

# 箱根町第6次総合計画 前期基本計画

---

## 実施計画〔改定版〕

令和2年度（2020年度）～令和4年度（2022年度）

令和2年5月

箱根町



## 目次

第1章 実施計画の概要.....	1
（1）実施計画の位置付け.....	1
（2）実施計画の目的.....	1
（3）実施計画の期間.....	1
（4）実施計画の対象とする事業.....	2
（5）財政見通しとの連動.....	2
（6）実施計画の進捗管理.....	2
（7）実施計画の構成.....	2
（8）実施計画の見直し.....	3
第2章 4つの重点施策.....	4
第3章 実施計画事業.....	7
（1）基本目標ごとの施策体系.....	7
（2）実施計画事業（施策別）の見かた.....	8
基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり.....	10
施策1 健康づくりの推進.....	11
施策2 子育て支援の充実.....	17
施策3 地域福祉の充実.....	27
施策4 高齢者福祉の充実.....	32
施策5 障がい者福祉の充実.....	41
施策6 社会保障の充実.....	44
施策7 ワーク・ライフ・バランスの実現.....	47
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり.....	48
施策8 学校教育の充実.....	49
施策9 生涯学習の推進.....	58
施策10 文化・芸術活動の推進.....	62
施策11 家庭教育の充実.....	64
施策12 青少年の健全育成.....	66
施策13 文化財の保護と活用.....	67
施策14 スポーツ活動の推進.....	73
施策15 男女共同参画・人権尊重の推進.....	76
施策16 多文化交流の実現.....	78

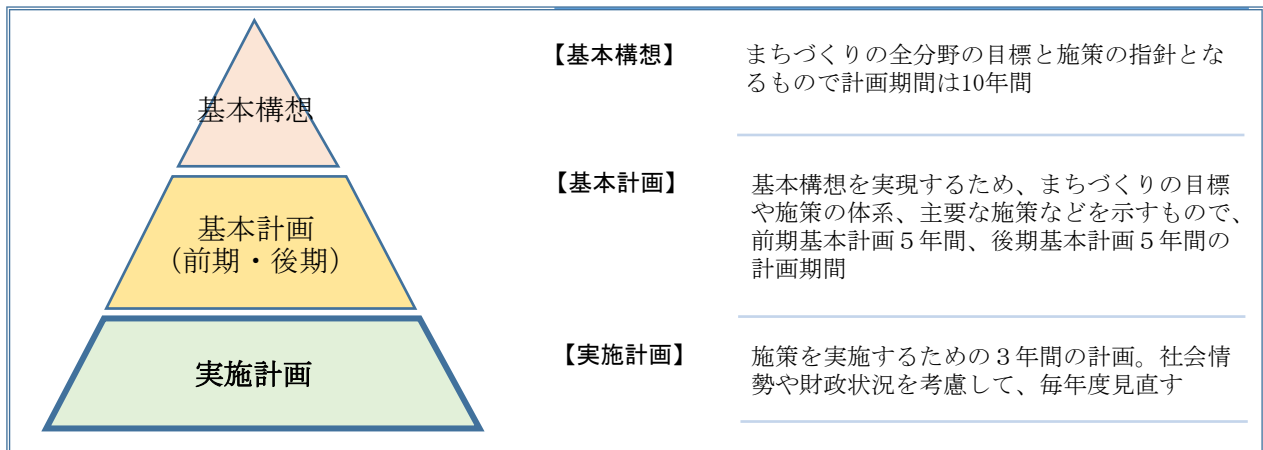
基本目標3	誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり .....	82
施策17	道路・交通網の充実 .....	83
施策18	住環境の整備 .....	91
施策19	生活環境の整備 .....	97
施策20	上下水道の整備 .....	100
施策21	地域交通の利便性の確保 .....	104
基本目標4	環境にやさしく、安全・安心なまちづくり .....	105
施策22	循環型社会の形成 .....	106
施策23	自然環境の保全 .....	112
施策24	景観の保全・形成 .....	116
施策25	防災対策の推進 .....	118
施策26	消防・救急対策の充実 .....	123
施策27	交通安全・防犯の充実 .....	129
基本目標5	癒しと文化を提供する観光産業づくり .....	131
施策28	観光資源の開発と活用 .....	132
施策29	観光拠点整備と魅力向上 .....	135
施策30	多様な観光資源を活用した誘客と受入態勢の整備 .....	139
施策31	箱根ジオパークの推進 .....	149
施策32	伝統産業や観光行事の振興 .....	151
基本目標6	行政の効率的経営と官民協働体制の強化 .....	154
施策33	協働のまちづくりの推進 .....	155
施策34	計画的な行財政運営 .....	159
第4章	計画の推進にあたって .....	165
(1)	財政見直し .....	165
(2)	財源不足への対応について .....	167
(3)	実施計画の推進体制、進行管理、評価の方法 .....	168
資料編	.....	171
(1)	施策別ロジック・モデル .....	171
(2)	見直した実施計画事業一覧 .....	219

## 第1章 実施計画の概要

### (1) 実施計画の位置付け

箱根町第6次総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画の3層で構成されており、実施計画は基本計画で定めた施策を実施するための具体的計画となるものです。

#### 【計画の体系】



### (2) 実施計画の目的

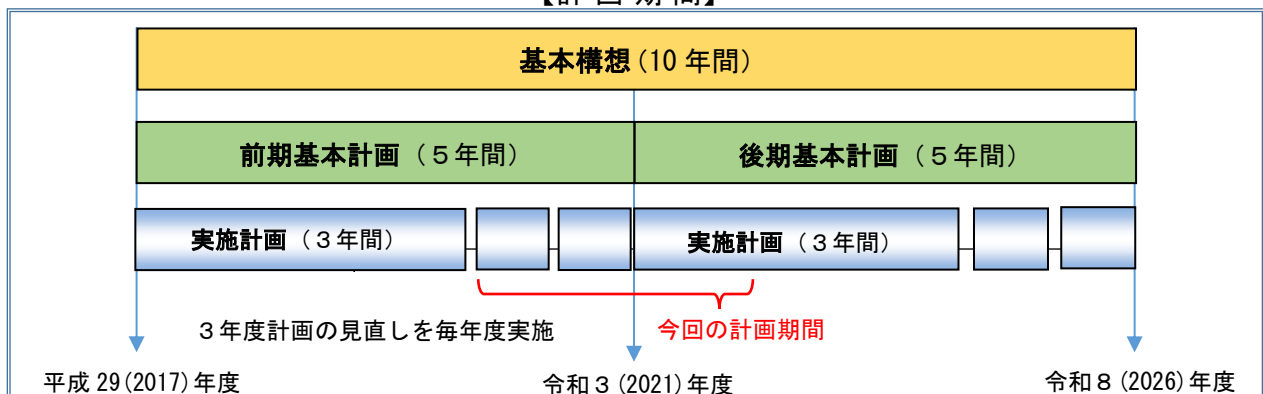
実施計画は、基本構想で定めた6つの基本目標について、その目的達成に向けて掲げた34の施策を具現化するため、町が取り組むべき具体的な事業(事業対象や目的、内容)を示すととともに、直近3年間の取組内容と事業費を明らかにするものです。

また、実施計画は、各年度の予算編成や事務事業の実施の際の指針とするものです。

### (3) 実施計画の期間

実施計画は、社会経済状況の変化や町民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応できるよう、毎年度、見直しをしています。改定版の計画期間は、令和2年度(2020年度)から令和4年度(2022年度)までの3年間とし、前期基本計画の総仕上げに向けて取り組むとともに、後期基本計画につなげることを意図して策定しました。

#### 【計画期間】



### (4) 実施計画の対象とする事業

基本計画で定めた 34 の施策を推進するために必要とされる全ての事務事業を対象とします。

このため、本町において主に政策的経費とされる一般会計の事業費だけではなく、経常的経費や、特別会計・企業会計で実施する事業、さらに、予算措置を伴わないものについても実施計画の対象とします。

### (5) 財政見通しとの連動

実施計画を着実に推進していくためには、計画期間内の財政の見通しを可能な限り明らかにし、事業の実施に要する財源を確保することが必要であるため、「中長期財政見通し」と連動させて策定しています。

ただし、実施計画に掲載している事業費は現時点における推計であり、今後の状況変化により、金額や実施年度を見直すことがあります。また、実施計画に掲載している事業費は必ず予算化されるものではなく、各年度の予算は、その時々状況に応じて、議会の議決を受けることにより確定していきます。

### (6) 実施計画の進捗管理

毎年度、各事務事業の実施状況及び計画期間中の目標達成状況を把握し、箱根町総合計画審議会に報告し、意見を伺ったうえで広く公表することで、適切な進行管理を図ります。

### (7) 実施計画の構成

本実施計画は、第1章の実施計画の概要に続き、第2章では、第6次総合計画前期基本計画において、町を挙げて組織横断的に力を入れて取り組むべき4つの重点施策分野である「防災力の強化」、「若者定住の促進」、「健康生活の推進」、「ブランド力の強化」に係る実施計画事業を掲載しています。

第3章では、基本計画で定めた6つの基本目標について、その目的を達成するために具体的に取り組むべき34の施策の施策体系別の実施計画事業を掲載しています。

第4章では、計画の推進にあたっての財政の見通しと、着実な進捗を図るための実施計画の見直しについて掲載しています。

## (8) 実施計画の見直し

実施計画は、社会経済状況の変化や町民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応できるように、毎年度、実施計画の見直しを行います。

令和元年5月に策定した改定版を基に、令和2年度の新規事業を追加するとともに、他の事業と統合又は事業名を変更した事業等については、見直しを行いました。

## 【見直しの内容】

区 分	事 業 数
新規事業	24
他の事業と統合又は事業名を見直した事業	10
完了した事業	15
経常費に移行して実施する事業	4
実施方法等を見直した事業	3

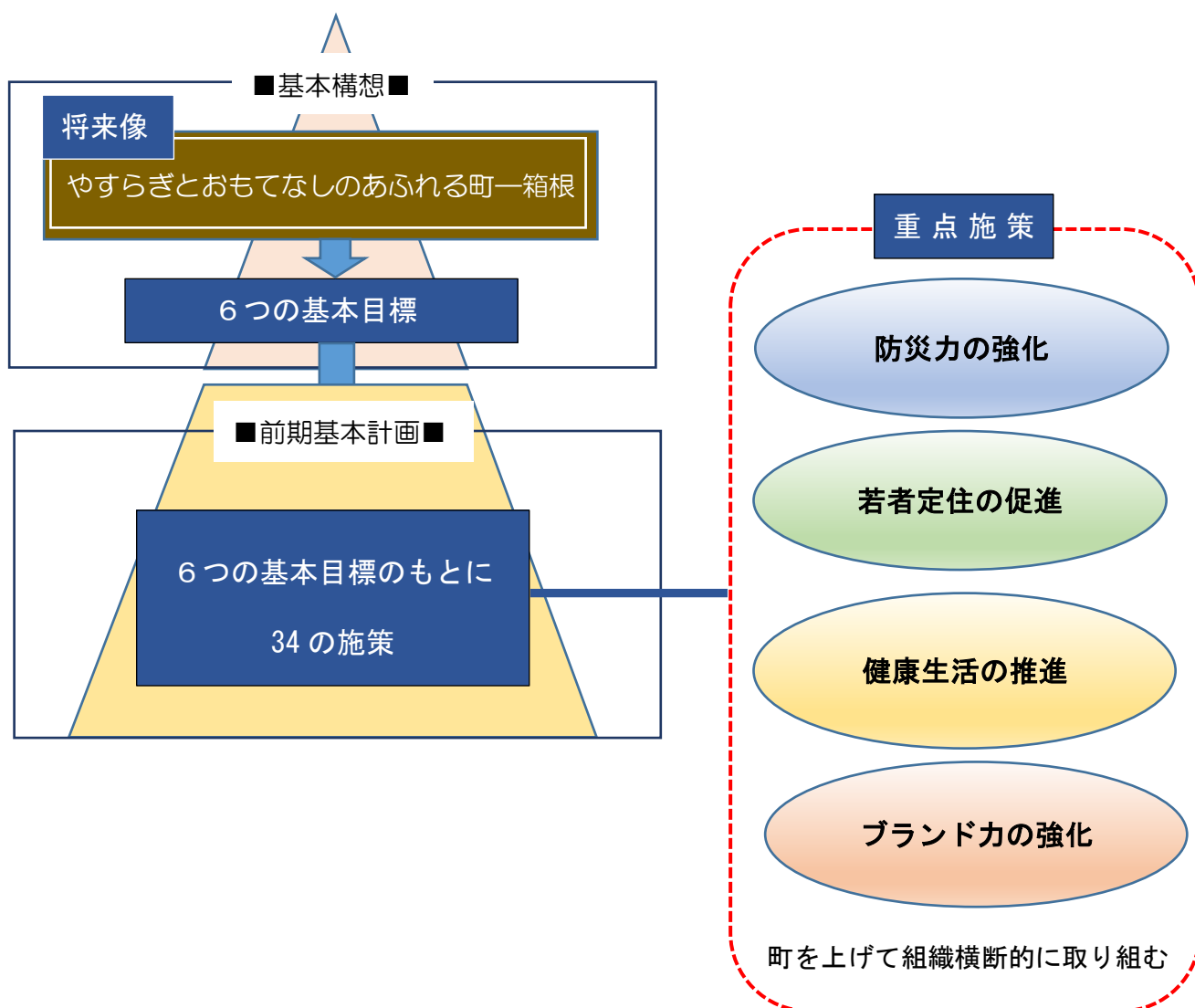
※各区分の事業一覧は、219, 220 ページのとおり。

## 第2章 4つの重点施策

危機的な財政状況への取組みを行財政改革により計画的に推進していかなければならない状況において、本計画に掲げる34の施策を推進していくためには、集中と選択の観点が必要となります。

そこで、34の施策を前提として、町を挙げて組織横断的に力を入れて取り組むべき4つの重点施策分野を設定します。この重点施策分野に関する施策については、役場内の関係部門間だけではなく、役場以外の人や組織が連携して施策を進めることにより、より一層の効果を上げることを目指します。

### 重点施策の位置付け





各重点施策分野の、「ねらい」と関連する施策と主な事業は次のとおりです。なお、主な事業の具体的内容は、後述する施策別事業の該当ページを示しています。

### 重点施策分野 1：防災力の強化

#### 【ねらい】

本町は火山の恵みを大いに享受して成り立っている町です。しかし、噴火災害と背中合わせであり、町民の生活環境や滞留する観光客の安全とやすらぎを確保することは本町の根幹に関わることです。

また、地震や風水害等の災害対策も含めて安全の確保は重要な施策です。

#### 【重点的に進める施策】

施策 1-3-4 安全対策の充実 (27 頁)

施策 4-25-3 情報発信体制の充実 (118 頁)

施策 4-25-4 自主防災活動の促進と防災意識の啓発 (118 頁)

施策 4-25-5 火山災害対策 (118 頁)

### 重点施策分野 2：若者定住の促進

#### 【ねらい】

人口減少高齢化が進む本町にとって、若者及びその世帯の定住を促進することは、急速な少子高齢化と人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持していく上で大切な要件となります。

#### 【重点的に進める施策】

施策 1-2-1 地域における子育ての支援 (17 頁)

施策 1-2-9 子育てしやすい住環境づくり (17 頁)

施策 2-8-1 園・小・中学校一貫教育(分離型)の推進 (49 頁)

施策 3-18-1 空き家バンクの創設 (91 頁)

### 重点施策分野3：健康生活の推進

#### 【ねらい】

「食」、「運動」、「社会参加」を柱とした「未病を改善する<sup>\*</sup>」取組を進め、幅広い世代に向けて、関係機関が連携し効果的な健康づくりを推進していく必要があります。

また、人口減少高齢化により、コミュニティ機能の希薄化が心配されていますが、地域においていきいきと暮らしていくことはその機能の維持・向上にもつながります。地域の課題を解決する上ではコミュニティの役割はますます重要となることから、その支援もしていく必要があります。

#### 【重点的に進める施策】

- 施策 1-1-1 健康づくりの推進（11 頁）
- 施策 1-1-2 健康づくり・食育の支援（11 頁）
- 施策 1-1-7 未病センターの設置（11 頁）
- 施策 1-3-3 見守り活動・福祉活動への理解促進（27 頁）
- 施策 1-3-6 地域交流・異世代交流の推進（27 頁）
- 施策 1-3-7 ボランティア活動の推進（27 頁）
- 施策 2-10-1 地域に根ざした文化活動の支援（62 頁）
- 施策 6-33-4 地域コミュニティ活動の支援（155 頁）

### 重点施策分野4：ブランド力の強化

#### 【ねらい】

まちのブランド力を高め、観光産業の成熟化や魅力アップ、おもてなしの向上などにつなげて、観光客の増加を図るとともに、箱根町への移住を希望する人を増やし、その希望に応えていくことが大切です。

#### 【重点的に進める施策】

- 施策 3-18-3 お試し居住制度の創設（91 頁）
- 施策 5-28-1 温泉地のブランド化促進（132 頁）
- 施策 5-28-5 体験プログラムの充実と企画・販売（132 頁）
- 施策 5-30-1 顧客・マーケットに対応した宣伝・広報の推進（139 頁）

※未病を改善する：「未病」とは、健康と病気を2つの明確に分けられる概念として捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものと捉え、このすべての変化の過程を表す概念。神奈川県では、超高齢社会において、この「未病の改善」の取組を進めることにより、誰もが健康で長生きできる社会を目指している。

## 第3章 実施計画事業

## (1) 基本目標ごとの施策体系

第6次総合計画前期基本計画においては、基本構想で定めた6つの基本目標について、その基本目標を達成するための方向性や手段を示す施策を設定しています。設定された施策の数は基本目標ごとに異なります。

## 基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

## 基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策1	健康づくりの推進	11頁
施策2	子育て支援の充実	17頁
施策3	地域福祉の充実	27頁
施策4	高齢者福祉の充実	32頁
施策5	障がい者福祉の充実	41頁
施策6	社会保障の充実	44頁
施策7	ワーク・ライフ・バランスの実現	47頁

**施策**

基本目標ごとに具体的な施策を体系的に示しています。

施策別の実施計画事業の掲載ページを示しています

### 第3章 実施計画事業

#### (2) 実施計画事業（施策別）の見かた

各施策別の実施計画事業として、基本計画で定めた「今後の取組方針」、「目標とする指標」をもとに、「計画事業費」と「施策の展開と施策担当課・施策責任者」を示しています。

あわせて、「実施計画事業一覧」として、各施策を推進するための具体的な実施計画事業の内容等について、各事業別に示しています。

#### 基本目標

基本構想で定めた6つの基本目標を示しています

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

#### 施策

前期基本計画で定めた34の施策を示しています

施策 1 健康づくりの推進

#### 今後の取組方針

前期基本計画で定めた施策の取組方針を示しています

今後の取組方針  
 ◇町民一人一人の健康づくりを支援し、健康診査の周知徹底を図り、特定保健指導についても、積極的な支援を図っていきます。  
 ◇安心して町内で一次医療<sup>\*</sup>を受けることができる環境整備と救急医療・災害時医療体制の整備・充実を推進します。

#### 目標とする指標

前期基本計画で定めた目標指標を示しています

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	特定健康診査の受診率（受診者数÷対象者数）	33.9%	60%
2	がん検診の受診率	28.7%	50%
3	温水プールの年間利用者数	24,734人	27,000人
4	休日の急病者の一次救急医療の確保（医科）	54日	54日

#### 計画事業費

施策毎に見込まれる事業費と財源を年度別に示しています

単位：千円

「施策1」 全体の計画事業費 <sup>*</sup>	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		136,348	203,397
特定財源	80,385	144,283	2,183
一般財源	55,963	59,114	49,814

<sup>\*</sup>この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

#### 施策の展開と 施策担当課・ 施策責任者

前期基本計画で定めた施策の展開の具体的項目と、その担当課、さらに施策全体の責任者を示しています

施策の展開 <sup>*</sup>	施策担当課	施策責任者
1-1-1 健康づくりの推進	保険健康課 生涯学習課	福祉部長
1-1-2 健康づくり・食育の支援		
1-1-3 がん検診・成人歯科検診の受診促進		
1-1-4 感染症対策の推進		
1-1-5 特定健康診査、特定保健指導の促進		
1-1-6 健康づくり関係団体との協調		
1-1-7 未病センターの設置		
1-1-8 地域医療の充実		
1-1-9 救急医療・災害時医療体制の整備・充実		

<sup>\*</sup>「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

**実施計画事業**

各施策を具現化するために取り組む具体的な事業を示しています  
対象は、令和2～4年度の間に予算の事業費に計上がある、又は計上予定のものとしています

**事務事業名**

実施計画事業名と所管課を示しています  
特別会計事業は、カッコ書きで会計名を記載しています  
令和3年度以降の新規事業には、事業名の前に（仮称）を入れています

実施計画事業一覧

- 対象**  
実施する事業の対象者を示しています
- 目的**  
実施する事業の目的を示しています
- 事業概要**  
実施する事業の概要を示しています
- 取組内容**  
実施計画期間（3年間）に実施する具体的な取組内容を年度別に示しています
- 事業費**  
実施計画期間（3年間）に見込まれる事業費とその財源を年度別に示しています  
なお、令和2年度欄は、当初予算額を記載しています

事業名	健康づくり推進事業		保険健康課
対象	一般町民及び町民のうち健康診査等で生活習慣の改善が必要とされた者		
目的	町民の健康づくりを推進する		
事業概要	「健康・食育はこね21」に基づき、各種事業を通じて町民の健康づくりや食育の取組みを推進する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種健康教室の開催</li> <li>食育推進のための教室開催</li> <li>健康福祉フェスティバルの開催</li> <li>未病センターを活用した健康支援プログラムの実施</li> <li>未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施</li> <li>ウォーキングマップの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種健康教室の開催</li> <li>食育推進のための教室開催</li> <li>健康福祉フェスティバルの開催</li> <li>未病センターを活用した健康支援プログラムの実施</li> <li>未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施</li> </ul>	同左
事業費（千円）	5,359	2,619	2,619
特定財源	3,235	1,151	1,151
一般財源	2,124	1,468	1,468
事業名	総合保健福祉センター整備事業		保険健康課
対象	総合保健福祉センターさくら館		
目的	安定した運営を行うため機械設備等の整備を実施し、施設の維持を図る		
事業概要	経年劣化した機械設備等を適宜更新する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コージェネレーションシステム改修工事設計委託</li> <li>外壁タイル改修工事</li> <li>機械設備建築関係工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コージェネレーションシステム改修工事</li> <li>非常用放送設備等更新工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレート熱交換器整備工事</li> </ul>
事業費（千円）	85,369	151,369	5,000
特定財源	74,600	140,600	0
一般財源	10,769	10,769	5,000

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策 1	健康づくりの推進	11 頁
施策 2	子育て支援の充実	17 頁
施策 3	地域福祉の充実	27 頁
施策 4	高齢者福祉の充実	32 頁
施策 5	障がい者福祉の充実	41 頁
施策 6	社会保障の充実	44 頁
施策 7	ワーク・ライフ・バランスの実現	47 頁

施策 1 健康づくりの推進

今後の  
取組方針

◇町民一人一人の健康づくりを支援し、健康診査の周知徹底を図り、特定保健指導についても、積極的な支援を図っていきます。  
◇安心して町内で一次医療\*を受けることができる環境整備と救急医療・災害時医療体制の整備・充実を推進します。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	特定健康診査の受診率（受診者数÷対象者数）	33.9%	60%
2	がん検診の受診率	28.7%	50%
3	温水プールの年間利用者数	24,734人	27,000人
4	休日の急病患者の一次救急医療の確保（医科）	54日	54日

単位：千円

「施策1」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		136,348	203,397
特定財源	80,385	144,283	2,183
一般財源	55,963	59,114	49,814

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-1-1 健康づくりの推進	保険健康課 生涯学習課	福祉部長
1-1-2 健康づくり・食育の支援		
1-1-3 がん検診・成人歯科検診の受診促進		
1-1-4 感染症対策の推進		
1-1-5 特定健康診査、特定保健指導の促進		
1-1-6 健康づくり関係団体との協調		
1-1-7 未病センターの設置		
1-1-8 地域医療の充実		
1-1-9 救急医療・災害時医療体制の整備・充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

\*一次医療：健康管理、予防、一般的な疾病や外傷に対処して町民の日常生活に密着した医療・保健・福祉サービスを提供する。かかりつけ医を中心とした地域医療体制。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	健康づくり推進事業		保険健康課
対象	一般町民及び町民のうち健康診査等で生活習慣の改善が必要とされた者		
目的	町民の健康づくりを推進する		
事業概要	「健康・食育はこね21」に基づき、各種事業を通じて町民の健康づくりや食育の取組みを推進する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種健康教室の開催</li> <li>食育推進のための教室開催</li> <li>健康福祉フェスティバルの開催</li> <li>未病センターを活用した健康支援プログラムの実施</li> <li>未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施</li> <li>ウォーキングマップの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種健康教室の開催</li> <li>食育推進のための教室開催</li> <li>健康福祉フェスティバルの開催</li> <li>未病センターを活用した健康支援プログラムの実施</li> <li>未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施</li> </ul>	同左
事業費（千円）	5,359	2,619	2,619
特定財源	3,235	1,151	1,151
一般財源	2,124	1,468	1,468

事業名	総合保健福祉センター整備事業		保険健康課
対象	総合保健福祉センターさくら館		
目的	安定した運営を行うため機械設備等の整備を実施し、施設の維持を図る		
事業概要	経年劣化した機械設備等を適宜更新する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コージェネレーションシステム改修工事設計委託</li> <li>外壁タイル改修工事</li> <li>機械設備建築関係工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コージェネレーションシステム改修工事</li> <li>非常用放送設備等更新工事</li> </ul>	・プレート熱交換器整備工事
事業費（千円）	85,369	151,369	5,000
特定財源	74,600	140,600	0
一般財源	10,769	10,769	5,000



基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	総合保健福祉センター利用促進事業		保険健康課
対象	町民等		
目的	健康づくり推進とさくら館利用促進を図る		
事業概要	町民の健康増進と総合保健福祉センター利用促進のため、巡回バスを運行する。		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・巡回バスの運行	同左	同左
事業費（千円）	3,080	3,080	3,080
特定財源	0	0	0
一般財源	3,080	3,080	3,080

事業名	特定健康診査等事業（国民健康保険特別会計）		保険健康課
対象	国民健康保険に加入している40～74歳の方		
目的	生活習慣病の早期発見、早期治療により医療費の抑制を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診査（身体計測、脂質・肝機能・血糖検査等）を実施し、加入者の健康保持・増進を図る</li> <li>・町民の健康づくりのため、未受診者への受診勧奨を行い、特定健康指導対象者への実施勧奨を行い、特定保健指導を実施し、疾病の予防・改善のための生活習慣の見直しや、指導終了まで継続できるような支援をし重症化予防につなげ、医療費の削減に努める</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診率の向上</li> <li>・特定保健指導の充実</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	15,573	11,747	11,923
特定財源	6,523	6,621	6,720
一般財源	9,050	5,126	5,203

## 基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	生活習慣病予防推進事業		保険健康課
対象	がん検診(子宮・肺・大腸・胃・乳・前立腺)、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、成人歯科健康診査、一般健康診査の対象者		
目的	生活習慣病のうち特にがんの早期発見を図ることにより早期治療につなげ、これらに起因する死亡を減少させる		
事業概要	生活習慣病の予防、早期発見・早期治療のための検診を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般健康診査 ・肝炎ウイルス検診</li> <li>・各種がん検診 ・成人歯科健康診査</li> <li>・がん検診精度管理委託</li> <li>・胃がんリスク検診</li> </ul>		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・集団及び個別による検診の実施	同左	同左
事業費(千円)	22,575	25,000	26,000
特定財源	730	1,000	1,000
一般財源	21,845	24,000	25,000

事業名	女性特有のがん検診推進事業		保険健康課
対象	子宮頸がん検診は20歳、30歳、35歳、40歳、乳がん検診は40歳に達した町民(女性)		
目的	女性特有のがんの早期発見、早期治療を図る		
事業概要	特定の年齢に達した町民に対して、無料クーポン券を発行し、子宮がん及び乳がん検診の受診率向上を図るとともに、正しい知識を普及し、意識啓発を推進する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・検診手帳作成 ・クーポン券の発行及び配布	同左	同左
事業費(千円)	409	450	450
特定財源	26	32	32
一般財源	383	418	418

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	風しん対策事業		保険健康課
対象	風しんの抗体保有率の低い41歳から58歳の男性		
目的	先天性風しん症候群の発症を防止する。		
事業概要	抗体保有率の低い世代に対して無料クーポン券を発行し、抗体検査および予防接種を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	抗体検査及び予防接種の実施	同左	-
事業費（千円）	3,313	3,500	-
特定財源	1,339	1,500	-
一般財源	1,974	2,000	-

事業名	地域医療体制推進事業		保険健康課
対象	町民、観光客		
目的	地域住民及び観光客の安心と安全を守るために、医療体制を確保する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱根地域で開院している医師に対し補助を行う</li> <li>・町内医療機関の医療水準向上を図り、町内医療機関のかかりつけ医を推進するため、診療所建替費用の借入金に係る利子補給及び医療機器購入等の費用の一部を補助する</li> <li>・今後の地域医療体制について検討する</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器導入補助</li> <li>・診療所運営補助</li> <li>・類似自治体への視察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器導入補助</li> <li>・診療所運営補助</li> </ul>	同左
事業費（千円）	8,213	8,321	8,354
特定財源	0	0	0
一般財源	8,213	8,321	8,354

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	地震等災害医療対策事業		保険健康課
対象	町民全般、観光客		
目的	発災時に必要な医療資機材の備蓄および管理を行う		
事業概要	地震等の災害に備え、医薬品、衛生材料、医療器材(隔年)の更新を行う 町内医療機関へ非常用発電機を配備する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害医療資機材の更新</li> <li>・災害医療用廃棄物処理</li> <li>・非常用発電機の整備</li> </ul>	同左	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害医療資機材の更新</li> <li>・災害医療用廃棄物処理</li> </ul>
事業費(千円)	1,657	3,151	587
特定財源	455	0	0
一般財源	1,202	3,151	587

事業名	休日急患救急医療推進事業		保険健康課
対象	町民、観光客		
目的	休日に安心して必要な医療を受けられるよう急病者の一次救急医療を確保する		
事業概要	小田原医師会に委託し、町内医療機関の輪番制による一次救急医療を実施する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日急患救急業務委託</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	6,373	5,907	5,907
特定財源	0	0	0
一般財源	6,373	5,907	5,907

施策2 子育て支援の充実

今後の  
取組方針

◇「箱根町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、総合的に各種施策を推進し、子育て支援制度の周知と利用促進を図ります。  
◇少子化対策や子どもの最善の利益\*の確保に向けて課題に応じた施策を総合的に推進していきます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	認定こども園・保育所待機児童数	0人	0人
2	放課後児童クラブ待機児童数	0人	0人
3	乳幼児健康診査受診率	97.3%	100%
4	子育て支援講座参加者数	25人	30人

単位：千円

「施策2」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	64,631	92,920	127,420
特定財源	21,258	20,645	55,245
一般財源	43,373	72,275	72,175

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-2-1 地域における子育ての支援	子育て支援課 都市整備課 学校教育課 生涯学習課	福祉部長
1-2-2 多様な保育サービスの充実		
1-2-3 放課後児童対策の充実		
1-2-4 母子の健康の促進		
1-2-5 教育環境の整備		
1-2-6 子どもの人権擁護の推進		
1-2-7 ひとり親家庭等への支援		
1-2-8 子どもの貧困対策の推進		
1-2-9 子育てしやすい住環境づくり		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

\*子どもの最善の利益：子どもの生活環境のいかなる変化も子どもの福祉の観点から決定されるべきだという考え方。

## 基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

### 実施計画事業一覧

事業名	子ども・子育て支援事業計画策定事業		子育て支援課
対象	子ども(おおむね18歳未満)とその家族、地域住民、事業主		
目的	子ども子育て支援法第61条に基づき、次世代育成支援対策推進法に基づく計画等を一体化した子どもに関する総合的な計画を策定する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現計画が令和6年度までの計画期間であるため、「箱根町子ども・子育て支援事業計画」を策定する</li> <li>・箱根町子ども・子育て会議において計画の進捗管理を行う</li> </ul>		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・箱根町子ども・子育て会議の開催と計画の進捗管理	同左	同左
事業費(千円)	0	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

事業名	子育て支援センター等運営事業		子育て支援課
対象	就園前の子育てをしている家庭の子育て支援		
目的	少子化・核家族化に伴う育児不安解消、育児支援及び親子での遊びの場の提供		
事業概要	子育てをしている家庭が、安心してゆとりある育児ができ、子育て期間が楽しい時期となるようアドバイスや支援をするため、子育て支援センター等の運営を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・仙石原子育て支援センターと湯本子育てサロン、宮城野子育てサロンの運営	同左	同左
事業費(千円)	4,691	5,919	5,919
特定財源	3,034	2,452	2,452
一般財源	1,657	3,467	3,467

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	箱根っこわくわくふれあい事業		生涯学習課
対象	小学校児童(兄弟姉妹、親子での参加があった場合には、園児や中学生を含む)		
目的	自立心や思いやりを育むなど、子どもたちの健全育成を図る		
事業概要	ボランティアの協力のもと、小学校の特別教室や公民館等を活動拠点として、さまざまな体験活動の場を提供する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・さまざまな体験活動を通じて、子どもたちの健全育成を図る	同左	同左
事業費(千円)	128	128	128
特定財源	0	0	0
一般財源	128	128	128

事業名	子育て世代包括支援事業		子育て支援課
対象	子どもとその家族及び妊婦等		
目的	妊娠を望んだときから子育て期まですべての子どもが健やかに育つよう切れ目のない支援をしていく		
事業概要	妊娠前から子育て期の全児童と家庭に対し、支援調整・情報提示を展開する機関として新たに設置し、併せて虐待防止のための相談・支援等を行う家庭総合支援拠点を立ち上げ、ママ・パパサポート事業として展開する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点の運営 ・助産師・訪問、個別支援計画作成補助 ・個人情報管理用物品の整備 ・包括支援センターパンフレット印刷	・子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点の運営 ・助産師・訪問、個別支援計画作成補助	同左
事業費(千円)	653	225	225
特定財源	0	0	0
一般財源	653	225	225

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	夜間保育施設補助事業		子育て支援課
対象	夜間保育に欠ける児童を受託するための保育施設		
目的	夜間保育を行っている私設保育施設の運営を支援する		
事業概要	夜間保育を実施している施設に対して一部補助し、町の保育方針を伝えたり、保育に欠ける児童の情報を得ることで、適正な運営の管理を図る 補助基準：児童1人あたり 170円/日		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・夜間保育施設へ補助金の交付 (1施設見込)	同左	同左
事業費（千円）	714	918	918
特定財源	0	0	0
一般財源	714	918	918

事業名	乳幼児保育等利用費補助事業		子育て支援課
対象	0～2歳児課税世帯の認可外等の教育・保育施設の保育料と0～5歳児の給食費		
目的	国の無償化の対象外の費用について、保育料等の補助を行い、幼児教育・保育に関する経済的負担を軽減し子育て支援の充実を図る		
事業概要	幼児教育・保育無償化に際し、国の無償化の対象とならない0～2歳児課税世帯の保育料と0～5歳児給食費用について補助する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・乳幼児保育料及び給食費の補助	同左	同左
事業費（千円）	1,782	1,782	1,782
特定財源	0	0	0
一般財源	1,782	1,782	1,782



基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	(仮称) ファミリーサポートセンター運営事業		子育て支援課
対象	子どもの預かりの援助を行いたい者と援助を受けたい者		
目的	地域における育児の相互援助活動を推進するとともに、早朝・夜間等の緊急時の預かりや、ひとり親家庭等の支援など多様なニーズへの対応を図る		
事業概要	子どもの預かりの援助を受けたい者(依頼会員)と当該援助を行いたい者(提供会員)がお互いに助け合う会員組織の会員となり、センターのアドバイザーが相互援助活動の調整等を行い、地域における育児の相互援助活動を推進していく		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・ファミリーサポートセンター立上げ検討	・ファミリーサポートセンター立上げ検討	・ファミリーサポートセンター立上げ着手
事業費(千円)	0	0	5,000
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	5,000

事業名	小児医療費助成事業		子育て支援課
対象	中学校卒業までの者		
目的	小児保健の受診の向上と小児家庭の生活の安定を支援する		
事業概要	中学校卒業までの者の入院、通院に係る、医療費の自己負担分を助成する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・入院・通院に係る医療費の助成	同左	同左
事業費(千円)	20,676	20,676	20,676
特定財源	2,569	2,569	2,569
一般財源	18,107	18,107	18,107

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	新生児聴覚検査費助成事業		子育て支援課
対象	令和2年4月1日以降に出生した生後1か月未満の新生児		
目的	新生児の聴覚検査費用を助成することで、その経済的負担を軽減し、音声言語発達等への影響を最小限に抑える。		
事業概要	新生児の聴覚障害の早期発見及び早期療育を行うため初回検査に要する費用を助成する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・新生児聴覚検査費用の助成	同左	同左
事業費（千円）	550	550	550
特定財源	0	0	0
一般財源	550	550	550

事業名	母子保健活動推進事業		子育て支援課
対象	妊婦等とその家族、乳幼児とその保護者		
目的	妊娠期から幼児期までの母親と子どもの健康の保持と増進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦・乳幼児健康診査等や訪問により妊娠期から幼児期までの心身の健康管理を行う</li> <li>・妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行い、母子保健の充実を図る</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健法に基づく妊婦健康診査及び乳幼児健康診査の実施</li> <li>・妊産婦及び乳幼児健康教育の実施</li> <li>・不妊・不育症治療費助成</li> <li>・産後ケア専門家の派遣</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	6,799	11,170	11,280
特定財源	125	94	94
一般財源	6,674	11,076	11,186

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	産婦健康診査費助成事業		子育て支援課
対象	令和2年4月1日以降に出生した産後8週以内の産婦		
目的	産後間もない産婦の身体と心の回復状態を確認するための健診費用を助成することにより、産後うつ等の予防や子育て支援の充実を図る		
事業概要	産後間もない母体の身体的回復や精神状態を把握するため産後2週間と産後1か月の産婦健康診査を対象に、その費用を助成する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・産婦健康診査費用の助成	同左	同左
事業費（千円）	1,203	1,203	1,203
特定財源	275	275	275
一般財源	928	928	928

事業名	仙石原公園整備事業		都市整備課
対象	公園利用者（町民及び観光客）		
目的	町内唯一の近隣公園である仙石原公園の維持補修及び施設の充実を図り、公園利用者が安心して集い、健康増進等を行うことができる公園にする		
事業概要	仙石原公園は、緑豊かで多くの人々が集い、憩える場となっており、この恵まれた環境を活かし、公園利用者が休息や運動等のレクリエーション活動を通じて健康増進するとともに、災害時における安全な避難地としての機能を有する空間形成を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	・公園施設改修 （便所改修・設計委託）	・公園施設改修 （公園管理棟改修）
事業費（千円）	0	7,610	37,000
特定財源	0	0	34,600
一般財源	0	7,610	2,400

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	認定こども園整備事業		子育て支援課
対象	町立認定こども園		
目的	認定こども園の安全で快適な保育環境等を確保する		
事業概要	認定こども園において、園舎の整備や設備の更新を行うとともに保育環境用、給食用の備品の更新・購入を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、設備の整備(湯幼、仙幼)</li> <li>給食用備品(大型冷凍・冷蔵庫)更新(仙幼)</li> <li>保育用備品購入(湯幼・仙幼)</li> <li>乳児室床張替(湯幼)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、設備の整備(湯幼、仙幼)</li> <li>保育用・給食用備品更新(湯幼、仙幼)</li> <li>施設内外補修等(湯幼)</li> <li>備品購入(湯幼・仙幼)</li> <li>床面補修(1/2面)仙幼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、設備の整備(湯幼、仙幼)</li> <li>保育用・給食用備品更新(湯幼、仙幼)</li> <li>施設内外補修等(湯幼・仙幼)</li> <li>備品購入(湯幼・仙幼)</li> <li>床面補修(1/2面)仙幼</li> </ul>
事業費(千円)	3,451	14,500	14,500
特定財源	0	0	0
一般財源	3,451	14,500	14,500

事業名	町立保育園整備事業		子育て支援課
対象	宮城野保育園		
目的	保育所の安全で快適な保育環境等を確保する		
事業概要	保育所の設備等の維持管理を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育用、給食用備品の更新</li> </ul>	同左
事業費(千円)	-	500	500
特定財源	-	0	0
一般財源	-	500	500

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	箱根保育教育推進事業		子育て支援課
対象	町立認定こども園、保育所に通う3歳児から5歳児		
目的	のびのびと心温かい箱根の子どもの育成(人間関係づくりや人間性、社会性の育成)		
事業概要	幼・小・中一貫教育である『箱根ハートフルプログラム』の一環として幼保共通の保育・教育プログラムを推進し、幼児期の心の発育を図る		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・箱根ハートフルプログラム実践 ・公開授業(各園)	同左	同左
事業費(千円)	123	125	125
特定財源	50	50	50
一般財源	73	75	75

事業名	子育て家庭応援事業		子育て支援課
対象	支援の必要なすべての子どもとその保護者		
目的	法規定に基づき、支援を要するすべての子を視野に入れた総合的支援体制を整備し、児童福祉の向上を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児家庭全戸訪問を行うとともに、支援の必要な家庭には養育支援訪問やヘルパーの派遣を行う</li> <li>・要保護児童対策地域協議会及び子ども家庭総合支援拠点の運営を行い、個々のケースについて関係機関と連携を図りながら児童虐待防止体制の整備の充実</li> </ul>		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児家庭全戸訪問</li> <li>・養育支援訪問</li> <li>・専門的相談支援</li> <li>・要保護児童対策地域協議会の運営</li> <li>・ケース会議</li> <li>・子ども家庭総合支援拠点運営</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	706	706	706
特定財源	378	378	378
一般財源	328	328	328

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	放課後児童健全育成事業		子育て支援課
対象	小学校1年生から6年生までの児童のうち、放課後、就労等により保護者が家庭にいない児童		
目的	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の健全育成を図る		
事業概要	保護者等が就労等により昼間家庭にいない小学生の健全な育成を図るため「放課後児童クラブ」を開設する 湯本こどもクラブ(湯本小学校区) 定員32名 箱根こどもクラブ(箱根の森小学校区) 定員27名 きんときクラブ(仙石原小学校区) 定員27名		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・各小学校区で放課後児童クラブの開設 ・業務委託の実施	同左	同左
事業費(千円)	22,320	26,073	26,073
特定財源	14,588	14,588	14,588
一般財源	7,732	11,485	11,485

事業名	放課後子ども教室運営事業		生涯学習課
対象	対象学区の児童		
目的	児童が放課後を安全・安心に過ごす居場所を提供し、家庭学習のサポートや様々な体験活動を行う		
事業概要	放課後、小学校の特別教室等において、家庭学習を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・児童生徒の放課後の居場所づくり、家庭学習のサポート	同左	同左
事業費(千円)	371	371	371
特定財源	226	226	226
一般財源	145	145	145

事業名	こども宅食サービス事業		子育て支援課
対象	ひとり親世帯及び養育支援訪問事業その他児童福祉、母子保健施策の対象児と一部その世帯員で中学校卒業まで		
目的	児童の生活の安定、見守りを含む子育て機能の向上・充実を図る		
事業概要	小中学校の給食の長期休暇中の平日の昼食を配食により提供し、併せて児童を見守る機能とする		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・宅食サービスの実施	同左	同左
事業費(千円)	464	464	464
特定財源	13	13	13
一般財源	451	451	451

施策3

地域福祉の充実

今後の  
取組方針

◇町民自らが福祉に取り組む地域福祉のまちづくりを目指し、地域による見守り体制の充実に努めます。  
◇住み慣れた地域で安全・安心な生活が持続できるよう、ともに生きる地域福祉体制の構築を図ります。

目 標 と す る 指 標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	ボランティア団体数	10 団体	12 団体
2	住民交流会（サロン）設置地域数及び団体数	4 地域・9 団体	5 地域・12 団体

単位：千円

「施策3」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	31,738	25,508	26,119
	特定財源	3,018	18
一般財源	28,720	25,490	26,101

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施 策 の 展 開※	施策担当課	施策責任者
1-3-1 福祉意識の向上 1-3-2 地域で取り組む認知症対策の推進 1-3-3 見守り活動・福祉活動への理解促進 1-3-4 安全対策の充実 1-3-5 健康づくり・介護予防の充実 1-3-6 地域交流・異世代交流の推進 1-3-7 ボランティア活動の推進 1-3-8 情報提供・相談体制の充実 1-3-9 各種サービスの充実 1-3-10 社会福祉協議会への支援	福 祉 課	福祉部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

## 基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

### 実施計画事業一覧

事業名	認知症見守り支援事業			福祉課
対象	認知症による徘徊高齢者等			
目的	認知症に関する正しい理解の普及と認知症の方を介護する家族の負担を軽減するため、徘徊者を地域で見守る仕組みづくりを行う			
事業概要	徘徊高齢者SOSネットワークに登録があった方に対し、万が一の際に、速やかな発見ができるよう小型GPS発信機の利用を促進するとともに、地域住民に対し、認知症に関する正しい知識と理解を求めため、啓発用パンフレットを作成し、世帯配布する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・認知症高齢者等発見GPSシステム運用委託	同左	同左	
事業費（千円）	71	196	196	
特定財源	0	0	0	
一般財源	71	196	196	

事業名	生活支援体制整備事業（介護保険特別会計）			福祉課
対象	要支援1・2の方及び基本チェックリストで要支援相当と判定され介護予防・日常生活支援総合事業の対象となった者			
目的	介護予防・日常生活支援総合事業を充実させる			
事業概要	要支援1・2の方の生活支援サービスを検討するとともにサービスを委託・補助で実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・生活支援・介護予防体制整備推進協議会の開催 ・生活支援コーディネーターの配置	同左	同左	
事業費（千円）	6,002	6,002	6,002	
特定財源	4,847	4,847	4,847	
一般財源	1,155	1,155	1,155	



基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	介護予防普及啓発事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	65歳以上の一般高齢者（施設入所者を除く）		
目的	高齢者の自立を促し、介護予防の推進を図る		
事業概要	高齢者の積極的な活動参加を促進し、介護予防に関する知識の普及啓発を図るとともに、各教室を通して、体力・運動機能の維持向上を支援する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・介護予防運動教室等の開催	同左	同左
事業費（千円）	3,272	3,272	3,272
特定財源	2,863	2,863	2,863
一般財源	409	409	409

事業名	保健福祉サービス調整機構運営事業		福祉課
対象	保健福祉サービス調整機構		
目的	高齢者で保健福祉サービスを必要とする人々に対して最も適したサービスの種類、方法の検討及び調整を行う		
事業概要	老人福祉法に基づく、養護老人ホームへの入所者の決定や高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の評価を行うための組織である保健福祉サービス調整機構を運営する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・在宅サービス調整部会の開催 ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画管理委員会の開催	同左	同左
事業費（千円）	319	440	451
特定財源	0	0	0
一般財源	319	440	451

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	箱根町社会福祉協議会運営補助事業		福祉課
対象	箱根町社会福祉協議会		
目的	地域社会の福祉の向上と増進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指して各種事業を推進し、地域活動の活性化を図るため、(福)箱根町社会福祉協議会に対して補助を行う</li> <li>・地域活動の情報発信やボランティア登録者の増加などへの支援を行う</li> </ul>		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会への補助金交付</li> <li>・社会福祉協議会が行う地域活動の情報発信</li> <li>・ボランティア団体、住民交流会設置地域及び団体数の登録数の増加への支援</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	24,000	24,000	24,000
特定財源	0	0	0
一般財源	24,000	24,000	24,000

事業名	地域支え合い推進事業		福祉課
対象	町民全般		
目的	「箱根町地域福祉計画」及び「箱根町災害時要援護者避難支援計画」の推進を図る		
事業概要	「箱根町地域福祉計画」の進行管理を行うとともに、地域での見守り活動を推進し、災害時要援護者の支援体制を構築する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各計画の進捗状況の定期的な点検・把握等の進行管理</li> <li>・災害時要援護者名簿の更新</li> </ul>	同左	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各計画の進捗状況の定期的な点検・把握等の進行管理</li> <li>・災害時要援護者名簿の更新</li> <li>・要援護者システム用パソコン更新</li> </ul>
事業費(千円)	134	134	734
特定財源	0	0	0
一般財源	134	134	734

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	高齢者サポート事業			福祉課
対象	高齢者全般(施設入所者を除く)、特に独居高齢者の方			
目的	高齢者の多様な暮らし方の実現や自立の支援を図るとともに、町民による相互の支えあいのある地域包括ケアシステムを構築を推進する。			
事業概要	高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう地域で支えあう仕組みづくりを推進するとともに高齢者が安全に暮らせる支援施策を実施する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定者のごみ出し支援を地域の支援協力団体を通じて行う。</li> <li>・高齢者が運転する自家用車にブレーキとアクセル踏み間違いによる事故防止装置の後付けを推進するための補助を実施する。</li> <li>・ツアー型買い物支援サービスを実施し、高齢者の引きこもりを防止する。</li> </ul>	同左	同左	
事業費(千円)	738	738	738	
特定財源	18	18	18	
一般財源	720	720	720	

事業名	地域福祉計画策定事業			福祉課
対象	町民、町内に別荘を有する者、町内で働く者、学ぶ者、事業を営む者、活動する者			
目的	すべての町民がお互いを尊重し、理解し、相互に助け合うことのできる地域社会の実現を目指す			
事業概要	現計画の進捗管理とともに、現計画が令和2年度で終了することから、本町の将来を見据えた地域福祉のあり方や、その推進に向けての基本的な方針を定める「第3次地域福祉計画」を策定する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次計画の策定(計画期間:令和3~7年度)</li> </ul>	-	-	
事業費(千円)	6,476	-	-	
特定財源	3,000	-	-	
一般財源	3,476	-	-	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策4 高齢者福祉の充実

今後の  
取組方針

- ◇高齢者が住み慣れた地域で尊厳を保持し、自立生活の支援の目的のもとで、いつまでも暮らし続けられるよう地域包括ケアシステムの構築を目指します。
- ◇高齢者の社会参加などの取組を促進します。
- ◇「箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、保健・医療・福祉の連携を図りながら介護サービスの円滑な実施に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業の設置世帯数	42世帯	50世帯
2	長寿健康診査の受診率(受診者数÷対象者数)	36.7%	60%
3	配食サービス事業の年間の延べ配食数	4,645食	6,000食
4	老人クラブの会員数	668人	700人

単位：千円

「施策4」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		23,923	24,486
特定財源	10,844	10,855	11,433
一般財源	13,079	13,631	14,445

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-4-1 地域包括ケアシステムの構築	福祉課 保険健康課	福祉部長
1-4-2 地域支援事業の充実		
1-4-3 在宅福祉サービスの充実		
1-4-4 地域包括支援センターの機能強化		
1-4-5 高齢者の生きがいややりがいづくりの推進		
1-4-6 長寿健康診査受診率の向上		
1-4-7 高齢者の健康増進対策		
1-4-8 権利擁護の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	地域包括支援センター運営事業（介護保険特別会計）			福祉課
対象	地域包括支援センター			
目的	地域包括支援センターの円滑な運営を図る			
事業概要	高齢者の心身の健康維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上と増進のために必要な支援を包括的に担う地域包括支援センターの運営を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの機能強化を実施し業務委託を見直し</li> <li>・地域包括支援センター運営協議会の開催</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	16,651	16,651	16,651	
特定財源	13,445	13,445	13,445	
一般財源	3,206	3,206	3,206	

事業名	成年後見制度利用支援事業（介護保険特別会計）			福祉課
対象	認知症等により権利擁護を必要とする者			
目的	認知症等の高齢者の財産管理と施設入所の手続き等を実施する成年後見人等の申し立てを行い本人の権利を擁護し生活を支援する			
事業概要	認知症等により成年後見人制度を利用することが必要とされる者に対し、町長申し立てを実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度に対する町長申し立て</li> <li>・成年後見人等報酬助成</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	1,667	1,667	1,667	
特定財源	1,346	1,346	1,346	
一般財源	321	321	321	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	老人生きがい対策事業			福祉課
対象	老人クラブの会員を中心とした町内60歳以上の高齢者			
目的	高齢者の生きがいややりがいの高揚と相互交流を図る			
事業概要	高齢者の健康保持、教養の向上、交流の場等の生きがいの創出や日常生活の向上を図るための各種事業を実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・はつらつスポーツ大会、老人グラウンドゴルフ大会等の実施	同左	同左	
事業費（千円）	1,030	1,283	985	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,030	1,283	985	

事業名	ねんりんピック推進事業			福祉課
対象	ねんりんピック実行委員会			
目的	ねんりんピックを通して高齢者の生きがいや健康増進を図るとともに観光地箱根をPRする			
事業概要	第34回ねんりんピックかながわ2021大会の箱根会場開催に向け、箱根町大会実行委員会の運営に係る経費を補助するとともに本大会を通じて観光PRや地域の活性化を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・ねんりんピック箱根町実行委員会に対し、開催準備のために必要な経費の一部を補助する。	・ねんりんピック箱根町実行委員会に対し、開催に必要な経費の一部を補助する。	-	
事業費（千円）	120	1,500	-	
特定財源	0	0	-	
一般財源	120	1,500	-	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	箱根町シルバー人材センター運営補助事業		福祉課
対象	箱根町シルバー人材センター		
目的	シルバー人材センターの円滑な運営と事業の拡大を図る		
事業概要	箱根町シルバー人材センターの運営に対して補助し、高齢者の就労の場の確保を支援する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・補助金の交付	同左	同左
事業費（千円）	2,627	2,627	2,627
特定財源	0	0	0
一般財源	2,627	2,627	2,627

事業名	認知症施策推進事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	高齢者全般		
目的	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な医療、介護及び生活支援サービスを効果的に行える体制を構築するとともに、認知症ケアの普及啓発を図る		
事業概要	認知症対策の要となる認知症地域支援推進員を地域包括支援センター内に配備し、認知症に対する普及啓発や本人、家族に対する支援を充実・強化する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・認知症地域支援推進員の配置 ・認知症予防に関する普及啓発の推進	同左	同左
事業費（千円）	5,000	5,001	5,002
特定財源	4,038	4,038	4,038
一般財源	962	963	964

## 基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	在宅医療介護連携推進事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	高齢者及び在宅医療・介護に関わる者		
目的	高齢者が、医療と介護を必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らすことができるように在宅医療と介護の連携強化を図る		
事業概要	医療と介護を支える多職種間の相互理解・情報共有のための研修及び高齢者等からの在宅医療・介護に係る相談窓口の設置等を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・在宅医療・介護相談窓口の設置 ・多職種連携協働研修 ・在宅医療・介護連携推進講演会の開催	・在宅医療・介護相談窓口の設置 ・多職種連携協働研修	・在宅医療・介護相談窓口の設置 ・多職種連携協働研修 ・在宅医療・介護連携推進講演会の開催
事業費（千円）	2,281	2,250	2,281
特定財源	1,842	1,817	1,842
一般財源	439	433	439

事業名	独居高齢者葬祭支援事業		福祉課
対象	親族等の有無が不明で、行旅死亡人に該当しない65歳以上の独居高齢者		
目的	葬祭費用の一部を負担することで公衆衛生その他公共福祉に寄与する		
事業概要	墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定により、死体の埋葬又は火葬を行う者がいないとき又は判明しないときに、死亡地の市町村長が埋葬又は火葬を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・身寄りのない独居高齢者の葬祭費を一部負担する	同左	同左
事業費（千円）	288	288	288
特定財源	0	0	0
一般財源	288	288	288



基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	介護サービス利用者支援事業		福祉課
対象	在宅重度要介護者(要介護4、5)		
目的	在宅重度要介護高齢者を介護している家族の経済的負担を軽減する		
事業概要	箱根町に住所を有し、要介護4又は5の認定を受けた者で、支給する月の属する年度(但し、4月5月については、前年度)の住民税非課税世帯に属する者に、介護用品(紙おむつ等)を支給する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・介護用品(紙おむつ等)の支給	同左	同左
事業費(千円)	222	250	250
特定財源	0	0	0
一般財源	222	250	250

事業名	家族介護教室開催事業		福祉課
対象	町内在住者、町内在勤者		
目的	町民が介護保険制度や認知症について理解を深め、実際介護する立場になった際の介護技術について学ぶ		
事業概要	介護保険制度の説明、福祉用具事業所による福祉用具の紹介及び使い方の説明、調理実習等を行い、在宅で介護する家族に必要な情報を提供する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・家族介護教室の開催(全8回 平日午前4回、平日の夜及び休日4回開催)	同左	同左
事業費(千円)	100	60	60
特定財源	0	0	0
一般財源	100	60	60

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	地域自立生活支援事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	ひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯で、慢性疾患により日常生活に注意を要する状態にある者		
目的	家庭内の事故等への対応の体制整備に資する事業として、ひとり暮らし老人等の緊急時に対する不安を解消し、日常生活の安全確保を図る		
事業概要	24時間対応のオペレーターと直接連絡がとれる緊急通報装置を設置する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・ひとり暮らし老人等緊急通報システム委託	同左	同左
事業費（千円）	1,678	1,678	1,678
特定財源	1,356	1,356	1,356
一般財源	322	322	322

事業名	後期高齢者保健事業		保険健康課
対象	町内に住所を有する75歳以上の後期高齢者		
目的	健康診査を実施し、後期高齢者の健康保持・増進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康診査（身体計測、脂質・肝機能・血糖検査等）を委託（集団健診・個別健診）により実施する</li> <li>高齢者の健康づくりとして未受診者への受診勧奨を行い、受診者の状況を把握・指導し、高齢者の栄養指導、生活習慣病の発症や重症化予防につなげ、医療費の削減に努める</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・健康診査の実施 ・受診率の向上及び高齢者の健康増進対策の実施	同左	同左
事業費（千円）	12,795	13,588	14,430
特定財源	8,680	9,218	9,790
一般財源	4,115	4,370	4,640

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	老人福祉センターやまなみ荘整備事業			福祉課
対象	老人福祉センターやまなみ荘			
目的	利用者の利便の確保、安全対策、施設の維持管理を図る			
事業概要	老人福祉センターやまなみ荘の中長期修繕計画に基づき、改修工事を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・その他維持補修工事等	-	・浴室改修工事等	
事業費（千円）	1,143	-	2,254	
特定財源	0	-	0	
一般財源	1,143	-	2,254	

事業名	配食サービス事業			福祉課
対象	町内に居住するおおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯のうち老衰、心身の障害並びに傷病等の理由により食事の調理が困難な者			
目的	食事の調理が困難なひとり暮らし老人等の自宅に食事を提供することにより、健康の保持と食の自立を促し併せて、孤独感の解消及び健康状態の確認を図る			
事業概要	独居高齢者や高齢者世帯等に、ボランティア団体の寄木の会等を通じて配食サービスを行うとともに高齢者の見守り活動を行う 自己負担額：1食あたり360円			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・配食サービス委託	同左	同左	
事業費（千円）	3,920	2,841	2,843	
特定財源	1,764	1,237	1,243	
一般財源	2,156	1,604	1,600	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	はり・きゅう・マッサージサービス事業		福祉課
対象	町内に住所を有する満70歳以上の方		
目的	老人福祉の増進を図る		
事業概要	高齢者の健康の維持や増進を図るため、町内の治療院等で使用できるサービス券を年間3枚(1枚1,500円)を交付する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・はり・きゅう・マッサージサービス券の交付	同左	同左
事業費(千円)	420	420	420
特定財源	400	400	400
一般財源	20	20	20

事業名	敬老祝金支給事業		福祉課
対象	80歳、90歳、100歳に達した高齢者		
目的	多年にわたり、社会の進展に寄与してきた老人に敬愛の意を表し、その長寿を祝う		
事業概要	毎年9月1日現在引き続き3箇月以上本町に居住している者で、本町の住民基本台帳に記載されている者及び本町に居住する外国人で外国人登録法の規定に基づき登録されている者のうち、80歳、90歳、100歳に達した方に敬老祝金を支給する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・敬老祝金の支給	同左	同左
事業費(千円)	1,258	1,629	1,721
特定財源	0	0	0
一般財源	1,258	1,629	1,721

施策5 障がい者福祉の充実

今後の  
取組方針

◇障がいのある人もない人も住み慣れた地域でその人らしく自立し、安心して暮ら  
しいきいきと参加できるまちを目指します。  
◇障がいのある人の地域生活への支援、社会参加の促進、人にやさしいまちづくり  
の推進を図ります。

目 標 と す る 指 標		目 標 値 (年 度)	
		実績 (平成27年度)	目標 (令和3年度)
1	在宅障がい児者の通所率	100%	100%
2	在宅障がい児の機能訓練会等への参加者数(年間延べ人数)	241人	280人
3	訪問系サービス利用者数(人/月)	14人	20人

単位：千円

「施策5」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		21,701	18,844
特定財源	1,265	1,265	1,265
一般財源	20,436	17,579	17,631

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施 策 の 展 開※	施策担当課	施策責任者
1-5-1 サービスの充実	福 祉 課	福祉部長
1-5-2 権利擁護のための施策の充実		
1-5-3 差別の解消		
1-5-4 地域生活支援の促進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

## 基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

### 実施計画事業一覧

事業名	在宅重度障がい者等支援事業			福祉課
対象	身体障害者手帳1級・2級(聴覚・肢体不自由上肢を除く)、療育手帳A1・A2、特定疾患医療受給者証、小児特定疾患医療給付決定通知書所持者、精神障害者保健福祉手帳1級の者			
目的	身体障がい者等の社会活動への参加を促進するとともに、通院及び日常生活の利便を図る			
事業概要	人工透析者、重度障がい者等を対象に、タクシーの運賃のみ、自動車燃料費のみ、もしくは両方の一部を助成する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・福祉タクシー利用券・自動車燃料助成券の交付	同左	同左	
事業費(千円)	4,952	5,440	5,433	
特定財源	0	0	0	
一般財源	4,952	5,440	5,433	

事業名	心身障がい者福祉等推進事業			福祉課
対象	在宅の身体・知的・精神障がい児・者			
目的	在宅の身体・知的・精神障がい児・者の機能回復や社会参加等を促し、障がい福祉の充実を図る			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中活動の場を提供する施設に通所する際の交通費を扶助する</li> <li>・心身の発達に遅れのある児童等の機能回復等を行うため、在宅心身障がい児地域訓練会や児童言語訓練会を実施する</li> </ul>			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・知的障がい者・精神障がい者等施設通所交通費扶助 ・在宅心身障がい児機能回復訓練、療育指導	同左	同左	
事業費(千円)	5,220	5,704	5,763	
特定財源	0	0	0	
一般財源	5,220	5,704	5,763	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	地域活動支援センター事業			福祉課
対象	在宅の身体・知的・精神障がい者			
目的	地域活動支援センターを開設し、障がい者等の地域生活支援の促進を図る			
事業概要	地域活動支援センターの施設運営を特定の事業所に委託し、障がい者が有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作活動または生産活動の機会を提供し社会との交流の促進を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・地域活動支援センターの周知 ・地域活動支援センター運営委託	同左	同左	
事業費（千円）	7,700	7,700	7,700	
特定財源	1,265	1,265	1,265	
一般財源	6,435	6,435	6,435	

事業名	障がい者計画等策定事業			福祉課
対象	障がい者計画・障がい者福祉計画			
目的	障がいのある人もない人も住み慣れた地域でその人らしく自立し、安心して暮らし生き生きと参加できるまちづくりの実現を目指す			
事業概要	箱根町第3期障がい者計画・第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画が令和2年度で終了することから、町が今後取り組むべき障がい者施策の基本方向を定めると共に、町民、関係企業及び各種団体等が自主的かつ積極的な活動を行うための指針とともに基本計画を定める。また、策定した計画の進行管理を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・箱根町第4期障がい者計画（計画期間：令和3～8年度）・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画（計画期間：令和3～5年度）を策定	・計画の進行管理	同左	
事業費（千円）	3,829	0	0	
特定財源	0	0	0	
一般財源	3,829	0	0	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策6 社会保障の充実

今後の  
取組方針

◇適正な保険料率の算定と収納率の向上、医療費の適正化に努め、国民健康保険財政の安定化を図ります。  
◇生活安定への支援を図るとともに社会保障制度の提供バランスを保つようにします。

目 標 と す る 指 標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	国民健康保険料の収納率	74.7%	78%
2	高齢者の健康相談件数	205件	225件

単位：千円

「施策6」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		557,939	575,098
特定財源	86,579	90,467	90,600
一般財源	471,360	484,631	493,742

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施 策 の 展 開※	施策担当課	施策責任者
1-6-1 医療費の適正化	福 祉 課  保険健康課	福祉部長
1-6-2 保険料率の見直し		
1-6-3 収納率の向上		
1-6-4 介護保険の適正運営		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。



実施計画事業一覧

事業名	国民健康保険特別会計繰出金		保険健康課
対象	国民健康保険特別会計		
目的	制度の継続的安定的運営を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険特別会計の運営費に充てるため、一般会計から繰出しを行う</li> <li>・国民健康保険事業の健全化のため、適正な保険料の算定を行い収納率の向上及び医療費の適正化に努める</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・一般会計からの繰出し	同左	同左
事業費（千円）	138,004	137,038	136,079
特定財源	47,957	47,621	47,287
一般財源	90,047	89,417	88,792

事業名	後期高齢者医療特別会計繰出金		保険健康課
対象	後期高齢者医療特別会計		
目的	制度の継続的安定的運営を図る		
事業概要	後期高齢者医療特別会計の運営費に充てるため、一般会計から繰出しを行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・一般会計からの繰出し	同左	同左
事業費（千円）	174,241	174,269	177,405
特定財源	25,524	25,983	26,450
一般財源	148,717	148,286	150,955

事業名	介護保険特別会計繰出金		福祉課
対象	介護保険特別会計		
目的	制度の継続的安定的運営を図る		
事業概要	介護保険特別会計の運営費に充てるため、一般会計から繰出しを行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・一般会計からの繰出し	同左	同左
事業費（千円）	240,400	263,091	270,158
特定財源	13,098	16,863	16,863
一般財源	227,302	246,228	253,295

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業		福祉課
対象	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画		
目的	高齢者の多様な暮らし方の実現、高齢者の人権擁護と自立の支援、町民による相互の支えあいを基本理念とした地域包括ケアシステムの一層の推進を図る		
事業概要	高齢者のニーズや地域の課題を把握するとともに、箱根町第6次総合計画や箱根町地域福祉計画との整合性を図り、介護保険事業の円滑な取り組みを進めることを目的に、令和3～5年度の高齢者保健福祉サービス及び介護保険事業の指針となる第8期箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・介護保険法及び老人福祉法の内容に即した計画の改正を行う	・計画の進捗管理	同左
事業費（千円）	4,400	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	4,400	0	0

事業名	介護従事者等支援事業		福祉課
対象	町内の介護事業所に新たに就労する者及び既に勤務している者		
目的	町内の介護事業所における介護人材の確保及び充実等を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員初任者研修課程を修了した者に研修受講料の3分の1以内を補助する</li> <li>・町指定の日帰り温泉入浴施設を利用することができる「利用券」を年間20枚交付する</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・介護職員初任者研修受講料の補助 ・町内介護従事者に温泉施設利用券の交付	同左	同左
事業費（千円）	894	700	700
特定財源	0	0	0
一般財源	894	700	700

施策7 ワーク・ライフ・バランスの実現

今後の  
取組方針

◇男女共同参画社会の実現に向け、男女がともに仕事と家庭、地域活動等バランスよく参画し、町民及び事業者による職場環境づくりや多様な働き方のできる就業環境の整備について働きかけます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	認定こども園・保育所待機児童数(再掲)	0人	0人
2	子育て支援講座参加者数(再掲)	25人	30人

単位：千円

「施策7」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

※この施策のみで一般会計の事業費の対象がないため、計画事業費は0となっている

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-7-1 情報提供及び普及啓発	企画課 子育て支援課 保険健康課 生涯学習課	福祉部長
1-7-2 育児休暇取得の推進		
1-7-3 健診受診率の向上		
1-7-4 スポーツイベント、教室の開催		
1-7-5 子育てへの男性の参画促進		
1-7-6 女性の社会進出		
1-7-7 保育サービスの充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策8	学校教育の充実	49頁
施策9	生涯学習の推進	58頁
施策10	文化・芸術活動の推進	62頁
施策11	家庭教育の充実	64頁
施策12	青少年の健全育成	66頁
施策13	文化財の保護と活用	67頁
施策14	スポーツ活動の推進	73頁
施策15	男女共同参画・人権尊重の推進	76頁
施策16	多文化交流の実現	78頁

施策8

学校教育の充実

今後の  
取組方針

- ◇先人から文化・伝統・歴史を受け継ぎ、未来に大きな理想と明るい希望を持って、健康で豊かな生活を目指し、箱根の郷土を愛し、貢献できる子どもの育成を図ります。
- ◇地域の特色を活かした園・小・中学校一貫教育（分離型）を推進するとともに教育環境の充実に努めます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	町内小・中学校児童・生徒の地域行事への参加率	71.7%	80%
2	町内小・中学校児童・生徒の読書量が1日30分以上の割合	42.5%	70%
3	それぞれの子どもが持っている自尊感情（自分が大切な存在であると感じること）の度合い	54.7%	66.7%

単位：千円

「施策8」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	118,364	120,193	117,193
	特定財源	4,674	20,754
一般財源	113,690	99,439	115,139

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-8-1 園・小・中学校一貫教育（分離型）の推進	学校教育課	教育次長
2-8-2 箱根を語る子どもの育成		
2-8-3 確かな学力を身に付けた子どもの育成		
2-8-4 心豊かなより良い人間関係を築ける子どもの育成		
2-8-5 健康で意欲的に挑戦できる子どもの育成		
2-8-6 地域の特色を活かした学校づくり		
2-8-7 特別支援教育の充実		
2-8-8 教育環境の整備		
2-8-9 通学支援制度等の維持		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

## 基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

### 実施計画事業一覧

事業名	箱根教育推進事業		学校教育課
対象	町立小中学校の児童・生徒及び教職員		
目的	園・小・中一貫教育(分離型)で箱根教育を推進するための環境整備及び地域と連携した学力向上に向けて取り組む		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱根ハートフルプログラムによる幼稚園から中学校まで12年間の心の教育の実践</li> <li>・総合学力調査の実施 他</li> </ul>		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱根ハートフルプログラムの実践</li> <li>・総合学力調査の実施</li> <li>・特別支援学級合同キャンプの実施</li> <li>・演劇等鑑賞会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>
事業費(千円)	1,358	1,257	1,257
特定財源	0	0	0
一般財源	1,358	1,257	1,257

事業名	ICT活用教育推進事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒及び教職員		
目的	教育に必要なICT機器を整備し、児童・生徒の教育環境の向上を図るとともに、教職員の校務処理を支援する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒用及び教職員用のパソコン等を整備する</li> <li>・TV会議サービスを利用し、場所を移動することなく、学校間で教職員同士の会議等を実施する</li> </ul>		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29～令和元年度導入等機器借上</li> <li>・TV会議サービスの利用</li> <li>・プログラミング教材購入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>
事業費(千円)	41,584	41,240	41,240
特定財源	0	0	0
一般財源	41,584	41,240	41,240

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	生きた英語教育事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際性豊かな児童・生徒を育成する</li> <li>・英語の技能別の能力を客観的に把握する</li> </ul>		
事業概要	児童・生徒が国際理解教育の推進と生きた英語を学ぶために、町立小・中学校に外国人講師等を派遣するとともに、英語技能測定を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校へ外国人講師を派遣</li> <li>・英語技能検定の実施</li> <li>・小学校へ英語教育アドバイザーを派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>
事業費（千円）	6,396	6,396	6,396
特定財源	0	0	0
一般財源	6,396	6,396	6,396

事業名	英語検定取得促進事業（教育総務費）		学校教育課
対象	町内在住の小・中学生		
目的	外国人におもてなしの心を持って接することができる人材の育成を図りながら、町定住化の魅力の一環を担う		
事業概要	町内在住小・中学生の英検受験料の全額補助を行うとともに、英検3級合格対策講座を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英検受験料補助</li> <li>・英検3級合格対策講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>
事業費（千円）	753	753	753
特定財源	0	0	0
一般財源	753	753	753

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根土曜塾運営事業		学校教育課
対象	町内在住の中学校3年生		
目的	高等学校入学試験の受験対策として、学習支援の場を提供することにより、学習意欲の向上及び学力の定着を図ることを目的とする		
事業概要	8月～翌年2月の土曜日に社会教育センターにて民間教育機関による塾を開講する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・塾開講委託	同左	同左
事業費（千円）	3,828	3,828	3,828
特定財源	2,054	2,054	2,054
一般財源	1,774	1,774	1,774

事業名	環境学習推進事業		学校教育課
対象	町立小・中学校及び幼稚園の児童・生徒		
目的	植物の栽培や河川水質検査を通じて、環境問題への意識を向けるとともに、花づくりを通しての思いやりある優しい心を育てる		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各園・小・中学校に花の種や苗等を購入し、その花苗等を児童生徒が植栽し、学校環境を整備する</li> <li>・中学校に早川河川等水質検査を委託する</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・花の種・苗等の購入・配付（栽培等は子どもたちが行い、取組内容を写真で報告する） ・早川河川等水質検査を中学校に委託	同左	同左
事業費（千円）	200	200	200
特定財源	0	0	0
一般財源	200	200	200



基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	教育相談センター事業		学校教育課
対象	小中学校の不登校児童・生徒及び保護者。その他、教育相談を必要としている者		
目的	不登校児童・生徒に対する支援体制の充実や学校復帰に向けた支援体制の充実を図り、いじめや暴力行為、不登校などの課題の長期化・重大化を防ぐ		
事業概要	「教育支援室」を開設し、教育と福祉の両面に関して専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカー等の専門スタッフを配置する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・教育相談センターの運営	同左	同左
事業費（千円）	7,059	7,059	7,059
特定財源	0	0	0
一般財源	7,059	7,059	7,059

事業名	子どものための図書推進事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒		
目的	知識の吸収や学力向上のため、児童・生徒の読書活動の活性化を図り、環境づくりや読書活動の推進体制を整備する		
事業概要	「学校図書教育推進委員会」を組織し、児童・生徒の積極的な読書活動を、図書ボランティア・家庭・学校・社会教育センターの協働により推進するとともに、図書を計画的に購入する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・学校図書教育推進委員会に委託 ・図書の購入	同左	同左
事業費（千円）	1,965	1,965	1,965
特定財源	0	0	0
一般財源	1,965	1,965	1,965

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	スクールマネジメント事業		学校教育課
対象	町立小・中学校、幼稚園、保育園及び幼児学園の児童・生徒及び教職員		
目的	少子化に対応した活力ある学校づくりのための方策として、園・小・中一貫教育(共有と個性化)を通し、「子どもを育てる教育」から「人を育てる教育」へと転換を図るための自主的な学校運営・教育活動を支援する		
事業概要	町教育委員会が指定する項目の中から、小・中学校及び園長会が自主的に選択した事業を小・中学校及び園長会に委託するとともに、園・小・中一貫教育を推進するため、箱根一貫教育推進運営委員会に委託する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・各小・中学校、園長会等に委託	同左	同左
事業費(千円)	1,545	1,545	1,545
特定財源	0	0	0
一般財源	1,545	1,545	1,545

事業名	いのちを大切に作る心をはぐくむ教育推進研究事業		学校教育課
対象	箱根中学校の生徒		
目的	「いのち」を大切に作る心をもつ子どもを育成する		
事業概要	教育活動を通して進められる道徳教育を柱に、生徒の実態や発達の段階に応じた創意工夫のある取組を推進する(研究指定校:箱根中学校)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・講師謝礼 ・参考図書等購入	-	-
事業費(千円)	120	-	-
特定財源	120	-	-
一般財源	0	-	-

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	小学校校舎等整備事業		学校教育課
対象	町立小学校の校舎等教育施設		
目的	校舎等施設の補修工事や長寿命化改良工事を行い、教育環境の充実を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の校舎等施設の補修工事を行う</li> <li>・インフラ長寿命化計画を策定し、耐力度調査を行い、老朽化した校舎等の長寿命化改良工事や改築を行う</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・湯本小校舎等耐力度調査委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・湯本小長寿命化改良基本設計委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・湯本小長寿命化改良実施設計委託</li> <li>・箱根の森小屋内運動場耐力度調査委託</li> </ul>
事業費（千円）	26,112	13,700	30,700
特定財源	0	0	0
一般財源	26,112	13,700	30,700

事業名	小学校教育設備整備事業		学校教育課
対象	町立小学校の教育設備		
目的	学校運営上必要な管理用備品の整備を行うとともに、教育指導方法の多様化に対応するために必要な機器の充実を行う		
事業概要	小学校の教育設備用備品を整備する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	865	900	900
特定財源	0	0	0
一般財源	865	900	900

事業名	小学校給食施設等整備事業		学校教育課
対象	町立小学校の給食施設等		
目的	安全・安心な給食を提供できる環境整備を図る		
事業概要	小学校の給食室と給食室内の設備、備品等を整備する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食室備品購入</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	5,054	300	300
特定財源	0	0	0
一般財源	5,054	300	300

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	中学校校舎等整備事業		学校教育課
対象	箱根中学校の校舎等教育施設		
目的	校舎等施設の補修工事や長寿命化改良工事を行い、教育環境の充実を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の校舎等施設の補修工事を行う</li> <li>・老朽化した校舎等の長寿命化改良工事をインフラ長寿命化計画策定と同時に行い、施設の安全性を高める</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	・校舎内外補修工事	同左
事業費（千円）	-	500	500
特定財源	-	0	0
一般財源	-	500	500

事業名	中学校教育設備整備事業		学校教育課
対象	箱根中学校		
目的	学校運営上必要な管理用備品の整備を行うとともに、教育指導方法の多様化に対応するために必要な機器の充実を行う		
事業概要	中学校の教育設備用備品を整備する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	・備品購入	同左
事業費（千円）	-	400	400
特定財源	-	0	0
一般財源	-	400	400

事業名	中学校給食施設等整備事業		学校教育課
対象	箱根中学校の給食施設等		
目的	安全・安心な給食を提供できる環境整備を図る		
事業概要	中学校の給食室と給食室内の設備、備品等を整備する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食室整備工事</li> <li>・設備・備品購入</li> </ul>	同左
事業費（千円）	-	100	100
特定財源	-	0	0
一般財源	-	100	100

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	幼稚園園舎等整備事業		学校教育課
対象	箱根幼稚園		
目的	園舎内外の補修工事等を行い、施設の維持管理に努め、教育環境の充実を図る		
事業概要	園舎の補修工事を行うとともに、インフラ長寿命化計画に基づき、老朽化した園舎の長寿命化改良工事を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・園舎内外補修工事	・園舎塗装工事	-
事業費（千円）	1,210	20,000	-
特定財源	0	18,700	-
一般財源	1,210	1,300	-

事業名	幼稚園教育設備整備事業		学校教育課
対象	箱根幼稚園		
目的	園運営上必要な管理用備品の整備を行うとともに、教育指導方法の多様化に対応するために必要な機器の充実を行う		
事業概要	幼稚園の教育設備用備品を整備する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	・備品購入	同左
事業費（千円）	-	50	50
特定財源	-	0	0
一般財源	-	50	50

事業名	高等学校等通学費補助事業		学校教育課
対象	町内在住の高等学校・各種学校へ通学する生徒の保護者		
目的	町内・町外の高等学校等へ通学する生徒通学費を補助することにより、保護者の教育費負担の軽減を図る		
事業概要	補助対象区間内の3ヶ月通学定期券代から保護者負担額を差し引いた額を四半期ごとに補助する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・通学費補助	同左	同左
事業費（千円）	20,315	20,000	20,000
特定財源	2,500	0	0
一般財源	17,815	20,000	20,000

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策9 生涯学習の推進

今後の  
取組方針

◇「箱根を知り、箱根を語れる人づくり、輪づくり」に向けて、生涯にわたりいつでもどこでも学習ができ、学んだことを地域で活かすことができるよう、生涯学習の推進を図ります。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	全公民館の年間利用者数	37,055 人	38,000 人
2	町民一人当たりの図書貸出冊数	1.96 冊	2.15 冊
3	自治学習出張講座の利用件数	7 件	20 件
4	生涯学習フェスティバル登録行事数（文化系行事）	6 回	10 回

単位：千円

「施策9」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		375,233	48,666
特定財源	328,256	2,012	2,012
一般財源	46,977	46,654	14,611

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-9-1 箱根教育における生涯学習の推進	生涯学習課	教育次長
2-9-2 生涯学習機会の充実		
2-9-3 生涯学習情報の提供及び活動の支援		
2-9-4 生涯学習推進体制の充実		
2-9-5 生涯学習施設の機能と運営の充実		
2-9-6 図書サービスの向上		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	公民館学習・文化事業		生涯学習課
対象	地域住民(子どもからお年寄りまで)		
目的	様々な学習機会の場を提供し、生涯学習活動の実践、生活文化の向上を図る		
事業概要	生きがいのある充実した暮らしが実現できるよう、地域住民の多様な学習ニーズに対して学習機会を提供し、また、自らの生涯学習活動のきっかけづくりとなることを目的に、各種の講座・教室を開設する あわせて、子ども向け体験学習教室(大文字クラブ)を開催する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HAKONE大学の開催</li> <li>・公民館学習文化事業(各種講座及び子ども向け体験教室大文字クラブ)の実施</li> <li>・プチ体験教室の開催及びサークル活動団体の支援</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	113	113	113
特定財源	12	12	12
一般財源	101	101	101

事業名	英語検定取得促進事業(社会教育費)		生涯学習課
対象	町民(高校生、大学生を含む大人)及び在勤		
目的	国際観光地として外国人観光客に対し英語で接することができるよう、英検受検の機会を提供する		
事業概要	日本英語検定協会による「英検」の受験料に対し、高校生は全額、それ以外の在住在勤者は1/2の補助を行う (準2級4,800円、2級5,400円、準1級6,900円、1級8,400円)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英検受験料の補助</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	100	100	100
特定財源	0	0	0
一般財源	100	100	100

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	公民館整備事業		生涯学習課
対象	社会教育センター、温泉・宮城野・仙石原公民館		
目的	各公民館の安全で円滑な管理・運営を図るとともに、利用者の利便性を高める		
事業概要	各公民館の経年劣化した設備等について適宜更新・改修を図るとともに、仙石原公民館ホールについては、耐震化や各設備の改修など必要な整備を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・仙石原公民館ホール改修工事など各公民館の施設整備・改修等を行う	・宮城野公民館の外壁補修・塗装工事など各公民館の施設整備・改修等を実施	・温泉公民館の内装塗装工事など各公民館の施設整備・改修等を実施
事業費（千円）	371,466	45,000	12,950
特定財源	326,244	0	0
一般財源	45,222	45,000	12,950

事業名	移動図書館運営事業		生涯学習課
対象	社会教育センター図書室に来ることが難しい子どもや町民		
目的	町内全域で本に親しむことのできる環境を提供する		
事業概要	町内全域に移動図書館車を運行し、図書館サービスの向上・生涯学習活動を支援する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・町内各園・学校・公民館等の計23ポイントの巡回（14日周期）・図書の貸出	同左 （車検実施）	同左 （タイヤ購入）
事業費（千円）	1,104	1,229	1,236
特定財源	0	0	0
一般財源	1,104	1,229	1,236



基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	ブックスタート運動推進事業		生涯学習課
対象	4か月児健康診査を受診する乳児とその保護者及び小・中学校新入生		
目的	絵本を介した親子のふれあいの大切さを保護者及び小・中学校新入生に本に親しむ機会を提供するとともに子どもの読書活動の推進を図る		
事業概要	4か月児健診に絵本等の入ったブックスタートパックを配布する 小・中学校新入生に1年先輩からの推奨本と貸本用トートバックを発注して配付する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・ブックスタート・パック（絵本2冊）購入、配布 ・小・中学校新入生に本1冊と貸本用トートバックを配付する（トートバックは3年分まとめて購入するもの）	同左	同左
事業費（千円）	450	224	224
特定財源	0	0	0
一般財源	450	224	224

事業名	公民館図書整備事業		生涯学習課
対象	町民及び広域利用協定対象者		
目的	利用者が必要とする図書等資料を提供する		
事業概要	学習・資料要求に応えるため、公民館図書室の図書資料を購入・整備し、生涯学習活動の支援や子どもの読書活動の推進を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・図書購入	同左	同左
事業費（千円）	2,000	2,000	2,000
特定財源	2,000	2,000	2,000
一般財源	0	0	0

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策10 文化・芸術活動の推進

今後の  
取組方針

◇地域に根ざした文化・芸術活動を育成・支援します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	町民文化祭の参加人数	685人	700人

単位：千円

「施策10」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	特定財源	0	0
一般財源	580	580	580

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-10-1 地域に根ざした文化活動の支援	生涯学習課	教育次長
2-10-2 文化・芸術活動の支援及び鑑賞機会の充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	生涯学習フェスティバル開催事業		生涯学習課
対象	町民(子どもからお年寄りまで)		
目的	生涯学習に対する関心を高め、意識の高揚を図る		
事業概要	10・11月を「生涯学習推進月間」と定め、関連の事業・行事等を「生涯学習フェスティバル開催事業」として位置づけ実施する また、生涯学習月間にあわせて文化・芸術・スポーツに関連した事業を展開する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民文化祭を開催</li> <li>・生涯学習フェスティバル参加行事の登録を推進するとともに支援</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	580	580	580
特定財源	0	0	0
一般財源	580	580	580

施策11 家庭教育の充実

今後の  
取組方針

◇子どもの成長期に大きな影響を及ぼす「家庭教育」について、啓発や研修機会を提供します。  
◇関係団体等との連携、親子でのふれあいの機会の提供など、家庭教育の充実に向けた取組を行います。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	家庭教育講座参加者数	107人	130人
2	幼保小中学校での家庭教育に関する取組数	34件	38件
3	広報等での家庭教育啓発記事数	0件	6件

単位：千円

「施策11」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	全体	160	160
特定財源	0	0	0
一般財源	160	160	160

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-11-1 箱根教育における家庭教育の推進 2-11-2 講演会・研修会の実施 2-11-3 関連機関・協力団体との連携	生涯学習課	教育次長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	家庭教育推進事業		生涯学習課
対象	児童・生徒・青少年		
目的	箱根教育における家庭教育の推進に向け、関係機関と連携を取りながら家庭教育力の向上を図る		
事業概要	親への学びの場の提供、子育て支援等のために、町内小・中学校で「家庭教育講座（講演会等）」を開催する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子参加のイベントへの参加促進</li> <li>・町広報誌等に家庭教育に関するコラムを掲載</li> <li>・講演会等の開催</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	160	160	160
特定財源	0	0	0
一般財源	160	160	160

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策12 青少年の健全育成

今後の取組方針 ◇青少年がのびのびと健やかに成長するよう、未来を拓く人材として、青少年の健全な育成に取り組むとともに、必要な環境づくりを推進します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	青少年関係事業への児童・生徒の参加率	19.7%	25%

単位：千円

「施策12」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	0	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

※この施策のみで一般会計の事業費の対象がないため、計画事業費は0となっている

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-12-1 地域ぐるみの健全育成事業の推進 2-12-2 地域での交流の推進 2-12-3 青少年の意欲と協調性の育成 2-12-4 健全育成の環境づくり 2-12-5 人材の育成	生涯学習課	教育次長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

施策13 文化財の保護と活用

今後の取組方針

- ◇箱根の歴史・文化遺産や貴重な天然記念物を未来に伝えていくため、適切な保護対策や継承を図るとともに、文化財ボランティアの育成、文化財保護意識の醸成を図ります。
- ◇町内の文化遺産について、ホームページや郷土資料館の展示、印刷物等による情報発信や、文化財を活用した探訪会や体験学習、イベントの開催などを積極的に進めます。
- ◇箱根の歴史や文化を学ぶことができる学習施設の機能充実などの環境整備を図ります。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	箱根関所入館者数	281,349人	400,000人
2	郷土資料館利用者数	6,585人	10,000人
3	文化財ボランティア数（延人数）	190人	230人
4	郷土資料館所蔵資料の利用点数	42点	80点
5	箱根関所学校利用プログラム利用件数	0件	50件

単位：千円

「施策13」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		46,262	37,526
特定財源	21,346	30,785	16,185
一般財源	24,916	6,741	5,141

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-13-1 文化・自然遺産の保護・継承と活用	生涯学習課	教育次長
2-13-2 文化財ボランティアの育成		
2-13-3 箱根の歴史や文化を学ぶ学習施設の機能と運営の充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	郷土資料館展示開催等教育普及事業		生涯学習課
対象	町民・観光客		
目的	展示活動や学習事業を通して、箱根の歴史や文化についての理解を深めてもらう		
事業概要	企画展及び各種学習事業を開催するとともに、所蔵資料の情報提供を進めるとともに所蔵資料の整理、教育普及活動等の諸活動にボランティアの参加を促し育成を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展の開催</li> <li>・体験学習の開催</li> <li>・ボランティアの育成</li> <li>・所蔵資料の調査・整理</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	786	800	800
特定財源	63	63	63
一般財源	723	737	737

事業名	史跡整備事業		生涯学習課
対象	町内に所在する文化財		
目的	箱根町共有の財産である文化財を適切に保護・保存すると共に活用を図る		
事業概要	元箱根石仏群、箱根旧街道、仙石原湿原、東光庵などの指定史跡・天然記念物を適切に保護・保存し、活用を図るための調査や周辺整備を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元箱根石仏群周辺整備及び施設維持</li> <li>・元箱根石仏群ガイドンス棟及び六道地蔵覆屋屋根修理工事実施設計委託</li> <li>・仙石原湿原調査及び維持</li> <li>・東光庵樹木剪定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元箱根石仏群周辺整備及び施設維持</li> <li>・仙石原湿原調査及び維持</li> <li>・東光庵樹木剪定</li> </ul>	同左
事業費（千円）	15,413	2,000	2,000
特定財源	9,378	1,400	1,400
一般財源	6,035	600	600



基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根旧街道杉並木保護対策事業		生涯学習課
対象	国指定史跡箱根旧街道		
目的	杉並木をはじめとする箱根旧街道を保護・活用し後世に伝える		
事業概要	国史跡「箱根旧街道」を適正に維持管理していくとともに、長期的な保護活用を図るための保存活用計画を策定し、その計画に基づき保護対策事業を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>杉並木通常管理及び保護対策事業の実施</li> <li>保存活用委員会（仮称）設立準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>杉並木通常管理及び保護対策事業の実施</li> <li>保存活用委員会（仮称）運営及び整備計画の策定</li> </ul>	同左
事業費（千円）	2,055	5,100	5,100
特定財源	600	2,100	2,100
一般財源	1,455	3,000	3,000

事業名	近代化遺産調査・活用事業		生涯学習課
対象	箱根の近代化に関わる建造物・土木構造物		
目的	近代化遺産の保護措置や普及活動を進める		
事業概要	箱根の近代化に関わる建造物・土木構造物を調査し、基礎データの蓄積を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査実施</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	300	300	300
特定財源	0	0	0
一般財源	300	300	300

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	文化遺産情報発信事業		生涯学習課
対象	郷土資料館資料、町内に所在する文化財		
目的	郷土資料館資料や町内文化財の情報を発信し、生涯学習の推進と箱根への誘客を図る		
事業概要	郷土資料館資料や文化遺産のデータベース化を進展させ、効果的な資料管理や情報発信を行い、資料館資料の利用増進や町内文化遺産の魅力発信を推進する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化遺産情報データベースの構築及びデータ入力</li> <li>資料館展示解説文の外国語翻訳</li> <li>文化遺産情報提供アプリの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化遺産情報データベースへのデータ入力</li> <li>資料館展示解説文の外国語翻訳</li> <li>文化遺産情報提供アプリによる情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化遺産情報提供アプリによる情報発信</li> </ul>
事業費（千円）	1,387	1,103	503
特定財源	0	0	0
一般財源	1,387	1,103	503

事業名	箱根探訪推進事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根の歴史や文化、自然についての理解を深めてもらう		
事業概要	箱根の文化遺産や自然を対象に探訪会を実施するとともに、箱根の文化財や植物などの自然についてのガイドブック(ワンコインシリーズ)を作成し、発行する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>探訪会の開催（4回開催）</li> <li>ワンコインシリーズの発行 箱根湯立獅子舞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探訪会の開催</li> <li>ワンコインシリーズの発行</li> </ul>	同左
事業費（千円）	210	210	210
特定財源	209	209	209
一般財源	1	1	1

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	郷土資料館施設整備事業		生涯学習課
対象	郷土資料館		
目的	郷土資料館の安全で円滑な管理・運営を図るとともに、利用者の利便性を高める		
事業概要	郷土資料館施設の老朽化に伴う必要な施設整備・改修を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・老朽化による自動消火設備改修を実施	・老朽化によるエレベーター施設改修(起債対象)を実施	-
事業費（千円）	15,015	15,000	-
特定財源	0	14,000	-
一般財源	15,015	1,000	-

事業名	箱根関所整備事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根関所及び資料館の適正な維持管理を図る		
事業概要	箱根関所及び箱根関所資料館を整備する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料館幔幕更新</li> <li>・渋墨塗り修繕</li> <li>・施設電気配線調査</li> <li>・復元施設什器類修繕</li> <li>・復元施設整備修繕等</li> <li>・資料館展示修繕等</li> <li>・屋外施設環境整備等</li> <li>・箱根関所復元施設改修基本計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・渋墨塗り修繕</li> <li>・大番所幔幕更新</li> <li>・復元施設整備修繕等</li> <li>・資料館展示修繕等</li> <li>・屋外施設環境整備等</li> <li>・箱根関所復元施設改修実施計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・渋墨塗り修繕</li> <li>・復元施設整備修繕等</li> <li>・屋外施設環境整備等</li> <li>・箱根関所復元施設改修工事</li> </ul>
事業費（千円）	6,547	8,624	8,024
特定財源	6,547	8,624	8,024
一般財源	0	0	0

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根関所歴史文化推進事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根関所とその周辺史跡等の文化・歴史を広く紹介し、魅力を認識してもらう		
事業概要	箱根関所の特性を生かしたイベントや事業を展開し、箱根関所について理解を深め、関所の魅力を一層認識してもらうことで誘客宣伝を効果的に実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校利用促進用印刷物作成</li> <li>・印刷物郵送</li> <li>・資料館展示パネル更新等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校利用促進用印刷物作成</li> <li>・印刷物郵送</li> <li>・資料館展示説明ガイドブック作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校利用促進用印刷物作成</li> <li>・印刷物郵送</li> <li>・小、中学校用関所学習教材作成</li> </ul>
事業費（千円）	884	800	800
特定財源	884	800	800
一般財源	0	0	0

事業名	箱根関所誘客宣伝事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	復元した箱根関所を周知するための事業を展開し、誘客宣伝を図る		
事業概要	観光客をはじめ、旅行ツアー・修学旅行等を計画する旅行業者等に対してICT等を利用し、箱根関所の魅力や歴史的価値を広く周知するなどの誘客宣伝を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット送付等</li> <li>・ホームページ管理・更新等</li> <li>・夢劇場時代演目等</li> <li>・資料館 Wi-Fi通信導入</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	3,665	3,589	3,589
特定財源	3,665	3,589	3,589
一般財源	0	0	0

施策14 スポーツ活動の推進

今後の  
取組方針

◇町民がスポーツやレクリエーション活動に親しみ、生涯を通じて心身ともに健康に暮らすことができますようにします。  
◇スポーツイベントを通じた交流の促進に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	箱根路森林浴ウォーク町民参加者数	121人	150人
2	箱根町総合体育館の稼働率	37.3%	50%
3	スポーツ教室・大会等開催回数	4回	6回

単位：千円

「施策14」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		310,337	57,740
特定財源	269,659	230	230
一般財源	40,678	57,510	35,232

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-14-1 地域スポーツ活動の推進	生涯学習課	教育次長
2-14-2 ニュースポーツの普及及び運動を通じた健康づくりの推進		
2-14-3 スポーツ施設の機能と運営の充実		
2-14-4 スポーツ・レクリエーション推進体制の充実及びイベントの開催		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	総合体育館整備事業		生涯学習課
対象	箱根町総合体育館(星槎レイクアリーナ箱根)		
目的	安定した運営を行うため機械設備等の整備を実施し、施設の維持を図る		
事業概要	経年劣化した設備について適宜更新を図るとともに、施設の耐震化に向けた整備を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吊天施工</li> <li>・自家発電機更新</li> <li>・外路灯更新工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明制御システム更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直流電源装置更新工事</li> </ul>
事業費(千円)	293,363	10,450	18,172
特定財源	269,409	0	0
一般財源	23,954	10,450	18,172

事業名	地域スポーツ施設等整備事業		生涯学習課
対象	地域スポーツ施設、テニスコート、柔道場		
目的	施設利用者が安心して利用できるよう、施設の維持を図る		
事業概要	経年劣化した設備等について、適切に維持補修を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設補修及び整備</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	9,684	40,000	10,000
特定財源	0	0	0
一般財源	9,684	40,000	10,000

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根町文化・スポーツ財団運営補助事業		生涯学習課
対象	箱根町文化・スポーツ財団		
目的	財団の充実を図り、住民の自発的な文化・スポーツ活動を推進する		
事業概要	住民の自発的な文化・スポーツ活動を推進するため、箱根町文化・スポーツ財団の充実を図るため補助する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・箱根町文化スポーツ財団運営補助	同左	同左
事業費（千円）	5,184	5,184	5,184
特定財源	120	100	100
一般財源	5,064	5,084	5,084

事業名	生涯スポーツ推進事業		生涯学習課
対象	町民及び町外者		
目的	健康の維持と体力の促進並びに自主活動の促進を図る		
事業概要	誰もが気軽にスポーツ活動に親しむ機会を提供するため、各種大会を開催する ・箱根路森林浴ウォーク ・グラウンドゴルフ大会 ・ソフトバレーボール大会 ・ニュースポーツ大会		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・各種スポーツ大会の運営・開催	同左	同左
事業費（千円）	2,106	2,106	2,106
特定財源	130	130	130
一般財源	1,976	1,976	1,976

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策15 男女共同参画・人権尊重の推進

今後の  
取組方針

- ◇「はこね男女共同参画推進プラン」に基づく総合的な施策の推進と町民一人一人が男女共同参画の理解を深め、男女がともに様々な選択が可能となるような環境づくりに取り組みます。
- ◇人権尊重の意識づくりに取り組みます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	男女共同参画講演会参加者数	72人	100人

単位：千円

「施策15」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		405	414
特定財源	85	95	95
一般財源	320	319	319

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-15-1 男女共同参画の推進	企画課 福祉課	企画観光部長
2-15-2 女性の自立支援と働きやすい環境づくり		
2-15-3 男女がともに安心して暮らせる環境づくり		
2-15-4 女性の活躍推進		
2-15-5 人権意識啓発		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。



基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	男女共同参画推進事業			企画課
対象	住民、事業者、学校、幼稚園、保育園、行政			
目的	町を愛するすべての男女が互いに認め合い、豊かで活力ある男女共同参画社会を箱根町において実現する			
事業概要	新男女共同参画推進プランに基づき、男女共同参画に対する意識の啓発を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画推進プラン取組状況調査</li> <li>・女性活躍推進法に資する推進計画の実施</li> <li>・男女共同参画講演会の実施</li> <li>・啓発紙や広報はこね、町ホームページ等による情報提供</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	203	196	196	
特定財源	0	0	0	
一般財源	203	196	196	

事業名	人権意識啓発事業			福祉課
対象	町民、町職員			
目的	人権意識の向上及び知識の普及により差別のない町の実現を図る			
事業概要	あらゆる人権問題の解決を目指して、各種団体主催の研修会等への参加、人権啓発チラシの配布等を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権研修会への参加</li> <li>・啓発物品の購入</li> <li>・人権団体負担金</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	202	218	218	
特定財源	85	95	95	
一般財源	117	123	123	

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策16 多文化交流の実現

今後の  
取組方針

◇多様な考えや違いを受け入れるように努めます。  
◇地域に住む人々の心に残る価値を創造し、皆がいきいきと暮らせる社会の実現を目指します。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	ホームステイ・ホームビジット参加人数	0人	2人
2	ホストタウン登録数	1件	3件

単位：千円

「施策16」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		39,103	5,521
特定財源	12,089	2,368	3,068
一般財源	27,014	3,153	1,208

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-16-1 国際的な文化交流の推進	企画課 観光課 学校教育課	企画観光部長
2-16-2 ホストタウン構想の推進		
2-16-3 国際交流の促進		
2-16-4 姉妹都市・友好都市との交流		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	東京2020大会ホストタウン事業		企画課
対象	ホストタウン登録国及び町民		
目的	ホストタウン登録国との人的・経済的・文化的な相互交流を図る		
事業概要	ホストタウン登録国のアスリート等との交流を通じて、(S)スポーツの振興、(K)教育文化の向上、(Y)友好関係を構築するSKYプロジェクトに基づき交流を図る		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SKYプロジェクトの実施</li> <li>1. SKY交流</li> <li>2. スポーツの振興</li> <li>3. 教育文化の向上</li> <li>4. 友好関係の構築</li> <li>・事前キャンプの受入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SKYプロジェクトの実施</li> <li>1. SKY交流</li> <li>2. スポーツの振興</li> <li>3. 教育文化の向上</li> <li>4. 友好関係の構築</li> </ul>	同左
事業費(千円)	16,084	100	100
特定財源	4,021	0	0
一般財源	12,063	100	100

事業名	東京2020大会体験事業		学校教育課
対象	町内在住の小・中学生と引率者		
目的	小・中学生一人ひとりが「オリンピック・パラリンピック」の体験を通じて得られる教育効果を図る		
事業概要	オリンピック・パラリンピックの競技体験や大会観戦できる機会を設ける		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技体験</li> <li>・パラリンピック大会観戦委託</li> </ul>	-	-
事業費(千円)	7,590	-	-
特定財源	0	-	-
一般財源	7,590	-	-

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	東京2020大会聖火リレー応援事業		企画課
対象	町民及び観光客		
目的	オリンピック聖火リレー等の応援を通して東京2020大会の機運醸成を図る		
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関連する事業の推進を図る ・オリンピック聖火リレー(出発式)関連 ・パラリンピック聖火フェスティバル関連		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・聖火リレー開催への協力 ・パラリンピックフェスティバル採火式開催	-	-
事業費(千円)	4,206	-	-
特定財源	0	-	-
一般財源	4,206	-	-

事業名	東京2020大会特別宣伝事業		観光課
対象	東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間中の訪日外国人観光客		
目的	外国人観光客の一層の誘致を図る		
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、国際線航空機内や、羽田国際空港等でのパンフレット掲出などを実施し、誘客を図るとともに、リピーター創出を図る		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・国際線航空機でのCM放映 ・羽田国際空港国際線ビル駅ポスター掲出 ・羽田空港内でのパンフレット配架	同左	-
事業費(千円)	1,945	1,945	-
特定財源	0	0	-
一般財源	1,945	1,945	-

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	国際親善交流事業		観光課
対象	国際親善交換学生、姉妹都市関係者及び観光関連事業者等		
目的	相互住民交流により姉妹提携の意義を深め友好親善を図るとともに、姉妹都市関係者や観光関連事業者等と連携し広く訪日外国人観光客の誘客を目的に交流を図る		
事業概要	ジャスパールとの国際親善学生交換の実施やジャスパール、タウポ、サン・モリッツとの姉妹都市・友好都市親善訪問団の派遣・受入れの他、姉妹都市提携記念行事や国際交流協会設立記念行事を実施する ・国際親善学生交換 ・姉妹都市・友好都市親善訪問団派遣・受入		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・学生交換事業実施 ・姉妹都市親善訪問団受入 ・友好都市親善訪問団派遣	・学生交換事業実施 ・姉妹都市親善訪問団派遣	・学生交換事業実施 ・姉妹都市親善訪問団派遣 ・姉妹都市提携記念行事
事業費（千円）	8,068	2,368	3,068
特定財源	8,068	2,368	3,068
一般財源	0	0	0

事業名	姉妹都市親善交流事業（教育費）		学校教育課
対象	箱根町立中学校生徒・洞爺湖町立中学校生徒		
目的	姉妹都市洞爺湖町との中学生相互交流により、友好親善を深めるとともに、両町の地域特性や特色ある学校教育を学び箱根教育の推進を図る		
事業概要	両町の中学生訪問使節団が夏季休業期間中に互いの町を訪問し、歓迎行事、名所見学等を通じて交流する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・中学生訪問使節団相互訪問	同左	同左
事業費（千円）	1,052	950	950
特定財源	0	0	0
一般財源	1,052	950	950

事業名	姉妹都市親善交流事業（観光費）		観光課
対象	箱根町を訪れる観光客及び町民		
目的	姉妹都市である洞爺湖町との交流を図る		
事業概要	洞爺湖町を町民及び観光客に宣伝するため、11月3日開催の箱根大名行列にあわせて洞爺湖町物産展を開催する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・洞爺湖物産展の開催	同左	同左
事業費（千円）	158	158	158
特定財源	0	0	0
一般財源	158	158	158

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

施策 17 道路・交通網の充実 83 頁

施策 18 住環境の整備 91 頁

施策 19 生活環境の整備 97 頁

施策 20 上下水道の整備 100 頁

施策 21 地域交通の利便性の確保 104 頁

施策17 道路・交通網の充実

今後の  
取組方針

- ◇国道・県道の整備促進に向け、関係機関との調整及び要望を継続し、神奈川県と協力しながら事業の円滑な進捗を目指します。
- ◇交通需要に合わせた、道路計画の見直し、道路・橋りょう施設の長寿命化に向けた維持・管理、駐車場の整備、安全・快適な道路空間の形成に取り組みます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	主要町道9路線の整備エリアの整備率	1,210m (29.5%)	4,100m (100%)
2	橋りょう保全改修率	3橋	6橋

単位：千円

「施策17」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	223,821	287,404	219,704
	特定財源	158,600	154,800
一般財源	65,221	132,604	83,037

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-17-1 国道・県道の整備、充実 3-17-2 林道の通行規制緩和の要望 3-17-3 適切な道路の維持管理 3-17-4 道路後退用地の整備 3-17-5 橋りょうの長寿命化 3-17-6 駐車場の整備 3-17-7 安全・安心で快適な道路空間の形成	観光課 都市整備課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

### 基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

#### 実施計画事業一覧

事業名	町道湯1号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:役場前、事業期間:R4年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	-	・舗装打替工事
事業費(千円)	-	-	10,000
特定財源	-	-	9,900
一般財源	-	-	100

事業名	町道湯2号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した排水管と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	老朽化した排水管を改修し、水路断面を確保する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	排水管改修工事	-	-
事業費(千円)	12,500	-	-
特定財源	0	-	-
一般財源	12,500	-	-

事業名	町道湯71号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:県道732号交差点～三枚橋発電所、事業期間:H29～R4年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・舗装打替工事	同左	同左
事業費(千円)	11,500	14,000	10,000
特定財源	10,800	6,500	3,500
一般財源	700	7,500	6,500



基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道温111号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:小涌谷水の音付近、事業期間:R3年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	・舗装打替工事	-
事業費(千円)	0	11,000	-
特定財源	0	10,800	-
一般財源	0	200	-

事業名	町道宮12号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:諏訪神社付近、事業期間:R3~R4年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	・舗装打替工事	・同左
事業費(千円)	-	11,000	11,000
特定財源	-	10,800	10,800
一般財源	-	200	200

事業名	町道宮179号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	道路改良を行い、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	狭あい区間の拡幅整備を行う (事業箇所:二ノ平踏切付近、事業期間:R1~R2年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・拡幅工事 ・補償工事	-	-
事業費(千円)	17,400	-	-
特定財源	11,700	-	-
一般財源	5,700	-	-

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道宮187号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:中強羅駅付近、事業期間:R4年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	-	・舗装打替工事
事業費(千円)	-	-	15,000
特定財源	-	-	14,500
一般財源	-	-	500

事業名	町道仙12号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:ニコニコ学園付近、事業期間:R4年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	-	・舗装打替工事
事業費(千円)	-	-	20,000
特定財源	-	-	18,667
一般財源	-	-	1,333

事業名	町道仙15号線道路整備事		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:星槎学園付近、事業期間:R3年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	・舗装打替工 ・側溝補修工	-
事業費(千円)	-	15,000	-
特定財源	-	0	-
一般財源	-	15,000	-

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道仙96号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	湖尻から仙石原につながるサイクリングコースの路面整備を行う		
事業概要	湖尻から仙石原につながるサイクリングコースのうち、町道と重複する区間における路面整備を行い、観光振興に寄与するもの		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・舗装工事	舗装工事	-
事業費(千円)	10,000	20,000	-
特定財源	0	0	-
一般財源	10,000	20,000	-

事業名	町道仙137号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:国道138号交差点～仙石原小学校、事業期間:R3～R6年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	・舗装打替工事	同左
事業費(千円)	-	10,000	10,000
特定財源	-	9,900	9,900
一般財源	-	100	100

事業名	町道箱1号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	元箱根地内山のホテル付近の道路整備を行い、安全・安心な道路環境を確保する(平成26年度から実施)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・舗装打替工事	・舗装打替工事	-
事業費(千円)	39,000	33,000	-
特定財源	37,700	22,000	-
一般財源	1,300	11,000	-

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道箱11号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	排水管の改修を終えたため、路面復旧を行う (事業箇所:きのくにや旅館付近、事業期間:H27~R3年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・舗装打替工事	同左	-
事業費(千円)	12,500	16,000	-
特定財源	11,200	14,400	-
一般財源	1,300	1,600	-

事業名	町道箱12号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	老朽化した舗装路面と側溝を改修し、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:環境センター付近、事業期間:R2~R4年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・舗装打替工 ・側溝補修工	・同左	・同左
事業費(千円)	20,000	20,000	20,000
特定財源	18,000	18,000	18,000
一般財源	2,000	2,000	2,000

事業名	町道箱1号線道路改良整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	道路線形を改良、及び歩道設置を行い、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	道路線形を改良し、大型バスの交互通行空間を確保する また、歩道未設置区間に歩道を設置する (事業箇所:箱根園~成蹊学園箱根寮、事業期間:H27~R10年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・拡幅工事 ・道路詳細設計 ・測量委託 ・積算現場監理委託	・拡幅工事 ・積算現場監理委託	同左
事業費(千円)	54,500	45,000	45,000
特定財源	46,300	26,000	26,000
一般財源	8,200	19,000	19,000

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道湯2号線道路改良整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	道路線形の改良及び歩道設置を行い、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	旧青風荘(KKR)用地を取得し、道路拡幅を行い、交互通行空間を確保する (事業期間:R2~R10年度)		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・道路予備設計	・道路詳細設計 ・橋梁詳細設計	・道路実施設計 ・橋梁実施設計
事業費(千円)	6,000	15,000	15,000
特定財源	0	7,000	7,000
一般財源	6,000	8,000	8,000

事業名	宮ノ下地区駐車場整備事業		都市整備課
対象	宮ノ下駐車場		
目的	老朽化した宮ノ下駐車場の改修し、利便性の向上及び建物の長寿命化を行う。		
事業概要	建設から30年が経過し、建物の老朽化が進んでいることから、各施設の更新や建物の長寿命化を行う。		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	-	・設計委託
事業費(千円)	-	-	11,300
特定財源	-	-	0
一般財源	-	-	11,300

事業名	仙石原農道整備事業		観光課
対象	仙石原地内の農道		
目的	農道利用者の利便性の向上を図る		
事業概要	仙石原地内の農道の測量業務及び舗装工事を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・測量委託	・アスファルト舗装工	同左
事業費(千円)	10,800	18,700	13,200
特定財源	0	0	0
一般財源	10,800	18,700	13,200

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	道路施設保守点検事業			都市整備課
対象	町が管理する道路及び付属構造物			
目的	道路利用者に安心・安全な道路空間を提供する			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の道路パトロールとともに路面清掃や穴埋補修を行う</li> <li>・道路の健全度を調査するため、法で義務付けられた標識、法面・構造物等の総点検を実施する</li> </ul>			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路パトロール</li> <li>・道路健全度の総点検</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	4,821	4,204	4,204	
特定財源	0	0	0	
一般財源	4,821	4,204	4,204	

事業名	道路後退用地整備事業			都市整備課
対象	狭あい道路（建築基準法第42条2項の規定により、同法における道路とみなされる道路）			
目的	対象となる道路を幅員4m以上に拡幅及び整備することにより、生活環境の向上を図る			
事業概要	建築基準法第42条第2項の規定による道路のうち「箱根町建築行為等に係る道路後退用地整備要綱」に基づき、新たに道路用地となる土地を整備する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路後退用地の整備（測量・買収・舗装）</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	800	800	800	
特定財源	400	400	400	
一般財源	400	400	400	

事業名	橋りょう長寿命化改修事業			都市整備課
対象	町道（町民、観光客及び通行車両）			
目的	老朽化した橋りょうの改修を行い、町内の道路網の安全性を確保する			
事業概要	町道に架かる橋長2m以上の橋りょう点検並びに過年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき、修繕設計を行い、橋りょうの長寿命化を促進する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	橋梁修繕 2橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁修繕 1橋</li> <li>・橋梁点検（2回目）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁修繕 1橋</li> <li>・橋梁点検（2回目）</li> </ul>	
事業費（千円）	24,000	53,700	34,200	
特定財源	22,500	29,000	18,000	
一般財源	1,500	24,700	16,200	

施策18 住環境の整備

今後の  
取組方針

- ◇空き家等の情報を的確に収集し、空き家バンクに登録することで、町への定住促進を図ります。
- ◇空き公共施設や民間施設を活用する取組についての相談や支援とともに、住宅など既存の建築ストックの有効活用を図ります。
- ◇観光街路灯のLED化を進めます。
- ◇地籍調査事業を進めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	お試し移住・体験者数(年間)	実績なし	18件

単位：千円

「施策18」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		143,467	128,338
特定財源	13,942	25,450	16,877
一般財源	129,525	102,888	119,770

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-18-1 空き家バンクの創設	企画課 観光課 総務防災課 福祉課 都市整備課	企画観光部長
3-18-2 企業・事業者への相談・支援		
3-18-3 お試し居住制度の創設		
3-18-4 町営住宅の適切な維持管理		
3-18-5 地域に密着した公園の整備		
3-18-6 街路灯のLED化の推進		
3-18-7 土地の有効活用の促進		
3-18-8 河川・水路・湖沼の環境整備		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

### 基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

#### 実施計画事業一覧

事業名	空き家対策事業			企画課
対象	町民、空き家、空き家所有者			
目的	安全にかつ、安心して暮らすことのできる生活環境を確保するとともに、空家等の活用を促進することにより、町づくり活動の活性化を図る			
事業概要	空き家等対策基本計画に基づき、空き家対策を実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・空き家対策の実施 ・空家等対策基本計画の評価・分析	同左	・空家等対策基本計画の見直し	
事業費（千円）	0	0	3,500	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	0	3,500	

事業名	住みたいまち箱根推進事業			企画課
対象	町民（移住者・定住者）・移住希望者			
目的	移住・定住の促進を図る			
事業概要	移住・定住の促進に向けて、生活の場としての情報発信を行うとともに、トライアルステイや住宅取得助成、出産祝い金など各ステップに応じた支援を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・箱根町の移住定住に関する情報発信 ・トライアルステイの実施 ・住宅取得資金、民間賃貸住宅家賃補助等の住宅補助 ・出産祝い金の支給	同左	同左	
事業費（千円）	12,483	10,651	10,651	
特定財源	0	0	0	
一般財源	12,483	10,651	10,651	



基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町営住宅整備事業		福祉課
対象	各町営住宅		
目的	維持補修等を行い、居住環境と住宅管理の向上を図る		
事業概要	公共賃貸住宅ストック総合活用計画をもとに、再度、各住宅の現状を踏まえて全面的改善、個別改善、用途廃止の整備手法及び優先順位を定め、効率的、効果的な整備を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の利用に対応した維持保全</li> <li>・元箱根町営住宅解体工事</li> <li>・各町営住宅構造調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の利用に対応した維持保全</li> <li>・長寿命化計画に基づき改修工事実施</li> </ul>	同左
事業費（千円）	39,177	30,864	18,244
特定財源	4,636	14,950	1,071
一般財源	34,541	15,914	17,173

事業名	公園整備事業		都市整備課
対象	公園利用者（町民及び観光客）		
目的	公園施設の維持補修及び施設の充実を図り、公園利用者が安心して利用できる公園にする		
事業概要	公園施設の整備、危険木伐採及び緑地維持管理等を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園施設整備及び維持管理委託</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	16,151	5,159	5,159
特定財源	0	0	0
一般財源	16,151	5,159	5,159

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	観光街路灯整備補助金交付事業			観光課
対象	自治会等補助団体が所有する公共的観光街路灯			
目的	観光街路灯の維持管理費に対して補助することで、地域住民や観光客の夜間時の安全・安心を図る			
事業概要	自治会等補助団体(33団体)の観光街路灯維持管理費に対して補助金を交付する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・電気料、改良工事費等の補助	同左	同左	
事業費(千円)	13,698	15,242	40,000	
特定財源	0	0	0	
一般財源	13,698	15,242	40,000	

事業名	LED街灯整備事業(観光費)			観光課
対象	観光街路灯(自治会等管理)			
目的	LED街路灯へ切り替えることにより環境対策並びに維持管理費の削減を図る			
事業概要	CO <sub>2</sub> 排出量の削減や地球温暖化対策等、環境先進観光地として取り組むべき重要事項としてLED化を推進する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・LED照明機器借上	同左	同左	
事業費(千円)	24,129	24,129	24,129	
特定財源	0	0	0	
一般財源	24,129	24,129	24,129	

事業名	LED街灯整備事業(総務費)			総務防災課
対象	防犯灯			
目的	灯具のLED化と老朽化した支柱等の修繕に加え、町内照明灯管理の一本化を目指す			
事業概要	LED化に伴う電気料の削減と、防犯灯灯具のリース期間が満了する令和5年9月1日から町が管理する防犯灯を自治会が管理する観光街路灯に移管する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・LED照明機器借上	同左	同左	
事業費(千円)	543	543	543	
特定財源	0	0	0	
一般財源	543	543	543	

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	LED街灯整備事業（土木費）		都市整備課
対象	町道の道路照明灯		
目的	道路照明灯を消費電力が少なく、二酸化炭素の排出削減効果のあるLED照明灯に取替えることで、経費削減や環境保護の推進を図る		
事業概要	町道の道路照明灯灯具のLED化の整備を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・LED照明機器借上	同左	同左
事業費（千円）	601	601	601
特定財源	0	0	0
一般財源	601	601	601

事業名	地籍調査事業		都市整備課
対象	町民の所有する土地		
目的	国土調査法に基づき土地の基礎情報となる地積を明確にし、住民等の土地の保全と行政運営の円滑化を図る		
事業概要	道路、水路等の官地と民地の境界について調査及び測量を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・湯本地域山崎地区、三枚橋地区の地籍調査 ・調査対象地区の住民に対する周知	・湯本地域前田2地区の地籍調査 ・調査対象地区の住民に対する周知	・湯本地域神明町地区、後山地区の地籍調査 ・調査対象地区の住民に対する周知
事業費（千円）	13,035	15,440	15,440
特定財源	9,306	10,500	10,500
一般財源	3,729	4,940	4,940

事業名	都市計画基礎調査事業		都市整備課
対象	箱根町全域（箱根都市計画区域）		
目的	人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量その他国土交通省令で定める事項に関する現況及び将来の見通しの把握を行う		
事業概要	都市計画法第6条に基づく都市計画に関する基礎調査を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	-	都市計画に関する基礎調査
事業費（千円）	-	-	7,024
特定財源	-	-	5,306
一般財源	-	-	1,718

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	都市計画基本図作成事業			都市整備課
対象	箱根町全域(箱根都市計画区域)			
目的	都市計画の総括図、計画図の基本となる地形図等を備える			
事業概要	現行の都市計画基本図及び地域地区図を更新するとともに、DM(デジタルマッピング)化を行う			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・都市計画基本図作成業務委託	・都市計画データ作成業務委託	・システム運営	
事業費(千円)	23,650	5,709	356	
特定財源	0	0	0	
一般財源	23,650	5,709	356	

事業名	緑の基本計画策定事業			都市整備課
対象	箱根町全域(箱根都市計画区域)			
目的	都市における緑地保全と緑化推進のための施策を総合的かつ計画的に行う			
事業概要	都市緑地法第4条に基づく緑の基本計画の策定を行う			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	-	-	・策定委託	
事業費(千円)	-	-	11,000	
特定財源	-	-	0	
一般財源	-	-	11,000	

事業名	仙石原水路整備事業 湯沢川水路整備事業			都市整備課
対象	水路整備を行い安全・安心な生活環境を整備する			
目的	護岸整備を実施し、水路断面を確保する			
事業概要	早川護岸整備に連動する事業であり、早川護岸整備後、流入する湯沢川の護岸整備を実施する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	-	・整備工事	-	
事業費(千円)	-	20,000	-	
特定財源	-	0	-	
一般財源	-	20,000	-	

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

施策19 生活環境の整備

今後の取組方針 ◇美しいまちを将来の世代へ引き継ぐための取組を進めます。  
◇動物の保護管理の徹底、有害野生鳥獣対策を進めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	花いっぱい運動参加団体数	17 団体	25 団体
2	美化清掃参加団体数	47 団体	55 団体
3	不法投棄パトロール回数	20 回	30 回
4	有害野生鳥獣(猪)捕獲数(3か年平均)	56 頭	70 頭

単位：千円

「施策19」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	17,654	17,654	17,654
特定財源	2,761	2,761	2,761
一般財源	14,893	14,893	14,893

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-19-1 環境保全の推進 3-19-2 浄化槽対策 3-19-3 環境美化の促進及び美観の保護 3-19-4 動物の保護管理の徹底 3-19-5 有害野生鳥獣の対策 3-19-6 野猿対策	上下水道温泉課 環境課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	散乱ごみ・不法投棄対策事業			環境課
対象	町民・事業所・観光客等			
目的	自然環境の保全と環境美化の推進を図る			
事業概要	散乱ごみ、不法投棄物の撤去・回収を実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・散乱ごみ回収業務委託	同左	同左	
事業費（千円）	6,040	6,040	6,040	
特定財源	0	0	0	
一般財源	6,040	6,040	6,040	

事業名	花いっぱい事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	居住環境と観光地としての美観を確保するとともに、緑化意識の高揚を図る			
事業概要	年間を通じて季節の花の植栽や花壇整備を行う「花いっぱい運動」の推進を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・町フラワーボックス等への花の植栽や花いっぱい運動実践団体に対する季節の花の配布 ・花壇管理業務の実施	同左	同左	
事業費（千円）	2,223	2,223	2,223	
特定財源	30	30	30	
一般財源	2,193	2,193	2,193	

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	合併処理浄化槽設置整備費補助事業			環境課
対象	下水道事業認可区域外において、自ら居住の用に供する建物で単独浄化槽または汲み取り式便槽から合併処理浄化槽に転換した者			
目的	生活排水による公共用水域の水質の汚濁防止を推進する			
事業概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域外の合併処理浄化槽に転換しようとする者に対し補助をする			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・合併処理浄化槽設置整備費補助金の交付	同左	同左	
事業費（千円）	714	714	714	
特定財源	476	476	476	
一般財源	238	238	238	

事業名	有害鳥獣対策事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	有害鳥獣による生活被害及び農作物等被害の防止を推進する			
事業概要	有害鳥獣による生活被害及び農作物等被害の防止を図るため、被害状況の把握、防除対策及びイノシシ、シカ等の捕獲を実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・鳥獣防除用及び捕獲用消耗品購入 ・野猪、野鳥等対策委託 ・鳥獣捕獲用わな購入 ・狩猟免許取得補助 等	同左	同左	
事業費（千円）	8,377	8,377	8,377	
特定財源	2,255	2,255	2,255	
一般財源	6,122	6,122	6,122	

事業名	スズメバチ対策事業			環境課
対象	町民			
目的	スズメバチの巣を駆除する際の町民負担を軽減し、町民の安全確保を図る			
事業概要	町民等に対し、スズメバチの巣の駆除に要した費用の一部を補助する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・スズメバチの巣駆除費補助金	同左	同左	
事業費（千円）	300	300	300	
特定財源	0	0	0	
一般財源	300	300	300	

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

施策20 上下水道の整備

今後の  
取組方針

- ◇上水道については、恒常的な安定供給と事業の健全化を目指して施設・設備の維持更新を継続的に進めます。
- ◇下水道については、事業の推進と安定経営に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	水道事業における有収水量率※	80.8%	81%
2	第1号公共下水道整備率	89.6%	89.8%
3	第2号公共下水道整備率	77.5%	77.7%

単位：千円

「施策20」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		204,000	189,260
特定財源	0	0	0
一般財源	204,000	189,260	202,876

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-20-1 安全・安心・安定的な水道水の供給 3-20-2 未給水地区への対応 3-20-3 上水道事業の健全化 3-20-4 水資源の保全 3-20-5 下水道の整備 3-20-6 下水道使用料の適正化	上下水道温泉課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

※有収水量率：年間に配水した水量と水道料金徴収の対象となった水量との比率のこと。



基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	一般建設改良事業（水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した水道施設に付帯する各種機械設備		
目的	水道水の安定した供給を図る		
事業概要	水道事業の再構築に向けた計画を策定し、その結果に基づき、遠方監視装置・計測器・受電装置・各種弁体など老朽化した設備の新設及び更新を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>箱根町水道ビジョンによる更新計画の実施</li> <li>上水道台帳システム構築</li> <li>アセットマネジメント計画策定</li> <li>計装設備更新</li> <li>流量計等計測器更新</li> <li>浄水場、配水池等構築物更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>箱根町水道ビジョンによる更新計画の実施</li> <li>地震対応計画策定業務</li> <li>水道料金改定基礎検討業務</li> <li>計装設備更新</li> <li>流量計等計測器更新</li> <li>浄水場、配水池等構築物更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>箱根町水道ビジョンによる更新計画の実施</li> <li>指定配水池耐震診断及び補強設計業務</li> <li>施設整備計画策定業務</li> <li>計装設備更新</li> <li>流量計等計測器更新</li> <li>浄水場、配水池等構築物更新</li> </ul>
事業費（千円）	38,550	38,000	38,000
特定財源	38,550	38,000	38,000
一般財源	0	0	0

事業名	送配水管整備事業（水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した配水管等		
目的	水道水の安定した供給を図る		
事業概要	水源、配水池、浄水場等の水道施設から、管末までの老朽化した導・送・配水管の更新及び再構築を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>導・送水管改良工事</li> <li>配水管改良工事</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	127,797	130,000	130,000
特定財源	127,797	130,000	130,000
一般財源	0	0	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	水道統合整備事業（水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	未給水区域・組合水道等を利用している地域		
目的	安心・安定した水道水の供給を図る		
事業概要	未給水区域・組合水道等を利用している地域に、採算性を考慮しつつ、町営水道の管網を延ばし、未給水区域の解消と上水道事業への統合を進める		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・未給水区域等への供給をめざした新設水道配管の布設及び協議等	同左	同左
事業費（千円）	370	500	500
特定財源	370	500	500
一般財源	0	0	0

事業名	管路施設建設改良事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	公共下水道処理区の町民、早川、芦ノ湖		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である芦ノ湖や早川等の自然環境を保全する		
事業概要	ストックマネジメント計画に基づき管路等の長寿命化・更新など適正な維持管理を図り、未供用区域の整備を推進する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・ストックマネジメント計画に基づく管路改築・更新を実施 ・その他未供用地区の整備	同左	同左
事業費（千円）	113,140	65,000	75,000
特定財源	113,140	65,000	75,000
一般財源	0	0	0

事業名	処理場建設改良事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	公共下水道処理区の町民、早川、芦ノ湖		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である芦ノ湖や早川等の自然環境を保全する		
事業概要	ストックマネジメント計画に基づき終末処理場の長寿命化・更新・耐震化など適正な維持管理を図り、良好な水質を確保する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・ストックマネジメント計画に基づく改築・更新等事業の実施 ・その他維持管理工事の実施	同左	同左
事業費（千円）	396,003	166,000	235,000
特定財源	396,003	166,000	235,000
一般財源	0	0	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	ポンプ場建設改良事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	公共下水道処理区の町民、早川、芦ノ湖		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である芦ノ湖や早川等の自然環境を保全する		
事業概要	ストックマネジメント計画に基づきポンプ場の長寿命化・更新・耐震化など適正な維持管理を図り、良好な水質を確保する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・ストックマネジメント計画に基づく改築・更新等事業の実施 ・その他維持管理工事の実施	同左	同左
事業費（千円）	109,470	344,000	406,000
特定財源	109,470	344,000	406,000
一般財源	0	0	0

事業名	第3号公共下水道事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	流域下水道処理区の町民、早川		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である早川等の自然環境を保全する		
事業概要	箱根の玄関口である湯本地区の早期供用開始を目指し、小田原箱根小田原幹線の整備を促進する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・箱根・小田原幹線の整備	同左	同左
事業費（千円）	203,305	229,561	184,060
特定財源	203,305	229,561	184,060
一般財源	0	0	0

事業名	公共下水道事業会計補助金		上下水道温泉課
対象	町民、早川及び公共下水道事業		
目的	第1号及び第2号公共下水道の整備と事業運営の効率化を進めるとともに、第3号公共下水道の整備を進める		
事業概要	公共下水道事業会計の経費のうち、資本費及び建設改良費の一部について、一般会計から補助を行い下水道事業を推進する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・公共下水道事業会計補助金	同左	同左
事業費（千円）	204,000	189,260	202,876
特定財源	0	0	0
一般財源	204,000	189,260	202,876

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

施策21 地域交通の利便性の確保

今後の  
取組方針

◇公共交通機関の利便性と駅など主な交通拠点の機能の充実を確保するとともに、幅員が狭小な道路において、道路拡幅整備を行い、交通の円滑化と安全確保を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	パークアンドサイクルの年間利用件数	3,654件	4,500件

単位：千円

「施策21」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

※この施策のみで一般会計の事業費の対象がないため、計画事業費は0となっている

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-21-1 利用しやすい公共交通サービスの提供 3-21-2 交通の円滑化 3-21-3 駅など主な交通拠点の機能充実 3-21-4 自然環境への負荷軽減	都市整備課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標4

環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策 22 循環型社会の形成 106 頁

施策 23 自然環境の保全 112 頁

施策 24 景観の保全・形成 116 頁

施策 25 防災対策の推進 118 頁

施策 26 消防・救急対策の充実 123 頁

施策 27 交通安全・防犯の充実 129 頁

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策22 循環型社会の形成

今後の  
取組方針

- ◇廃棄物の発生抑制や資源の循環的利用を推進するため、3R（発生抑制・再使用・再生利用）を進めます。
- ◇低炭素型社会の形成を進めるとともに、ごみ処理施設・し尿処理施設の効率的活用を図ります。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	ごみの資源化率	6.5%	12%
2	ごみの焼却処理量	14,828 トン	14,000 トン

単位：千円

「施策22」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		453,342	488,878
特定財源	78,074	54,267	35,514
一般財源	375,268	434,611	395,534

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-22-1 循環型社会の構築	企 画 課 財 務 課 環 境 課	環境整備部長
4-22-2 低炭素型社会の形成		
4-22-3 箱根EVタウンプロジェクトの推進		
4-22-4 ごみ処理施設・し尿処理施設の効率的活用		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	ごみ減量化・再利用推進事業			環境課
対象	町民・事業者・行政			
目的	ごみの発生、排出抑制及び資源化によるごみ減量化を住民・事業者・行政が一体となって総ぐるみで推進する			
事業概要	ごみ減量化事業、ごみ資源再利用推進事業、分別収集事業、教育及び啓発事業、庁内ごみ減量対策事業を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ減量化事業 生ごみ処理機器購入費補助</li> <li>・ごみ資源再利用推進事業 容器プラ資源化 剪定枝資源化等</li> <li>・分別収集事業 ごみカレンダー作成 分別収集委託 容器プラ収集運搬委託等</li> <li>・教育及び啓発事業 美化功労団体表彰等</li> <li>・庁内ごみ減量対策事業 庁内不用紙回収業務委託</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	135,532	130,527	130,527	
特定財源	17,248	22,624	22,681	
一般財源	118,284	107,903	107,846	

事業名	粗大ごみ選別業務委託事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	粗大ごみ、不燃ごみの適正な処理及び資源化を図る			
事業概要	粗大ごみ処理施設の運転操作及び維持管理、搬入される不燃物・粗大ごみの選別作業を委託する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみ選別業務委託</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	53,382	51,875	51,875	
特定財源	53,382	0	0	
一般財源	0	51,875	51,875	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	ごみ処理広域化推進事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	循環型社会形成の推進を図るため、神奈川県ごみ処理広域化計画に基づき、一般廃棄物処理に関する広域的な取り組みを推進する		
事業概要	広域化(集約)を見据え、下郡3町のごみ焼却施設を統合し共同処理を実施するために必要な施設の整備等を推進する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・広域化施設整備等基本計画	・発注仕様書作成 ・PFI可能性調査 ・焼却炉解体計画・設計 ・生活環境影響調査 ・自然環境影響調査	・発注事務
事業費(千円)	10,329	94,930	38,500
特定財源	3,443	31,643	12,833
一般財源	6,886	63,287	25,667

事業名	電気自動車普及促進事業		企画課
対象	町民及び観光客		
目的	電気自動車の普及促進のため、町内に急速充電器を整備する		
事業概要	仙石原乙女観光案内所に急速充電器1基を設置する 国道138号線の仙石原から御殿場までの間に急速充電器を1基設置する。		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	国道138号線沿いの企業や商店などに対し急速充電器誘致に向けた相談等の実施	国道138号線沿いに急速充電器の設置・運用の開始	-
事業費(千円)	0	4,000	-
特定財源	0	0	-
一般財源	0	4,000	-



基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	清掃第1プラント運転管理事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	清掃第1プラント(焼却施設)を効率的に運転・維持管理する			
事業概要	施設の保守点検業務及び運転操作・監視業務等の一部を委託する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	・清掃第1プラント運転管理委託	同左	同左	
事業費(千円)	33,000	34,650	34,650	
特定財源	0	0	0	
一般財源	33,000	34,650	34,650	

事業名	清掃第1プラント精密機能検査事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	法の規定に基づき、3年に1回、施設の健全度について調査をし、その後の施設補修の検討資料とする			
事業概要	清掃第1プラント精密機能検査業務を委託する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	-	-	・清掃第1プラント精密機能検査業務委託	
事業費(千円)	-	-	3,607	
特定財源	-	-	0	
一般財源	-	-	3,607	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	清掃第1プラント施設維持管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	廃棄物処理を適正に実施するため施設の機能保持を図る		
事業概要	清掃第1プラントの施設機能保持のため、焼却施設及び粗大ごみ処理施設等の維持補修工事等を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・清掃第1プラント施設補修工事 （ごみ焼却処理施設、粗大ごみ処理施設）	同左	同左
事業費（千円）	150,000	100,000	100,000
特定財源	4,001	0	0
一般財源	145,999	100,000	100,000

事業名	最終処分場施設維持管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	最終処分場を適正に維持管理するとともに施設の機能保持を図る		
事業概要	最終処分場を効率的に維持管理するため、浸出水処理施設の運転管理及び水質分析等を委託するとともに、施設の定期的な補修工事等を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・浸出水処理施設運転管理委託 ・水質分析委託 ・施設補修工事 ・ガス抜き設備嵩上げ工事 ・覆土等購入 等	同左	同左
事業費（千円）	17,399	20,110	20,604
特定財源	0	0	0
一般財源	17,399	20,110	20,604

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	清掃第2プラント運転管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	清掃第2プラント(し尿処理施設)を効率的に運転・維持管理する		
事業概要	施設の保守点検業務及び運転操作・監視業務等を委託する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・清掃第2プラント運転管理委託	同左	同左
事業費(千円)	31,680	31,933	31,933
特定財源	0	0	0
一般財源	31,680	31,933	31,933

事業名	清掃第2プラント精密機能検査事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	法の規定に基づき、3年に1回、施設の健全度について調査をし、その後の施設補修の検討資料とする		
事業概要	清掃第2プラント精密機能検査業務を委託する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	-	・清掃第2プラント精密機能検査業務委託	-
事業費(千円)	-	1,501	-
特定財源	-	0	-
一般財源	-	1,501	-

事業名	清掃第2プラント施設維持管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	し尿・浄化槽汚泥処理を適正に実施するため施設の機能保持を図る		
事業概要	清掃第2プラント(し尿処理施設)の機能保持を図るため、機械設備等の定期的な補修工事を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・清掃第2プラント定期補修工事	同左	同左
事業費(千円)	22,020	19,352	19,352
特定財源	0	0	0
一般財源	22,020	19,352	19,352

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策23 自然環境の保全

今後の  
取組方針

◇箱根トラスト制度・県交付金などの活用により森林整備を含め自然環境の保全に努めます。  
◇「地下水保全計画」に基づき、温泉を含めた地下水保全対策を進めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	資源保全基金の年間寄付金額	5,320千円	6,000千円
2	豊かな森林づくり(水源かん養)の実施面積 (実施町有地の延面積)	65.7ha	337.8ha
3	間伐材搬出促進事業に係る搬出実施面積(累計)	59.1ha	73.4ha

単位：千円

「施策23」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		145,137	135,949
特定財源	127,439	119,214	116,942
一般財源	17,698	16,735	13,380

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-23-1 箱根トラスト制度の充実 4-23-2 自然から学ぶことができる環境づくり 4-23-3 総合的な環境施策の推進 4-23-4 自然環境の保全 4-23-5 地下水の保全対策 4-23-6 森林の多面的機能の確保と森林整備の推進 4-23-7 シカ対策の推進	企画課 観光課 財務課 環境課 生涯学習課	企画観光部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	箱根トラスト推進事業			企画課
対象	箱根の優れた自然景観、貴重な歴史文化遺産等の資源			
目的	資源の保全を推進する			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱根町資源保全基金(箱根トラスト)を活用し、自然環境や歴史的文化遺産の保全を図る</li> <li>・町内の各施設に設置している募金箱をリニューアルし、箱根トラストの更なる普及啓発を図る</li> </ul>			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景勝地や文化遺産の買入れや整備による資源の保全</li> <li>・箱根町資源保全基金の趣旨及び取組みの周知</li> </ul>	同左	同左	
事業費(千円)	3,500	5,500	5,700	
特定財源	3,500	5,500	5,700	
一般財源	0	0	0	

事業名	環境基本計画策定事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客・行政等			
目的	環境保全等に係る施策を総合的かつ計画的に推進するため環境基本計画を策定する			
事業概要	令和13年度を目標年次とする第3次環境基本計画を策定する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本計画改定業務委託</li> </ul>	同左	-	
事業費(千円)	2,497	3,355	-	
特定財源	0	0	-	
一般財源	2,497	3,355	-	

#### 基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	豊かな森林づくり事業（総務費）		財務課
対象	温泉・仙石原・蛸川の各財産区有林		
目的	森林を整備し水源環境を保全・再生する		
事業概要	森林の状態に応じた整備（下刈り、植生保護柵の設置等）を行なうことで、土地本来の広葉樹が生育する条件を整え、スギ・ヒノキと広葉樹が混生する森林とする		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・間伐、植栽	下刈り等	同左
事業費（千円）	10,800	7,900	7,900
特定財源	10,800	7,900	7,900
一般財源	0	0	0

事業名	豊かな森林づくり事業（農林水産業費）		観光課
対象	箱根町内の町有林及び私有林のうち水源保全地域		
目的	荒廃が進む水源の森林エリア内の私有林の適切な管理、整備を進め、水源かん養など森林の持つ公益的機能の高い「豊かで活力ある森林」を目指す		
事業概要	町有林・私有林を整備し、水源かん養などの公益的機能を発揮する森林を目指す また、長期受委託制度を活用し、神奈川県森林組合連合会に私有林を整備させ、私有林整備の充実を図る。		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・森林専門員の雇用 ・町有林及び私有林の整備	同左	同左
事業費（千円）	89,253	80,000	80,000
特定財源	89,200	80,000	80,000
一般財源	53	0	0

事業名	間伐材搬出促進事業		観光課
対象	箱根町内の水源保全地域		
目的	水源かん養など公益的機能の高い良好な森林づくりを進めるため、間伐材の搬出を促進し、有効利用を図ることにより、資源循環による森林整備を推進する		
事業概要	間伐材の有効利用の手段として、一部補助金等の受給により搬出し、県林業センター等に売却することで、町有林内にある間伐材を整理する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・間伐材搬出委託	同左	同左
事業費（千円）	18,011	16,798	16,798
特定財源	8,472	8,918	8,918
一般財源	9,539	7,880	7,880

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	森林病害虫防除対策事業		観光課
対象	危険と判断される被害木		
目的	ナラ枯れ被害の拡大防止を図る		
事業概要	カシノナガキクイムシ(病害虫)によるナラ枯れの被害拡大を防ぐため、被害を受けた樹木の整理(伐倒くん蒸・立木くん蒸)を実施する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・病害虫(カシノナガキクイムシ)駆除対策	同左	同左
事業費(千円)	7,051	7,000	7,000
特定財源	1,442	1,500	1,500
一般財源	5,609	5,500	5,500

事業名	地下水保全対策事業		企画課
対象	町内635箇所の水源(井戸、湧水、伏流水等)、連続観測…源泉2箇所、水井戸1箇所・現況把握…町内の源泉・水井戸、町内の水井戸、湧水、伏流水、温泉		
目的	地下水、温泉等の水位、水質のモニタリング調査を継続的に実施し、町内の水資源の保護を図る		
事業概要	箱根町地下水保全計画に基づき、モニタリング調査等を行い、地下水保全対策を推進するとともに、温泉の水位等を観測、解析し、温泉資源の保護を図る		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・観測井において変動傾向等の分析を実施し、地下水保全対策研究会で分析結果の報告 ・観測箇所の検討 ・地下水保全条例制定に向けた調査研究	・観測井において変動傾向等の分析を実施し、地下水保全対策研究会で分析結果の報告 ・観測箇所の検討 ・地下水保全条例及び要綱の制定準備 ・地下水保全計画の見直し	・観測井において変動傾向等の分析を実施し、地下水保全対策研究会で分析結果の報告 ・観測箇所の検討 ・地下水保全条例制定
事業費(千円)	14,025	15,396	12,924
特定財源	14,025	15,396	12,924
一般財源	0	0	0

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策24 景観の保全・形成

今後の  
取組方針

- ◇景観計画の各施策の推進効果を検証し、その効果と実現性を考慮した質の高い独自施策を展開します。
- ◇景観形成の目的の具現化へ向け、町民、国・神奈川県、他の自治体と協働・連携し積極的に取り組みます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	景観まちづくり協力店の認定件数(累計)	3件	20件

単位：千円

「施策24」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		270	1,516
特定財源	1	2	2
一般財源	269	1,514	514

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-24-1 景観計画の見直しと適切な進行管理 4-24-2 町民との協働による景観づくりの発展 4-24-3 町の先導的役割の遂行 4-24-4 景観法等に基づく施策の展開 4-24-5 独自施策の展開 4-24-6 国・神奈川県、関連自治体との連携	都市整備課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。



基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	景観まちづくり推進事業		都市整備課
対象	町民、町外者及び事業者		
目的	(町民等が)町に愛着と誇りを持って住み続けられる環境を創出する (国内外の観光客が)また訪れたいと思えるような環境を創出する		
事業概要	地域のまちづくり活動に取り組む団体及び景観協力店認定を目指す店舗等に、まちづくりの専門家をアドバイザーとして派遣する等の支援を行い、地域住民の主体的なまちづくり活動の推進を図るもの また、まちづくり協力店を目指す店舗に対して、認定基準を満たすための改修費等の一部を補助する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観条例届出の周知</li> <li>・景観まちづくり協力店認定制度</li> <li>・修景補助制度</li> <li>・景観フェイスブック等による情報提供</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	270	516	516
特定財源	1	2	2
一般財源	269	514	514

事業名	芦ノ湖周辺環境整備事業		都市整備課
対象	園地内看板設置者及び芦ノ湖周辺の貸ボート事業者		
目的	芦ノ湖における良好な景観の形成や眺望点を確保する		
事業概要	芦ノ湖周辺整備の一環として園地内看板の整理や貸ボート小屋等の意匠の基準等を作成し、芦ノ湖周辺環境向上の取組みに協力している貸ボート事業者等に意匠統一に向けた周知を行う		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園地内看板の整理の検討</li> <li>・ボート小屋等意匠統一の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園地内看板の整理の実施</li> <li>・ボート小屋等意匠統一の実施</li> </ul>	・平成29年度からの取組事項の検証
事業費(千円)	0	1,000	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	1,000	0

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策25 防災対策の推進

今後の  
取組方針

◇地震、風水害、火山災害、雪害などの防災・減災対策を推進するとともに、情報発信や自主防災活動の促進、防災意識の啓発を図り、安全・安心なまちづくりを目指します。  
◇建築物の耐震化を促進するとともに、災害時に通行可能な空間を確保することに努めます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		実績（平成27年度）	目標（令和3年度）
1	神奈川県西部地震の被害想定に基づく、避難者及び帰宅困難者のための食料備蓄率	100%	100%
2	防災講演、出前出張講座等の依頼数に対する講演会等の実施率	75%	100%
3	木造住宅耐震診断費に対する年間助成件数	1件	10件

単位：千円

「施策25」 全体の計画事業費※	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
		92,651	39,501
特定財源	51,767	8,786	8,786
一般財源	40,884	30,715	30,118

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-25-1 防災対策の総合的な推進	総務防災課 都市整備課	総務部長
4-25-2 防災設備の充実		
4-25-3 情報発信体制の充実		
4-25-4 自主防災活動の促進と防災意識の啓発		
4-25-5 火山災害対策		
4-25-6 武力攻撃事態等の対策		
4-25-7 緊急輸送道路沿道建築物耐震化の促進		
4-25-8 要緊急安全確認大規模建築物耐震化の促進		
4-25-9 木造住宅耐震化の促進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	震後建物応急判定業務整備事業		都市整備課
対象	被災した建築物の被害状況を調査するために応急危険度判定士等が使用する備品の整備		
目的	地震により多くの建築物が被災した場合、被害の状況を調査し、二次被害発生の危険を判定することで、住民の安全を確保する		
事業概要	大規模地震が発生した直後において、被災した建築物の被害状況調査(応急危険度判定業務)を実施するための機材等を役場本庁舎及び各出張所に備え、災害時の対応体制を整備するもの		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>判定活動計画等の策定</li> <li>応急危険度判定活動の周知</li> <li>判定用消耗品購入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>応急危険度判定活動の周知</li> <li>備品等の精査</li> <li>判定用消耗品購入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街区マップの更新</li> <li>応急危険度判定活動の周知</li> <li>判定用消耗品の点検</li> </ul>
事業費(千円)	102	50	100
特定財源	0	0	0
一般財源	102	50	100

事業名	被災者生活再建支援事業		総務防災課
対象	被災者(町民)		
目的	被害者生活再建支援法の適用対象外の被災者に対し町独自に支援する		
事業概要	町内に居住する方で自然災害により被災し、被災者生活再建支援法の適用となる規模、世帯数に満たなかった場合、当該被災者に対し、町の支援金を交付する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援金の交付</li> </ul>	同左	同左
事業費(千円)	500	500	500
特定財源	500	500	500
一般財源	0	0	0

#### 基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	ブロック塀等撤去改修補助事業		都市整備課
対象	道路等に面し危険性があると認められるブロック塀等の所有者又は管理者		
目的	危険なブロック塀等の撤去・改修を進めることで災害に強いまちづくりを実現する		
事業概要	地震発生時のブロック塀等の倒壊による災害を未然に防止するため、危険なブロック塀等の撤去及び安全な工作物を設置する費用に対し補助金を交付する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・撤去・改修費の補助 ・制度PR活動	同左	同左
事業費（千円）	1,800	2,700	2,700
特定財源	1,198	1,196	1,196
一般財源	602	1,504	1,504

事業名	地震等災害対策事業		総務防災課
対象	町民・観光客		
目的	風水害や雪害のほか、東海地震や県西部地震等の発生時の被害軽減を図る		
事業概要	風水害、雪害、地震災害等に備え、防災資機材や防災備蓄食料等の整備を行う また防災訓練の実施や自主防災組織の育成を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・備蓄食料等の更新 ・防災訓練の実施 ・発電機等の更新	・備蓄食料等の更新 ・防災訓練の実施 ・ハザードマップの更新	・備蓄食料等の更新 ・防災訓練の実施
事業費（千円）	25,407	4,431	3,784
特定財源	1,128	0	0
一般財源	24,279	4,431	3,784

事業名	防災行政無線整備事業		総務防災課
対象	町民・観光客		
目的	昭和58・59年に設置した現行のアナログ方式の防災行政無線の機能保持を図りつつ、デジタル方式への移行を図る		
事業概要	現行の防災行政無線の維持管理を行うことにより、機能維持を図る また、令和3年度までに現行のアナログ方式からデジタル化へ移行する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・防災行政無線（アナログ式）維持管理 ・デジタル化整備工事 ・防災行政無線（アナログ式）撤去	・防災行政無線（デジタル式）維持管理	同左
事業費（千円）	31,078	135	135
特定財源	31,061	0	0
一般財源	17	135	135

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	大涌谷火山対策事業			総務防災課
対象	町民・観光客			
目的	大涌谷を中心とした箱根山の火山活動の活発化、火山災害に備え、安全・安心の確保を図る			
事業概要	火山活動の活発化に備え、火山ガス監視・情報伝達システム等の維持管理や監視所の運営、警備体制の維持を図るほか、火山対策に関する資機材等を購入する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山対策用資機材等購入</li> <li>監視所の運営</li> <li>火山ガス監視情報伝達システムの維持管理</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	22,362	21,531	21,531	
特定財源	9,543	0	0	
一般財源	12,819	21,531	21,531	

事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助事業			都市整備課
対象	緊急輸送道路沿道に建築された旧耐震基準(昭和56年)で、一定の高さ以上の建築物			
目的	建築物の倒壊によって、住民等の避難、車両の通行等を妨げる恐れのある建築物の耐震化を図り、緊急輸送道路としての機能を確保する			
事業概要	建築物の倒壊によって、住民等の避難、車両の通行等を妨げる恐れのある建築物の耐震診断、耐震設計及び耐震改修に要する経費に対し補助金を交付する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断費の補助</li> <li>耐震設計費の補助</li> <li>耐震改修費の補助</li> <li>制度PR活動</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	8,199	8,199	8,199	
特定財源	5,812	5,812	5,812	
一般財源	2,387	2,387	2,387	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	要緊急安全確認大規模建築物耐震化補助事業		都市整備課
対象	耐震改修促進法の改正により耐震診断の義務対象となった大規模建築物(ホテルまたは旅館)		
目的	不特定多数が利用し、かつ災害時の避難者受入建築物の耐震化を促進し、町民はもとより、観光客の生命を守る		
事業概要	耐震改修促進法の改正により耐震診断義務付けの対象となった大規模建築物について、耐震化の促進を図るため、耐震改修に要する経費に対し補助金を交付する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・耐震改修費の補助	-	-
事業費(千円)	1,248	-	-
特定財源	1,247	-	-
一般財源	1	-	-

事業名	木造住宅耐震化補助事業		都市整備課
対象	旧耐震基準(昭和56年)以前の木造住宅		
目的	耐震性の低い旧耐震建物の耐震化を図ることにより、地震に強いまちづくりを推進する		
事業概要	地震に強いまちづくりを推進するため、町民自らが所有し、居住する木造住宅の耐震診断、耐震改修及び一部屋耐震化に要する経費に対し、補助金を交付する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・診断・改修・一部屋耐震への補助 ・無料耐震相談会実施 ・耐震化特化地域(温泉地域)へのダイレクトメールの送付	・診断・改修・一部屋耐震への補助 ・無料耐震相談会実施 ・診断士派遣制度の検討	同左
事業費(千円)	1,955	1,955	1,955
特定財源	1,278	1,278	1,278
一般財源	677	677	677

施策26 消防・救急対策の充実

今後の取組方針 ◇消防施設や装備等の充実に努めるとともに人員の育成や資質の向上を図ります。  
◇町民に対する防災意識や応急手当の普及啓発を促進します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	応急手当の普及啓発受講者数	745人	750人

単位：千円

「施策26」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		602,428	56,872
特定財源	532,987	21,600	127,800
一般財源	69,441	35,272	38,660

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-26-1 消防施設・装備の充実 4-26-2 消防団活動の充実 4-26-3 救助体制の充実 4-26-4 火災の未然防止及び被害軽減の推進 4-26-5 救急体制の充実	消防本部	消防長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	消防職員被服等整備事業		消防本部
対象	消防職員		
目的	災害防ぎょ活動時等における消防職員の安全管理の徹底等を図る		
事業概要	貸与期間を超えた防火衣等を更新し、災害防ぎょ活動時における安全管理体制の充実を図るとともに、消防職員としての規律と品位の保持に努める		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火衣等</li> <li>墜落制止用器具</li> </ul>	同左	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火衣等</li> </ul>
事業費（千円）	2,442	3,135	2,310
特定財源	0	0	0
一般財源	2,442	3,135	2,310

事業名	消防車両整備事業		消防本部
対象	消防本部・署及び消防団車両の更新		
目的	消防車両を更新し、消防活動時の機動力の向上を図る		
事業概要	老朽化した消防車両を更新し、消防活動体制の充実及び機動力の向上を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防車両の更新 3台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防車両の更新 2台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防車両の更新 3台</li> </ul>
事業費（千円）	37,336	21,421	56,647
特定財源	36,414	20,400	55,200
一般財源	922	1,021	1,447



基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	消防・救助業務推進事業		消防本部
対象	消火・救助用資機材等		
目的	消火・救助用資機材等を整備し、消防・救助業務の充実強化を図る		
事業概要	複雑多様化する火災・救助事案に対応するため、消火・救助活動用資機材を整備、管理し、消防活動の充実強化を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・消火活動用備品購入等 ・救助活動用備品購入等	同左	同左
事業費（千円）	4,957	5,700	5,100
特定財源	990	0	0
一般財源	3,967	5,700	5,100

事業名	消防水利等整備事業		消防本部
対象	防火水槽、消火栓等の新設、改良及び消防水利標識の整備		
目的	各種消防水利を整備し、災害発生時における消防活動体制の充実強化を図る		
事業概要	消防水利の基準に基づき、消防水利の不足している地域に防火水槽、消火栓、消防水利標識を設置し、消防水利の充足率の向上を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・防火水槽、消火栓等の新設、改良 ・消防水利標識の整備	同左	同左
事業費（千円）	1,720	420	420
特定財源	0	0	0
一般財源	1,720	420	420

事業名	消防施設等整備事業		消防本部
対象	消防施設・備品等		
目的	消防施設などの適正管理を図る		
事業概要	防災拠点である消防庁舎及び消防団詰所の維持補修等を実施し、消防施設の適正管理を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・消防庁舎及び消防団詰所補修整備	同左	同左
事業費（千円）	1,365	5,200	77,200
特定財源	0	0	67,500
一般財源	1,365	5,200	9,700

## 基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	湯本分署建設事業		消防本部
対象	湯本分署及び消防団第1分団第1部・第2部		
目的	老朽化した湯本分署を建替し、消防活動体制の充実及び耐震性と安全性の確保を図る		
事業概要	湯本分署建設工事を実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・湯本分署建替に伴う建設費及び備品購入費	-	-
事業費（千円）	485,325	-	-
特定財源	450,400	-	-
一般財源	34,925	-	-

事業名	消防情報機器等整備事業		消防本部
対象	気象観測装置及び消防指令システム等		
目的	気象情報を把握し、災害対応方策に活用するとともに老朽化した消防指令システムを更新する		
事業概要	気象業務法に基づく気象観測装置等を更新し、本庁との情報の共有化を図るとともに、災害発生時等に必要な気象情報を把握する また、老朽化した消防指令システムを更新する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・風向風速計等気象観測装置の更新	・同左	・同左 ・消防指令システム更新に係る基本及び実施設計
事業費（千円）	2,367	2,970	7,000
特定財源	0	0	4,500
一般財源	2,367	2,970	2,500

事業名	消防団員被服等整備事業		消防本部
対象	消防団員		
目的	災害活動時における安全管理の徹底を図る		
事業概要	消防団員用の活動服や防寒衣等を購入し、安全管理体制の充実強化及び士気高揚を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・防寒衣購入 ・活動服購入	・活動服購入 ・アポロキャップ購入 ・作業服略衣購入	・編上げ靴購入 ・アポロキャップ購入 ・防火衣一式購入
事業費（千円）	5,445	6,364	5,662
特定財源	2,722	0	0
一般財源	2,723	6,364	5,662

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	地震等災害対応資機材整備事業（非常備消防費）		消防本部
対象	消防団		
目的	大規模地震発生時等における消防団員による消防活動体制を確保するため、資機材の充実強化を図る		
事業概要	大規模地震発生時等における、消防団員に必要な個人装備を更新するとともに、安全対策に係る装備品を整備して安全管理体制の強化を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・地震等災害対応資機材購入	同左	同左
事業費（千円）	8,162	2,400	1,200
特定財源	4,437	1,200	600
一般財源	3,725	1,200	600

事業名	地震等災害対応資機材整備事業（常備消防費）		消防本部
対象	地震等災害対応資機材		
目的	大規模地震発生時等の救助活動体制を確保するため、資機材の充実強化を図る		
事業概要	大規模地震発生時等における救助活動体制を確保するため、地震等災害対応資機材を整備し、救助活動体制の強化を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・地震等災害対応資機材購入	同左	同左
事業費（千円）	9,058	5,800	5,000
特定財源	0	0	0
一般財源	9,058	5,800	5,000

事業名	救急業務高度化推進事業（常備消防費）		消防本部
対象	消防職員		
目的	救急隊員（救急救命士）教育の充実、救急資器材等の整備や応急手当の普及啓発を推進し、救命率の向上を図る		
事業概要	救急救命士の教育・研修等を実施し、救急隊員全体のスキルアップを図る また、救急救命士の養成及び高度救命処置用資器材等を整備するとともに、応急手当普及啓発活動を推進し、救命率の向上を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・高度救命処置用資器材整備 ・応急手当普及啓発消耗品購入 ・救急救命士病院負担金等	同左	同左
事業費（千円）	4,769	2,971	5,464
特定財源	0	0	0
一般財源	4,769	2,971	5,464

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	救急業務高度化推進事業（消防施設費）			消防本部
対象	住民、観光客等			
目的	救急自動車及び装備品等を整備し、救急業務の充実強化を図る			
事業概要	老朽化した高規格救急自動車及び積載する医療器具等の装備品を整備し、複雑多様化する救急業務の充実強化を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格救急自動車の更新</li> <li>・医療器具等の更新</li> </ul>	-	-	
事業費（千円）	38,899	0	0	
特定財源	38,024	0	0	
一般財源	875	0	0	

事業名	火災予防推進事業			消防本部
対象	幼年児・小学生児童・中学生生徒・住民・観光客・町内事業所			
目的	火災の未然防止（幼年期及び小学生等への防火思想の普及）や火災発生の減少及び火災による死傷者の根絶を図る			
事業概要	火災のない街づくりを推進するため、防火ポスターなどによる広報や防火指導及び児童の消防体験を実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火ポスター入賞者記念品購入</li> <li>・幼年消防クラブ育成消耗品購入</li> <li>・火災予防広報用品購入</li> <li>・少年少女消防体験</li> <li>・防火ポスター印刷等</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	583	491	457	
特定財源	0	0	0	
一般財源	583	491	457	

施策27 交通安全・防犯の充実

今後の  
取組方針

- ◇警察を中心とした関係団体と連携を図り、交通安全への意識の高揚や施設整備の充実に努めます。
- ◇犯罪のない地域づくりのために、町民・警察・町等が一丸となった環境づくりに努めます。
- ◇消費者への情報提供と相談体制を充実し、自立した消費者となるよう支援・育成に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	町立小学校及び認定こども園・幼稚園・保育所での交通安全教室開催	100%	100%
2	町内高齢者(65歳以上)へのドライビングスクールの参加者数	15人	30人
3	消費生活に関する相談件数	27件	50件

単位：千円

「施策27」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		6,993	4,161
特定財源	0	0	0
一般財源	6,993	4,161	4,411

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-27-1 交通安全意識の高揚	総務防災課	総務部長
4-27-2 道路交通環境の整備		
4-27-3 ローリング族等の対策		
4-27-4 交通事故救済対策の充実		
4-27-5 地域ぐるみの防犯体制の充実		
4-27-6 防犯施設の充実		
4-27-7 相談体制の充実と消費生活に関わる意識啓発の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

## 基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

### 実施計画事業一覧

事業名	交通安全対策推進事業			総務防災課
対象	町民(高齢者・児童)・観光客			
目的	町の交通安全対策の向上を図る			
事業概要	第10次箱根町交通安全計画の施策に基づき、町内における交通安全対策事業を箱根町交通安全都市推進協議会に委託することにより、交通安全対策の推進を図る			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各季等交通安全キャンペーンの実施</li> <li>・児童・高齢者への交通安全教室の開催</li> <li>・町交通指導隊洞爺湖町親善訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各季等交通安全キャンペーンの実施</li> <li>・児童・高齢者への交通安全教室の開催</li> <li>・第10次箱根町交通安全計画の見直し及び第11次箱根町交通安全計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各季等交通安全キャンペーンの実施</li> <li>・児童・高齢者への交通安全教室の開催</li> </ul>	
事業費(千円)	6,193	3,361	3,611	
特定財源	0	0	0	
一般財源	6,193	3,361	3,611	

事業名	消費生活相談支援事業			総務防災課
対象	町民			
目的	消費生活問題に係る相談体制の充実を図り、消費者被害の防止を図る			
事業概要	消費生活相談窓口として、小田原市消費生活センター内の相談窓口の運営費用を負担する。また、広報やくらの便利帳で消費生活センター内相談窓口での相談体制の周知を行う			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活相談業務負担金</li> <li>・相談体制の周知</li> </ul>	同左	同左	
事業費(千円)	800	800	800	
特定財源	0	0	0	
一般財源	800	800	800	

基本目標5

癒しと文化を提供する観光産業づくり

施策 28 観光資源の開発と活用 132 頁

施策 29 観光拠点整備と魅力向上 135 頁

施策 30 多様な観光資源を活用した誘客と受入態勢の整備 139 頁

施策 31 箱根ジオパークの推進 149 頁

施策 32 伝統産業や観光行事の振興 151 頁

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

施策28 観光資源の開発と活用

今後の  
取組方針

- ◇周辺の自然と調和しつつ、地域の歴史や文化を活用し、保養・休養の場としてより魅力のある温泉地を目指します。
- ◇産学官の連携による観光資源の再発見・開発や体験プログラム等による魅力アップを実施していきます。
- ◇温泉事業における恒常的な安定給湯と湯之花地区の新規加入者を獲得するためのPR活動を展開します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	観光協会ホームページのアクセス数	2,179,033回	2,500,000回

単位：千円

「施策28」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		596	91
特定財源	375	0	0
一般財源	221	91	91

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-28-1 温泉地のブランド化促進	企画課 観光課 上下水道温泉課	企画観光部長
5-28-2 新たな温泉活用の提案		
5-28-3 観光まちおこし支援補助金(仮称)		
5-28-4 大学等連携事業(仮称)		
5-28-5 体験プログラムの充実と企画・販売		
5-28-6 町営温泉の安全・安心・安定的な供給体制		
5-28-7 火山活動の影響を受けた大涌谷園地の持続可能な環境整備		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。



実施計画事業一覧

事業名	芦刈の里活性化事業（総務費）		企画課
対象	芦之湯温泉の周辺を含めた豊かな自然環境と歴史		
目的	周辺の自然と調和しつつ地域の歴史・文化を活用し、保養・休養の場として魅力ある温泉地として維持・保全等を図る		
事業概要	「国民保養温泉地」の指定に伴い、国民保養温泉地協議会に加盟し、計画に位置づけた温泉入浴指導員を育成する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉入浴指導員の育成</li> <li>・国民保養温泉地としての歴史・文化・風土を継承し、魅力ある温泉地の維持・保全を図る</li> <li>・国民保養温泉地協議会の継続参加</li> <li>・未病改善入浴プログラムの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉入浴指導員の育成</li> <li>・国民保養温泉地としての歴史・文化・風土を継承し、魅力ある温泉地の維持・保全を図る</li> <li>・国民保養温泉地協議会の継続参加</li> </ul>	同左
事業費（千円）	596	91	91
特定財源	375	0	0
一般財源	221	91	91

事業名	（仮称）観光まちおこし支援事業		観光課
対象	観光でまちおこしを考えている団体		
目的	観光により地域活性化を図る		
事業概要	観光まちおこしを考えている団体等を支援する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施の可否決定</li> </ul>	-	-
事業費（千円）	0	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	箱根線整備事業（温泉特別会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した温泉施設・設備		
目的	安定給湯を図る		
事業概要	大芝中継槽・箱根線配湯管の老朽化した施設・管路の更新を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・箱根線改良工事 ・箱根配湯槽送湯ポンプ更新工事	同左	・箱根線改良工事
事業費（千円）	25,018	32,000	23,000
特定財源	25,018	32,000	23,000
一般財源	0	0	0

事業名	湯之花線整備事業（温泉特別会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した温泉施設・設備		
目的	老朽化した管路の更新を行う		
事業概要	湯之花分譲地内において(株)プリンスホテルの水道施設更新工事にあわせて、老朽化した温泉施設の更新を共同施工にて実施するとともに、新規加入者の獲得のためPR活動を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・負担金の支出	同左	同左
事業費（千円）	20,000	20,000	20,000
特定財源	20,000	20,000	20,000
一般財源	0	0	0

施策29 観光拠点整備と魅力向上

今後の  
取組方針

◇観光拠点の整備を図り魅力の向上に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	森のふれあい館の入館者数	8,199人	18,000人
2	公衆便所改修(洋便器化)率	50%	100%

単位：千円

「施策29」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		91,105	77,246
特定財源	10,851	3,993	4,042
一般財源	80,254	73,253	63,395

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-29-1 町立観光施設の内容充実	観光課 保険健康課 生涯学習課	企画観光部長
5-29-2 公衆トイレの改良		
5-29-3 自然の癒しを感じながら散策できる観光地づくり		
5-29-4 仙石原すすき草原の保全と魅力向上		
5-29-5 「未病いやしの里の駅」の機能充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

## 基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

### 実施計画事業一覧

事業名	観光施設整備事業			観光課
対象	町立観光施設等			
目的	観光施設を適切に管理・運営するために必要な整備を行う			
事業概要	観光施設の維持管理、利便性を図るために必要な各種工事を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・畑宿寄木会館周り剪定手数料 ・畑宿寄木会館内外改修工事 ・箱根湿生花園内外改修工事	・箱根湿生花園内外改修工事	同左	
事業費（千円）	28,585	8,940	14,795	
特定財源	0	0	0	
一般財源	28,585	8,940	14,795	

事業名	森のふれあい館整備事業			観光課
対象	森のふれあい館			
目的	安定した運営を行うため館内設備の整備を実施し、施設の維持を図る			
事業概要	経年劣化した機械設備等を適宜更新を図るとともに、テーマ館の改修について検討を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・館内改修工事 ・森のテーマ館改修方針検討	同左	同左	
事業費（千円）	879	500	500	
特定財源	0	0	0	
一般財源	879	500	500	

事業名	森のふれあい館特別展等開催事業			観光課
対象	森のふれあい館の入館者			
目的	年度間を通じた入館者の増に向け、入館の動機づけを図る			
事業概要	季節にあわせて特別展、企画展などの館内展示解説や工作体験、園内の体験活動を開催する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・特別展、企画展の開催 ・工芸室行事の開催（木の実クラブ他） ・やすらぎの森クイズラリーの開催 ・ふれあい楽習教室の開催	同左	同左	
事業費（千円）	2,900	2,400	2,400	
特定財源	2,220	2,100	2,100	
一般財源	680	300	300	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	やすらぎの森整備事業			観光課
対象	箱根やすらぎの森			
目的	入園者が快適に過ごせるようにする			
事業概要	入園者が快適に過ごせるよう園路、広場、便所の適正な維持管理を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・園内管理人雇用 ・園内施設修繕等 ・公衆便所清掃委託 ・庁用自動車借上	同左	同左	
事業費（千円）	3,239	3,300	3,300	
特定財源	0	0	0	
一般財源	3,239	3,300	3,300	

事業名	森林セラピー推進事業			観光課
対象	森林セラピー基地及び森林セラピーロード			
目的	森林セラピーの推進を図り、森のふれあい館・やすらぎの森等の活性化を図る			
事業概要	森林セラピー基地及び森林セラピーロードの整備を行う また、新たにHPを作成することで森林セラピーの普及促進を図るとともに、森林セラピーツアーの実施や森林セラピストの育成を行い、森林セラピー基地としての体制を構築する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・森林セラピーツアーの企画運営 ・森林セラピストの育成 ・ホームページ運営 ・森林セラピーの普及促進	・森林セラピーの普及促進 ・ホームページの運営 ・森林セラピストの育成 ・「森林セラピープチ体験」の企画実施	同左	
事業費（千円）	8,132	5,500	5,500	
特定財源	5,889	0	0	
一般財源	2,243	5,500	5,500	

事業名	ジオミュージアム整備事業			観光課
対象	箱根ジオミュージアム			
目的	入館者等の安全性と快適性を保つため、施設を維持管理していくもの			
事業概要	火山ガスの影響を受ける箱根ジオミュージアムの空調設備について改修工事を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・空調室外機改修工事	同左	同左	
事業費（千円）	4,279	3,608	4,279	
特定財源	312	263	312	
一般財源	3,967	3,345	3,967	

基本目標 5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	公衆トイレ整備事業			観光課
対象	町が設置する公衆トイレ等			
目的	公衆トイレ利用者が快適に利用するための維持管理を行う			
事業概要	公衆トイレの適正な管理を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・公衆トイレ清掃委託 ・湯本駅前公衆トイレ改修設計委託 ・公衆トイレ内外改修工事	・公衆トイレ清掃委託 ・湯本駅前公衆トイレ改修工事	・公衆トイレ清掃委託	
事業費（千円）	13,179	27,950	11,615	
特定財源	0	0	0	
一般財源	13,179	27,950	11,615	

事業名	ハイキングコース等整備事業			観光課
対象	町が管理するハイキングコース(24コース)			
目的	ハイカーの安全を確保する			
事業概要	ハイキングコースの維持補修や案内板等の補修・新設を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・臨時職員雇用 ・整備工事実施によるハイキングコースの維持補修 ・案内板等の補修・新設	同左	同左	
事業費（千円）	20,158	16,094	16,094	
特定財源	0	0	0	
一般財源	20,158	16,094	16,094	

事業名	仙石原すすき草原保存事業			観光課
対象	仙石原すすき草原、観光客			
目的	仙石原すすき草原の景観を保全しつつ、観光資源として活用を図る			
事業概要	観光客の受入体制整備、景勝保存を図るための山焼きを行う ・山焼き、防火帯刈取り、臨時駐車場、トイレの設置 ・植生調査、昆虫・小動物の生息調査 ・駐車場等の整理員配置、すすき草原内遊歩道の整備工事			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・すすき草原遊歩道の整備 ・植生調査 ・昆虫・小動物生息調査 ・山焼き実施	・すすき草原歩道維持管理 ・山焼き実施	同左	
事業費（千円）	9,754	8,954	8,954	
特定財源	2,430	1,630	1,630	
一般財源	7,324	7,324	7,324	

施策30 多様な観光資源を活用した誘客と受入態勢の整備

今後の  
取組方針

- ◇魅力ある地域資源を活かし、国際観光地「箱根」の更なる振興を図っていきます。
- ◇箱根町観光協会や箱根コンベンションビューロー<sup>※</sup>、民間事業者等と連携しながら、事業を推進します。
- ◇誰もが気軽に観光に訪れることができるようなサービス提供ができる人材育成を図るため、観光従事者等に様々な情報を提供する場や方法を創設し、観光教育の実施に努めます。
- ◇勤労者のニーズにあった支援を行うとともに、観光関連産業振興に努めます。

目 標 と す る 指 標		目 標 値 (年 度)	
		実績 (平成27年度)	目標 (令和3年度)
1	年間入込客数	17,376,000人	20,000,000人
2	観光産業融資利子補給事業の利用件数	13件	25件

単位：千円

「施策30」 全体の計画事業費 <sup>※</sup>	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		433,583	384,621
特定財源	328,261	290,883	273,371
一般財源	105,322	93,738	81,463

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施 策 の 展 開 <sup>※</sup>	施策担当課	施策責任者
5-30-1 顧客・マーケットに対応した宣伝・広報の推進	企 画 課 観 光 課 財 務 課 学 校 教 育 課 生 涯 学 習 課	企画観光部長
5-30-2 外国人観光客誘致事業の推進と外国人への情報提供の充実		
5-30-3 着地型観光の推進		
5-30-4 箱根ファンへのおもてなし		
5-30-5 観光従事者等の育成		
5-30-6 児童・生徒を対象とした観光教育の実施		
5-30-7 森林セラピストの育成・活用		
5-30-8 ハローワークとの連携		
5-30-9 箱根町勤労者生活資金融資事業		
5-30-10 観光関連産業の振興		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

※箱根コンベンションビューロー：箱根町及び周辺地域の有する自然、歴史、文化等の資源を活用し、コンベンションの誘致及び開催支援等を行うことにより、人的交流の促進を図り、観光の振興による地域経済の活性化及び文化水準の向上に資することを目的として、平成10年9月17日に設立された組織。

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

実施計画事業一覧

事業名	誘客宣伝事業			観光課
対象	箱根への誘客が見込める国内外の各市場			
目的	観光客数の増加を図る			
事業概要	観光客誘致のため、観光情報の提供等誘客宣伝を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種媒体宣伝</li> <li>・観光パンフレット等作成</li> <li>・観光展開催</li> </ul>			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種宣伝委託等</li> <li>・町紹介動画作成</li> <li>・補助金の支出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種宣伝委託等</li> <li>・補助金の支出</li> </ul>	同左	
事業費（千円）	18,698	14,649	15,963	
特定財源	3,794	510	710	
一般財源	14,904	14,139	15,253	

事業名	はこね親善大使事業			観光課
対象	国内(特に首都圏)を中心とした日本人観光客			
目的	親善大使の知名度を生かした誘客の促進			
事業概要	はこね親善大使による、これまでとは異なるターゲット層へアプローチを行い、箱根ブランドの向上を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光展等への出席</li> <li>・ポスター、ポストカード作成</li> <li>・親善大使使用名刺の購入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光展等への出席</li> <li>・親善大使使用名刺の購入</li> </ul>	同左	
事業費（千円）	2,214	1,226	1,000	
特定財源	0	0	0	
一般財源	2,214	1,226	1,000	



基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	西さがみ地域共同宣伝事業		観光課
対象	西さがみ地域への誘客が見込める国内外の各市場		
目的	西さがみ地域への誘客を図る		
事業概要	県と西さがみ地域(2市3町)が、全国各地で観光キャンペーンを共同で実施する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・負担金の支出 ・全国各地で観光キャンペーンの実施	同左	同左
事業費(千円)	900	900	900
特定財源	0	0	0
一般財源	900	900	900

事業名	箱根駅伝歓迎事業		観光課
対象	関東学生陸上競技連盟、往路優勝校、5・6区走者		
目的	正月の風物詩となっている箱根駅伝に対し積極的に協力することで観光振興を図る		
事業概要	観光宣伝の一助となっている箱根駅伝に対して各種協力をする ・歓迎行事の実施 ・往路優勝校への記念品贈呈 ・ゴール付近仮設トイレ借上		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・記念品等の購入 ・歓迎委託 ・ゴール付近トイレの借上	同左	同左
事業費(千円)	2,672	2,682	2,682
特定財源	300	300	300
一般財源	2,372	2,382	2,382

事業名	観光情報推進事業		観光課
対象	観光客全般		
目的	観光客の利便性向上を図る		
事業概要	WEBカメラでの画像提供や観光案内所の運営を通して箱根の情報発信を行う ・WEBカメラによる映像配信 ・観光案内所の運営管理		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・観光客等への旅行・観光に関する案内、情報提供 ・観光案内所の運営管理	同左	同左
事業費(千円)	13,066	12,402	12,402
特定財源	29	29	29
一般財源	13,037	12,373	12,373

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	ジオミュージアム誘客宣伝事業		観光課
対象	大涌谷園地来訪者及びジオミュージアム入館者		
目的	大涌谷及びジオミュージアムへの誘客を促進していくもの		
事業概要	箱根ジオパークの拠点施設として、箱根全山の魅力の再発見や誘客促進を図るため、関連したツアーイベントを開催する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大涌谷園地ガイドツアー実施</li> <li>・中国語版入館案内パンフレットの印刷</li> <li>・ジオパーク紹介用パンフレットスタンド購入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大涌谷園地ガイドツアー実施</li> <li>・常設展示物作成（多言語化、ユニバーサルデザイン化含む）</li> <li>・案内看板等製作</li> </ul>	同左
事業費（千円）	671	3,000	3,000
特定財源	500	0	0
一般財源	171	3,000	3,000

事業名	ふるさと納税促進事業		財務課
対象	町外在住者		
目的	箱根ファンの拡大、地域活性化や産業振興に寄与するとともに、歳入（税外収入）増加を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附申込や各種決済のシステム運用を行う</li> <li>・謝礼品の拡充やその他利便性の向上を図り、ふるさと納税制度の環境整備を行う</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附申込及び決済システム運用</li> <li>・クレジット決済システム運用</li> <li>・謝礼品の拡充</li> <li>・制度の周知及びPR</li> <li>・その他利便性の向上</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	214,000	214,000	214,000
特定財源	214,000	214,000	214,000
一般財源	0	0	0

事業名	県西地域活性化プロジェクト推進事業		観光課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根やすらぎの森を含めた芦ノ湖周辺で森林セラピー（未病改善）コンテンツによる地域活性化を実現する		
事業概要	未病への取組の実現、また森林セラピーをテーマにしたコンテンツとして箱根やすらぎの森を中心に賑わいの創出を図るため、「食」、「運動」、「癒し」多様な参加型イベントを事業者へ委託し開催する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・はこじょ森林セラピーデイズ	-	-
事業費（千円）	4,400	0	0
特定財源	3,300	0	0
一般財源	1,100	0	0

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	日本遺産箱根八里活用事業		観光課
対象	観光客全般		
目的	箱根八里を紹介するパンフレットの作成及び箱根旧街道休憩所の整備を行う		
事業概要	日本遺産に認定された「箱根八里」を、より魅力的な観光資源として磨き上げるとともに、誘客の促進につながるよう各種取り組みを実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・物産展等開催時消耗品 ・箱根八里紹介パンフレット印刷	同左	同左
事業費（千円）	393	393	393
特定財源	0	0	0
一般財源	393	393	393

事業名	里地里山保全等促進事業		観光課
対象	箱根旧街道畑宿里山と清流を守る会		
目的	畑宿地域の活性化を図る		
事業概要	畑宿地域の里地里山保全活動に対して補助を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費（千円）	187	182	182
特定財源	87	82	82
一般財源	100	100	100

事業名	農地実態調査事業		観光課
対象	町内農地		
目的	町内農地の現況を把握する		
事業概要	農地の利用状況調査を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・アルバイト職員の雇用 ・利用状況の調査	-	-
事業費（千円）	128	-	-
特定財源	113	-	-
一般財源	15	-	-

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	水産業振興事業		観光課
対象	町内の漁業協同組合(芦之湖漁業協同組合・早川河川漁業協同組合)		
目的	魚族放流により釣客の増加と観光資源の充実を図る		
事業概要	魚族放流事業の振興、釣客の増加と観光資源の充実を図るため、漁業協同組合に対し補助する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費(千円)	225	225	225
特定財源	0	0	0
一般財源	225	225	225

事業名	信用保証料補助事業		観光課
対象	町内中小企業事業者		
目的	中小企業の健全経営の支援を図る		
事業概要	中小企業の健全経営を支援するため県信用保証協会への振込保証料の一部を補助する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費(千円)	4,140	3,000	3,000
特定財源	0	0	0
一般財源	4,140	3,000	3,000

事業名	観光産業融資利子補給事業		観光課
対象	観光関連の小売業、飲食業、宿泊業又はその他サービス業を営む者で町内で2年以上継続して事業を営んでいるもの		
目的	中小企業者の資金借入に対し経済的支援を行うことで観光産業の活性化を図る		
事業概要	中小企業者が金融機関から借り入れた事業性設備資金の利子の一部を補助する		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・補助金の支出 (利子補給)	同左	同左
事業費(千円)	236	230	230
特定財源	0	0	0
一般財源	236	230	230

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	中小企業者等アドバイザー派遣事業		観光課
対象	中小企業経営者		
目的	中小企業者等の経営の安定及び活性化を図る		
事業概要	中小企業等の経営者に対し中小企業の事業継承、経営、労務、金融等について専門的知識又は実務経験を有する者を派遣する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・アドバイザー派遣	同左	同左
事業費（千円）	150	150	150
特定財源	0	0	0
一般財源	150	150	150

事業名	経営安定緊急融資事業		観光課
対象	大涌谷火山活動により経営状況が悪化した事業者		
目的	事業者に対し支援を行うことで経営の安定化を図る		
事業概要	大涌谷火山活動によって経営状況が悪化した事業者の支援策で、融資の他に信用保証料補助、利子補給を行う。		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・資金預託 ・補助金の支出 （信用保証料・利子の補助）	同左	・資金預託
事業費（千円）	20,215	12,500	5,000
特定財源	18,640	12,000	5,000
一般財源	1,575	500	0

事業名	雇用確保支援事業		企画課
対象	町内事業者		
目的	人材ニーズを可視化しマッチング支援を行うとともに、事業者の求人力の向上を図り、働き手不足の解消に結びつける		
事業概要	ハローワークや既存媒体以外の求人ツールとして、インターネット上で簡単に求人情報を発信できるシステムを活用し、事業者の雇用確保を支援する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・事業推進のための会議開催 ・求人情報掲載サイトの運営	同左	・事業実施のための支援（補助金支出）
事業費（千円）	1,914	1,425	550
特定財源	1,068	712	0
一般財源	846	713	550

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	中小企業者等災害復旧支援事業		観光課
対象	令和元年台風19号の豪雨によって被害等を受けた事業者		
目的	事業者に対し支援等を行うことで経営の安定を図る		
事業概要	令和元年台風19号により被害等を受けた事業者支援策のため、融資貸付、信用保証料補助、利子補給並びに設備等の更新に係る補助を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・資金預託 ・補助金の支出 （信用保証料・利子の補助） ・補助金の支出 （県・町協調補助）	・資金預託 ・補助金の支出 （信用保証料・利子の補助）	・資金預託
事業費（千円）	88,880	70,800	50,000
特定財源	76,000	60,000	50,000
一般財源	12,880	10,800	0

事業名	箱根ファン創出事業		観光課
対象	観光客全般		
目的	箱根ファンの創出を図ることで観光振興の一助とする		
事業概要	ふるさと納税をしていただいた「箱根ファン」への感謝を表し、箱根宿泊補助キャンペーンや箱根伝統芸能体験キャンペーンを実施する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・箱根宿泊補助キャンペーン ・箱根伝統芸能体験キャンペーン委託 ・各種スポーツツーリズムへの補助 ・ノベルティー作成委託	・箱根宿泊補助キャンペーン ・箱根伝統芸能体験キャンペーン委託 ・各種スポーツツーリズムへの補助	同左
事業費（千円）	19,468	17,500	17,500
特定財源	600	0	0
一般財源	18,868	17,500	17,500

事業名	インバウンド観光推進事業		観光課
対象	外国人観光客		
目的	行政機関、民間事業者が連携し、外国人観光客の一層の誘致を図る		
事業概要	外客の誘客宣伝及び受入体制の整備を図るため次の事業を行う ・外国語観光マップ等の印刷 ・湯本「V」案内所委託 ・外客に向けた多言語での情報発信		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・外国語マップ等印刷 ・総合観光案内所運営 ・キャッシュレス環境整備	・外国語マップ等印刷 ・外客向け小冊子作成 ・総合観光案内所運営	・外国語マップ等印刷 ・総合観光案内所運営
事業費（千円）	26,611	18,500	17,000
特定財源	3,090	0	0
一般財源	23,521	18,500	17,000

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	国際観光プロモーション実施事業		観光課
対象	誘客の見込める優良市場の外国客		
目的	外国人観光客を誘致し観光振興を図る		
事業概要	国際観光展への出展や海外でのセールスプロモーションの実施等、民間企業の協力を得ながら箱根の観光宣伝を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外でのセールスプロモーション実施</li> <li>・海外旅行会社、メディア等の視察受入支援</li> <li>・JNTO負担金支出</li> </ul>		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジアや有力な市場へのセールスプロモーションの実施</li> <li>・海外旅行会社、メディア等の視察受入支援</li> <li>・JNTO負担金支出</li> </ul>	同左	同左
事業費（千円）	7,187	7,187	7,187
特定財源	3,250	1,250	1,250
一般財源	3,937	5,937	5,937

事業名	携帯型外国語翻訳機導入促進補助事業		観光課
対象	町内の宿泊や飲食といった外国人観光客と関わりのある店舗など		
目的	事業所が外国人観光客に対して、満足のいく接客ができるように基盤を整備する		
事業概要	外国人観光客とのコミュニケーションの円滑化、業務の効率化、従業員の負担軽減などを目的として携帯型外国語翻訳機を導入する事業者に対し、購入費の一部を補助する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の支出（補助率：1/2、補助上限率：11,000円）</li> </ul>	同左	-
事業費（千円）	330	200	-
特定財源	0	0	-
一般財源	330	200	-

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	観光案内板整備事業		観光課
対象	観光課が管理する看板		
目的	観光客が町内を円滑に周遊できるようにする		
事業概要	町内各地に設置している観光案内板等の充実を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・観光案内板の改修等	同左	同左
事業費（千円）	3,981	500	500
特定財源	1,490	0	0
一般財源	2,491	500	500

事業名	退職金共済制度加入奨励事業		観光課
対象	①中小企業退職金共済制度 ②小田原箱根商工会議所特定退職金共済制度 ③箱根温泉観光産業従業員退職金共済会のうちいずれかと共済契約を締結している町内に事業所を有する事業主		
目的	企業の振興と従業員の雇用の安定に資するため、退職金共済制度の加入促進を図る		
事業概要	退職金共済制度への加入奨励を図るため事業主に対し共済掛金の一部の補助を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費（千円）	917	970	970
特定財源	0	0	0
一般財源	917	970	970

事業名	勤労者生活資金融資事業		観光課
対象	住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳に登録されている町民		
目的	勤労者の生活の安定と向上を経済的に支援する		
事業概要	勤労者の生活の安定と向上に必要な資金融資を行うため金融機関に資金を預託する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・資金預託	同左	同左
事業費（千円）	2,000	2,000	2,000
特定財源	2,000	2,000	2,000
一般財源	0	0	0



施策31 箱根ジオパークの推進

今後の取組方針 ◇箱根ジオパークとしての環境整備、保護・保全活動、教育活動などの更なる周知を図り、効率的な運営体制と恒久的・安定的な財源確保に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	箱根ジオパークサポーター登録者数	実績なし	100人

単位：千円

「施策31」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		1,500	1,600
特定財源	180	280	280
一般財源	1,320	1,320	1,320

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-31-1 ジオパーク活動の充実	企画課 観光課	企画観光部長
5-31-2 箱根ジオパーク推進協議会の運営体制の検討		
5-31-3 箱根ジオパーク推進協議会の財源確保		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

実施計画事業一覧

事業名	箱根ジオパーク推進事業		企画課
対象	箱根火山及びその周辺地域の地質学的資源		
目的	箱根ジオパーク普及啓発とともに活動の充実を図る		
事業概要	「箱根ジオパーク」の普及啓発とともに、外国人観光客を対象にしたプロモーションの実施、分野ごとの部会や検討会の活性化などアクションプランに基づき活動の充実を図る		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプランに基づき各種事業実施</li> <li>・プロモーション映像作成</li> <li>・日本ジオパーク委員会による再認定審査の対応</li> <li>・町内小学生を対象とした「夏休み子どもジオ講座」実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプランに基づき各種事業実施</li> <li>・日本ジオパーク委員会再認定審査時指摘事項への対応</li> <li>・二市三町の小学生を対象とした「夏休み子どもジオ講座」実施</li> </ul>	同左
事業費（千円）	1,500	1,600	1,600
特定財源	180	280	280
一般財源	1,320	1,320	1,320

施策32 伝統産業や観光行事の振興

今後の取組方針 ◇伝統文化・産業を伝承している団体等に事業や活動に対する支援を行い、伝統文化等の保存・ブランド力の向上・伝承を強く推進していきます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	畑宿寄木会館来館者数	9,453人	25,000人

単位：千円

「施策32」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		23,116	23,123
特定財源	0	0	0
一般財源	23,116	23,123	22,705

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-32-1 伝統工芸の後継者育成 5-32-2 伝統工芸品産業団体への支援及びブランド力の向上 5-32-3 伝統文化の継承 5-32-4 観光行事の振興 5-32-5 地域観光行事の活用	観光課	企画観光部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

実施計画事業一覧

事業名	箱根物産振興事業			観光課
対象	寄木細工を中心とした地場産品			
目的	箱根寄木細工の振興及び伝統技術の保存を図る			
事業概要	箱根寄木細工の実演委託や小田原箱根伝統寄木協同組合が実施する県内木工芸産業振興のための事業に補助金を支出することで寄木細工の伝統技術の保存や広報・宣伝等による需要開拓を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・物産振興事業需要開拓実演委託 ・振興事業補助金支出（「木・技・匠」の祭典開催補助＝偶数年に実施）	・物産振興事業需要開拓実演委託 ・振興事業補助金支出（寄木文様集作成補助）	・物産振興事業需要開拓実演委託 ・振興事業補助金支出（「木・技・匠」の祭典開催補助＝偶数年に実施）	
事業費（千円）	1,022	850	1,022	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,022	850	1,022	

事業名	伝統文化継承事業			観光課
対象	箱根湯本芸能組合			
目的	日本の貴重な伝統文化の一つである古典芸能の邦楽や邦舞の保存・伝承及び後継者の育成並びに振興を図る			
事業概要	箱根湯本芸能組合へ補助金の支出を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・補助金の交付	同左	同左	
事業費（千円）	500	500	500	
特定財源	0	0	0	
一般財源	500	500	500	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	大名行列衣装等整備事業		観光課
対象	箱根大名行列の衣装等		
目的	箱根大名行列衣装等を更新し、箱根大名行列の継続的な実施を補助することによって文化の保存を図るとともに、観光振興の一助とする		
事業概要	長年使用し老朽化の著しい箱根大名行列の衣装等を更新する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・大名行列衣装等の更新	同左	同左
事業費（千円）	1,594	1,773	1,183
特定財源	0	0	0
一般財源	1,594	1,773	1,183

事業名	地域観光行事特別助成事業		観光課
対象	主要観光行事を主催する観光関連団体		
目的	主要観光行事に対する特別助成を行い誘客を図る		
事業概要	地域主要観光行事への助成を行うため、（一財）箱根町観光協会へ補助金を支出する（助成行事） 箱根大名行列、強羅大文字焼、鳥居焼まつり他10行事		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費（千円）	20,000	20,000	20,000
特定財源	0	0	0
一般財源	20,000	20,000	20,000

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

施策33 協働のまちづくりの推進 155頁

施策34 計画的な行財政運営 159頁

施策33 協働のまちづくりの推進

今後の  
取組方針

- ◇情報公開制度をもとに、積極的に情報の共有化を図ります。
- ◇計画の段階から町民の意見を取り入れ、町民と行政との信頼関係に基づいた協働のまちづくりの推進に努めます。
- ◇町と町民のパイプ役となる町自治会連絡協議会の機能の充実を図ります。
- ◇自主的な地域活動を支援し、地域コミュニティの育成に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	誰でも参加できる町政情報提供機会回数(年間の開催数)	0回	2回

単位：千円

「施策33」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		40,325	18,479
特定財源	6,644	2,500	2,500
一般財源	33,681	15,979	35,989

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
6-33-1 まちづくりに関する広報・広聴機会の充実	企画課 観光課 総務防災課 都市整備課	総務部長
6-33-2 町自治会連絡協議会の支援		
6-33-3 集会所施設整備		
6-33-4 地域コミュニティ活動の支援		
6-33-5 自主的活動の促進		
6-33-6 H O T 21観光プラン推進委員会の運営		
6-33-7 DMOの設立・運営		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

実施計画事業一覧

事業名	HOT21観光プラン策定事業			観光課
対象	HOT21観光プラン実施計画			
目的	箱根に相応しい観光振興を図るための計画を策定する			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HOT21観光プランを策定する</li> <li>・HOT21観光プラン推進委員会において計画の進捗管理等を行う</li> </ul>			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HOT21観光プラン推進委員会の運営（計画進捗管理等）</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	0	0	0	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	0	0	

事業名	箱根DMO支援事業			観光課
対象	箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）			
目的	箱根DMOの研究・マーケティング部門に係る事業活動を補助することで、町の観光産業の振興・発展を図り、観光経済のさらなる拡大化につなげる			
事業概要	箱根DMOの研究・マーケティング部門に係る事業活動への補助を行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の支出</li> </ul>	同左	同左	
事業費（千円）	28,400	13,400	13,400	
特定財源	0	0	0	
一般財源	28,400	13,400	13,400	



基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	集会所等整備事業		総務防災課
対象	町民		
目的	町民によるコミュニティ活動の更なる推進と防災拠点にもなる施設の整備を図る		
事業概要	老朽化が進む集会所を長期にわたり利用できるよう維持補修に努める		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・各集会所の修繕等が必要な個所を優先度の高いものから順次維持補修を行う	同左	・同左 ・神明町集会所の建設補助（建設時期は未定であるもの）
事業費（千円）	2,495	1,100	21,100
特定財源	344	0	0
一般財源	2,151	1,100	21,100

事業名	コミュニティ推進事業		企画課
対象	町民（地域自治会等）		
目的	地域・団体等のコミュニティ活動の活性化を図る		
事業概要	（財）自治総合センターによるコミュニティ助成事業を活用し、各自治会連合会等に対して助成することで地域住民の自主的活動及び地域振興に寄与する		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・地域自治会等へのコミュニティ助成（温泉地域自治会連合会、他2件）	・地域自治会等へのコミュニティ助成（宮城野地域自治会連合会）	・地域自治会等へのコミュニティ助成（湯本地域自治会連合会）
事業費（千円）	6,300	2,500	2,500
特定財源	6,300	2,500	2,500
一般財源	0	0	0

事業名	活力あるまちづくり支援事業		企画課
対象	町民		
目的	将来にわたって地域に活力を与え、魅力あふれるまちづくりの推進に結びつける		
事業概要	自主的・主体的な地域コミュニティ活動を実施しようとする団体、組織の設立に対し補助を行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・活力あるまちづくり支援事業補助金	同左	同左
事業費（千円）	150	200	200
特定財源	0	0	0
一般財源	150	200	200

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	大学連携推進事業			企画課
対象	町民			
目的	大学の持つ知見を活かし、地域課題の解決に結びつける			
事業概要	観光、まちづくり及び教育等の課題解決を目指すため、大学との包括連携協定に基づき連携事項の推進を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・星槎大学及び横浜国立大学との協定に基づき、観光、教育、まちづくり等各分野の連携事項推進 ・町民への周知	同左	同左	
事業費（千円）	1,005	1,005	1,005	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,005	1,005	1,005	

事業名	町政モニター事業			企画課
対象	町民			
目的	気軽に町政への評価や意見を把握し、施策立案や事務改善に活用する			
事業概要	町政に関するアンケートをインターネット上で実施し、回答に応じて謝礼品を進呈する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・インターネットアンケートの実施 ・謝礼品の送付	同左	同左	
事業費（千円）	45	50	60	
特定財源	0	0	0	
一般財源	45	50	60	

事業名	仙石原交差点周辺まちづくり事業			都市整備課
対象	仙石原交差点周辺			
目的	仙石原交差点周辺の道路改良等に併せて、都市計画の視点で周辺のまちづくりを行うことで、地域の活性化や住環境の向上を図る			
事業概要	仙石原交差点周辺地域において、官民が連携したまちづくりを実施していくのにあたり、その方針や仕組み等について調査・検討する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・専門家による支援を受けたまちづくりの推進（空き店舗の活用や道路改良等の個別事業の推進）	・専門家による支援を受けたまちづくりの推進	・専門家による支援を受けたまちづくりの推進	
事業費（千円）	1,930	224	224	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,930	224	224	

施策34 計画的な行財政運営

今後の取組方針

- ◇将来にわたって安定した行政サービスを提供するために、健全な財政運営を目指します。
- ◇将来世代に負担を先送りせず、過大な負担を残さない持続可能な財政構造への転換を図ります。
- ◇効率的な行政推進のため広域行政を活用します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		実績(平成27年度)	目標(令和3年度)
1	行財政改革アクションプランの進捗率	41%	100%
2	町税徴収率(3か年平均)	91.42%	91.74%

単位：千円

「施策34」 全体の計画事業費※	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
		185,288	57,333
特定財源	90,660	0	0
一般財源	94,628	57,333	90,530

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
6-34-1 財源の確保	企画課 総務防災課 財務課 税務課 福祉課 環境課 学校教育課	総務部長
6-34-2 民間活力の活用		
6-34-3 行財政改革の推進		
6-34-4 財政リスクへの備え		
6-34-5 事業の精査		
6-34-6 収入の確保		
6-34-7 公共施設等の総合管理と適正配置		
6-34-8 広域行政の推進		
6-34-9 交流圏拡大による活性化		
6-34-10 斎場建設に向けての準備		
6-34-11 行政サービスの情報化・効率化		
6-34-12 個人番号カードの普及		
6-34-13 情報漏えい対策の強化		
6-34-14 町村情報システム共同化の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

実施計画事業一覧

事業名	地方公会計整備事業			財務課
対象	町民及び町職員			
目的	財務書類を作成し、行財政運営への活用を図る			
事業概要	総務省が示す「新たな基準による財務書類」を作成・公表することにより、財政の透明性の向上、資産・債務の適切な管理を図り、今後の行財政運営に活用する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・新たな基準による財務書類の作成・公表 ・行財政運営（資産・債務の適切な管理）への活用検討	同左	同左	
事業費（千円）	2,138	2,138	2,138	
特定財源	0	0	0	
一般財源	2,138	2,138	2,138	

事業名	電子計算処理推進事業			企画課
対象	町民サービスに結びつく町職員等が使用するシステム			
目的	事務処理の合理化、効率化を図り、町民サービスの安定した提供と品質を確保する			
事業概要	電算システムの更新や改修、電子計算機の借上を行うとともに、神奈川県町村情報誌システム共同事業組合の次期町村共同化システムへの入れ替えを行う			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・法改正等システム改修 ・ネットワーク回線機器借上 ・町ホームページリニューアルの検討	・法改正等システム改修	・法改正等システム改修 ・番号制度に係る二要素認証機器更新	
事業費（千円）	12,084	13,596	13,503	
特定財源	0	0	0	
一般財源	12,084	13,596	13,503	

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	償却資産実態調査事業		税務課
対象	固定資産(償却資産)の所有者		
目的	事務処理の効率化と公平公正な賦課のために固定資産税(償却資産)の調査を行う		
事業概要	固定資産(償却資産)の過少申告など申告の適正性を調査する また償却資産アドバイザーとともに事業者からの調査を通して職員の償却資産課税のスキルアップを図る		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・アドバイザー謝礼 ・データ整理消耗品等購入	同左	同左
事業費(千円)	310	320	320
特定財源	0	0	0
一般財源	310	320	320

事業名	公共施設等個別施設計画策定事業		財務課
対象	町有公共施設(財務課、学校教育課所管施設を除く)		
目的	個別施設毎に対策の内容や時期等を定める「公共施設等個別施設計画」を策定する		
事業概要	公共施設等総合管理計画に基づき、町有公共施設の長寿命化計画となる個別施設計画を策定する 調査対象施設:各出張所等62施設		
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	・公共施設等個別施設計画策定業務委託(その2)	-	-
事業費(千円)	19,041	-	-
特定財源	0	-	-
一般財源	19,041	-	-

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	第2期公共施設再編・整備計画策定事業		企画課
対象	町内の建物系公共施設		
目的	公共施設の再編・整備に向けた第2期実行計画を策定する		
事業概要	第1期公共施設再編・整備計画の進捗状況の検証、また、新たな課題等を整理するために公共施設白書を改定したうえで、第2期公共施設再編・整備計画の策定を行うもの		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	-	・公共施設白書の改定	・第2期公共施設再編・整備計画の策定
事業費（千円）	-	60	100
特定財源	-	0	0
一般財源	-	60	100

事業名	湯本地区公共施設利活用事業		企画課
対象	旧箱根観光物産館及び消防湯本分署・消防団第1分団詰所用地		
目的	箱根湯本駅前の町有地の有効活用を図る		
事業概要	湯本地区の公共施設のうち、箱根観光物産館敷地と消防湯本分署・消防団第1分団詰所跡地の活用策として、官民連携での事業化に向けた実施方針等を検討したうえで、事業者公募・選定手続きを行う		
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度
	・官民連携で事業化するための実施方針等の検討・策定	・実施方針に基づく事業者公募・選定	-
事業費（千円）	3,960	3,300	-
特定財源	3,960	0	-
一般財源	0	3,300	-

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	庁舎施設等整備事業			財務課
対象	本庁舎・分庁舎等施設			
目的	本庁舎・分庁舎等施設の維持管理を行う			
事業概要	本庁舎・分庁舎等施設の維持管理に必要な整備等を実施する			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・本庁舎・分庁舎等の維持管理に伴う整備 他	同左	同左	
事業費（千円）	103,905	25,015	68,809	
特定財源	86,700	0	0	
一般財源	17,205	25,015	68,809	

事業名	弥坂湯整備事業			総務防災課
対象	町民			
目的	利用者の利便を優先させるため施設の整備を図る			
事業概要	老朽化が進む弥坂湯を長期にわたり利用できるよう維持補修に努める			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	-	・修繕が必要な個所を優先順位の高いものから順次維持補修を行う	同左	
事業費（千円）	-	1,000	1,000	
特定財源	-	0	0	
一般財源	-	1,000	1,000	

事業名	出張所整備事業			総務防災課
対象	町民			
目的	出張所機能の維持を図るため施設の整備を図る			
事業概要	長期にわたり利用できるよう維持補修を図る			
取組内容	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	
	・箱根出張所屋上の防水補修工事	・箱根出張所の電気配線改修工事 ・箱根出張所外壁の改修工事	・箱根出張所事務室・会議室天井・床の改修工事	
事業費（千円）	1,850	8,732	4,000	
特定財源	0	0	-	
一般財源	1,850	8,732	4,000	

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	特別管理産業廃棄物処理事業			財務課
対象	町が管理・保管するPCB廃棄物(高濃度、低濃度)			
目的	PCB廃棄物を適正処理し環境汚染を防止する			
事業概要	PCB特措法第7条に基づき神奈川県が策定した「神奈川県PCB廃棄物処理計画」に従い、町が管理・保管するPCB廃棄物を適正に処分する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低濃度PCB(収集運搬、処分)</li> <li>・高濃度PCB(収集運搬、処分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低濃度PCB(収集運搬、処分)</li> </ul>	同左	
事業費(千円)	36,660	660	660	
特定財源	0	0	0	
一般財源	36,660	660	660	

事業名	総合計画後期基本計画策定事業			企画課
対象	①町民、②職員			
目的	箱根町自治基本条例の自治の基本理念にのっとり総合的かつ計画的な行政運営を図るための計画を策定する			
事業概要	前期基本計画の実施計画の策定し、毎年度見直しを行う 令和4年度を初年度とする「第6次総合計画後期基本計画」の策定に向けて、町民(協働による計画策定)及び職員の参加のもと計画案を策定し、総合計画審議会等を経て基本計画を策定する			
取組内容	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期基本計画の策定</li> <li>・実施計画の見直し</li> <li>・総合計画審議会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期基本計画の総括</li> <li>・後期基本計画の策定</li> <li>・実施計画の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画の見直し</li> <li>・総合計画審議会の開催</li> </ul>	
事業費(千円)	5,340	2,512	0	
特定財源	0	0	0	
一般財源	5,340	2,512	0	



## 第4章 計画の推進にあたって

## (1) 財政見直し

実施計画を着実に推進していくためには、計画期間内の財政見直しを可能な限り明らかにし、事業の実施に要する財源を確保することが必要です。

このため、今回の実施計画の見直しにあわせて、平成29年度に策定した「中長期財政見直し」のうち、事業費やその財源を見直すことで、「実施計画」と「財政」の連動を図っています。

## ■中長期財政見直しの基本的考え方■

期 間：平成30年度から令和9年度までの10年間

対象会計：一般会計

調査時点：平成29年6月

令和2年5月（実施計画のローリングにあわせて事業費及び事業費特定財源の見直し）

算定の基本的前提条件：

- ①平成29年度当初予算を基準に、過去10年間の予算決算額の伸び率等を参考に推計を行っています。
- ②地方税制度をはじめとした地方財政制度等は、現行制度を基本としています。
- ③事業は、「総合計画前期基本計画（計画期間：平成29年度～令和3年度）」の実施計画を基本とし、これにかかる事業費及び財源との整合を図っています。
- ④公共施設の改修時期は、公共施設再編・整備計画〔第1期〕（平成28～令和4年度）に掲げた整備スケジュールを基本としています。これらにかかる財源として国県補助金はもとより、起債が充てられる部分はすべて充当するなど、考えられる特定財源はすべて見込んでいます。
- ⑤アクションプランに掲げた取組みによる効果のうち、推計に反映できる部分（ふるさと納税の促進やレイクアリーナ箱根の運営見直しなど）は反映しています。
- ⑥固定資産税の税率は令和2年度以降、1.4/100（標準税率）としています。
- ⑦令和元年10月の消費増税（8%→10%）を反映し、推計しています。
- ⑧人口をベースに推計するものは「総合計画基本構想における人口推計」を用いています。

## 第4章 計画の推進にあたって

### ■ 中長期財政見通し（令和2年5月一部改定） ■

（単位：百万円、％）

区 分		年 度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		(当初予算)	伸率	(推計)	伸率	(推計)	伸率		
経常的収入	①	8,458	—	7,502	▲ 11.3	7,515	0.2		
うち 町 税	—	5,872	—	5,780	▲ 1.6	5,768	▲ 0.2		
経常費	⑤=②+③+④	6,308	—	6,295	▲ 0.2	6,431	2.2		
物件費	②	2,259	—	2,291	1.4	2,325	1.5		
公債費	③	901	—	864	▲ 4.2	965	11.7		
人件費	④	3,148	—	3,140	▲ 0.2	3,141	0.0		
差引事業費 一般財源 充当額	⑥=①-⑤	2,150	—	1,207	▲ 43.9	1,084	▲ 10.2		

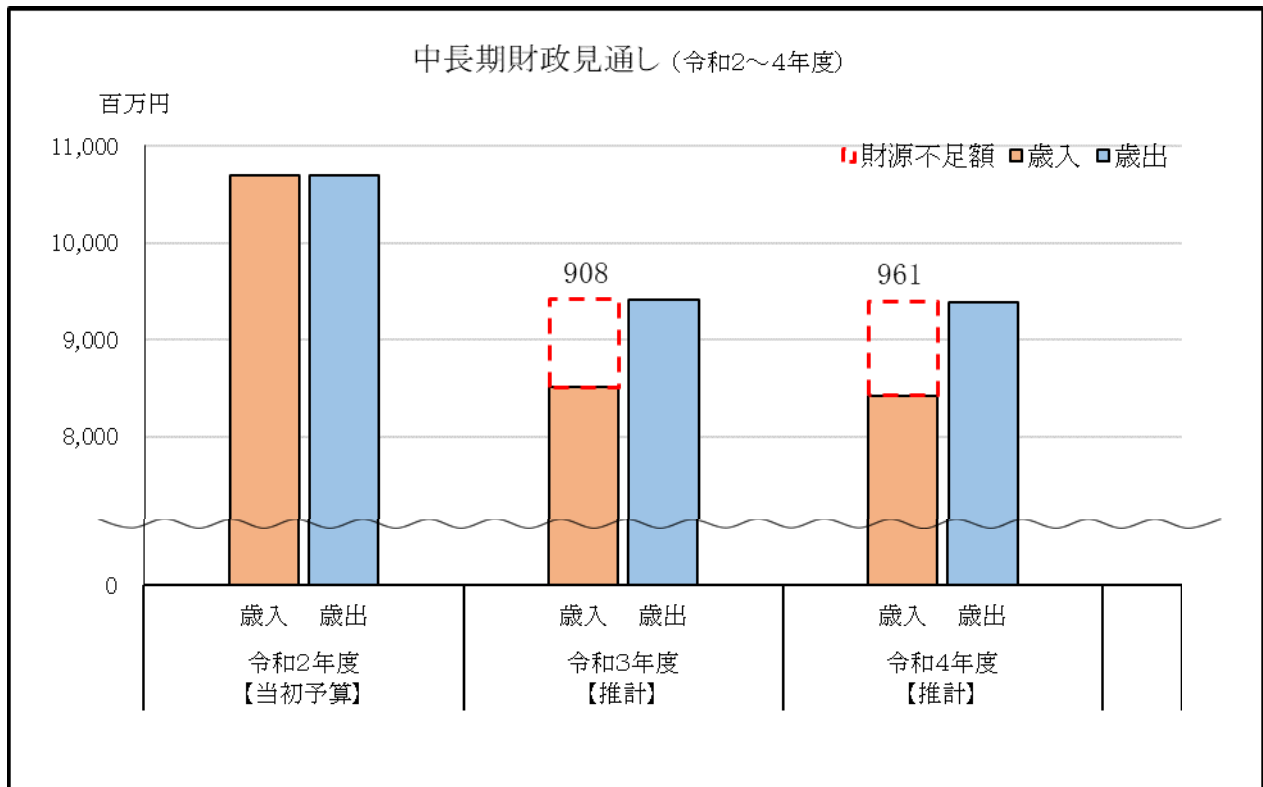
※令和3,4年度の推計は、平成29年6月中長期財政見通しの推計内容から変更していません。

事業費 特定財源 (今回見直し)	⑧	2,242	—	1,008	▲ 55.0	910	▲ 9.8
うち 起 債	—	1,337	—	273	▲ 79.6	417	52.4
事業費 (今回見直し)	⑦	4,392	—	3,123	▲ 28.9	2,955	▲ 5.4
うち 繰出金	—	757	—	764	0.9	787	3.0

※令和3,4年度の事業費及び事業費特定財源は、今回の実施計画のローリングにあわせてを見直しています。

歳入総額	⑨=①+⑧	10,700	—	8,510	▲ 20.5	8,425	▲ 1.0
歳出総額	⑩=⑤+⑦	10,700	—	9,418	▲ 12.0	9,386	▲ 0.3
財源不足額	⑪=⑨-⑩	0	—	▲ 908	皆増	▲ 961	5.9

※端数処理の関係で、表内の数値の合計があわない場合があります。



## (2) 財源不足への対応について

改定後の中期財政見通しでは、令和3年度は9億800万円、令和4年度は9億6,100万円の不足が見込まれています。

この不足に対しては、行財政改革アクションプランの実施（約2億3,000万円／年）に加え、固定資産税の超過課税の継続（約5億円／年）等により、解消できると考えております。

これら財源確保の取組みを着実に行うことで、実施計画に位置付けた事業の実行を確保して行きます。

## 第4章 計画の推進にあたって

### (3) 実施計画の推進体制、進行管理、評価の方法

本実施計画に位置付けた事務・事業を適切かつ効果的に執行するとともに、その進行管理と評価を行うための仕組みを次のとおりとします。

#### ●事務・事業調整会議

年度当初、事務・事業の効率的執行と町内の横断的な情報共有を図ることを目的として、全部・課にわたる調整会議を実施します。

#### ●町長と各部・課等との事務事業打合せ

町長と各部・課において事務・事業の打合せを行い、実施計画事業の進むべき方向性や問題点を改めて確認するとともに、課題・問題点に係る対応策等を調整・協議し、適切な事務・事業の執行を図ります。

#### ●実施計画の進捗状況の把握と公表

実施計画の進捗状況を把握するために、毎年度、各課等に対し事業の成果と進捗状況を調査します。その後、施策ごとに設定した目標指標の実績と施策の展開の定性的なデータをもとに、部長級職員により施策を評価します。

この結果は、総合計画策定本部会議で評価結果の確認後、総合計画審議会に報告し意見を伺ったうえで公表し、次年度の予算、実施計画のローリングに活用します。

#### ・年間スケジュール

時期	区		分	
	予算決算	実施計画	行政評価	会議等
6月	決算調書作成			
7月		①進捗状況調査 (目標指標の実績調査)		
8月			②施策評価	
9月				③総合計画審議会 総合計画策定 本部会議
10月	予算編成			
11月	(④事業費に反映)			
12月	↓			
1月	予算編成			
2月	予算案調製			
3月				
4月		⑤実施計画見直し		
5月		実施計画公表		

・施策別評価者一覧

基本目標		施策		施策担当課	施策評価者
1	皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり	1	健康づくりの推進	保険健康課、生涯学習課	福祉部長
		2	子育て支援の充実	子育て支援課、都市整備課、学校教育課、生涯学習課	福祉部長
		3	地域福祉の充実	福祉課	福祉部長
		4	高齢者福祉の充実	福祉課、保険健康課	福祉部長
		5	障がい者福祉の充実	福祉課	福祉部長
		6	社会保障の充実	福祉課、保険健康課	福祉部長
		7	ワーク・ライフ・バランスの実現	企画課、子育て支援課、保険健康課、生涯学習課	福祉部長
2	未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり	8	学校教育の充実	学校教育課	教育次長
		9	生涯学習の推進	生涯学習課	教育次長
		10	文化・芸術活動の推進	生涯学習課	教育次長
		11	家庭教育の充実	生涯学習課	教育次長
		12	青少年の健全育成	生涯学習課	教育次長
		13	文化財の保護と活用	生涯学習課	教育次長
		14	スポーツ活動の推進	生涯学習課	教育次長
		15	男女共同参画・人権尊重の推進	企画課、福祉課	企画観光部長
3	誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり	16	多文化交流の実現	企画課、観光課、学校教育課	企画観光部長
		17	道路・交通網の充実	観光課、都市整備課	環境整備部長
		18	住環境の整備	企画課、観光課、総務防災課、福祉課、都市整備課	企画観光部長
		19	生活環境の整備	上下水道温泉課、環境課	環境整備部長
		20	上下水道の整備	上下水道温泉課	環境整備部長
4	環境にやさしく安全・安心なまちづくり	21	地域交通の利便性の確保	都市整備課	環境整備部長
		22	循環型社会の形成	企画課、財務課、環境課	環境整備部長
		23	自然環境の保全	企画課、観光課、財務課、環境課、生涯学習課	企画観光部長
		24	景観の保全・形成	都市整備課	環境整備部長
		25	防災対策の推進	総務防災課、都市整備課	総務部長
		26	消防・救急対策の充実	消防本部	消防長
		27	交通安全・防犯の充実	総務防災課	総務部長
5	癒しと文化を提供する観光産業づくり	28	観光資源の開発と活用	企画課、観光課、上下水道温泉課	企画観光部長
		29	観光拠点整備と魅力向上	観光課、保険健康課、生涯学習課	企画観光部長
		30	多様な観光資源を活用した誘客と受入態勢の整備	企画課、観光課、財務課、学校教育課、生涯学習課	企画観光部長
		31	箱根ジオパークの推進	企画課、観光課	企画観光部長
		32	伝統産業や観光行事の振興	観光課	企画観光部長
6	行政の効率的経営と官民協働体制の強化	33	協働のまちづくりの推進	企画課、観光課、総務防災課、都市整備課	総務部長
		34	計画的な行財政運営	企画課、総務防災課、財務課、税務課、福祉課、環境課、学校教育課	総務部長



## 資料編

## (1) 施策別ロジック・モデル

第6次総合計画前期基本計画は、基本構想で掲げた将来像及び6つの基本目標について、その目的を達成するために具体的に取り組むべき34の施策を設定しています。

それら施策の実施にあたり、「基本目標、施策、取組方針、施策の展開、事業」の関係性を示すため、ロジック・モデル※という考え方をを用いた関係図を作成しました。

実施計画は、毎年度、ローリングを行います。ロジック・モデルについても施策の進捗状況にあわせて見直しています。

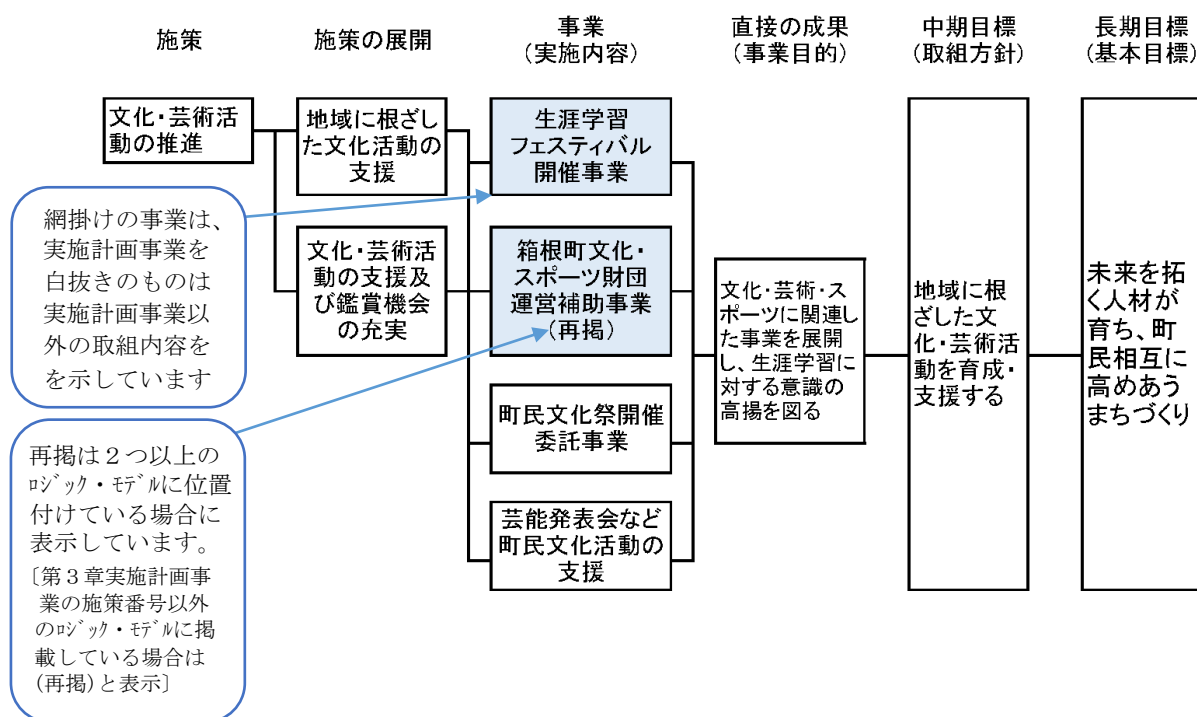
## ※ロジック・モデルとは

それぞれの施策が、その目的を達成し、成果をあげるまでのプロセスを論理的に説明・確認するためのツールのこと

施策番号と担当課を示しています

施策10(生涯)

## 基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



【施策】

第6次総合計画(前期基本計画)の施策を示しています

【施策の展開】

前期基本計画の各施策における「施策の展開」の項目を示しています

【事業(実施内容)】

「施策の展開」に関連する事務事業を分類して結んでいます

【直接の成果(事業目的)】

実施する事務事業の直接の成果として事務事業の目的を示しています

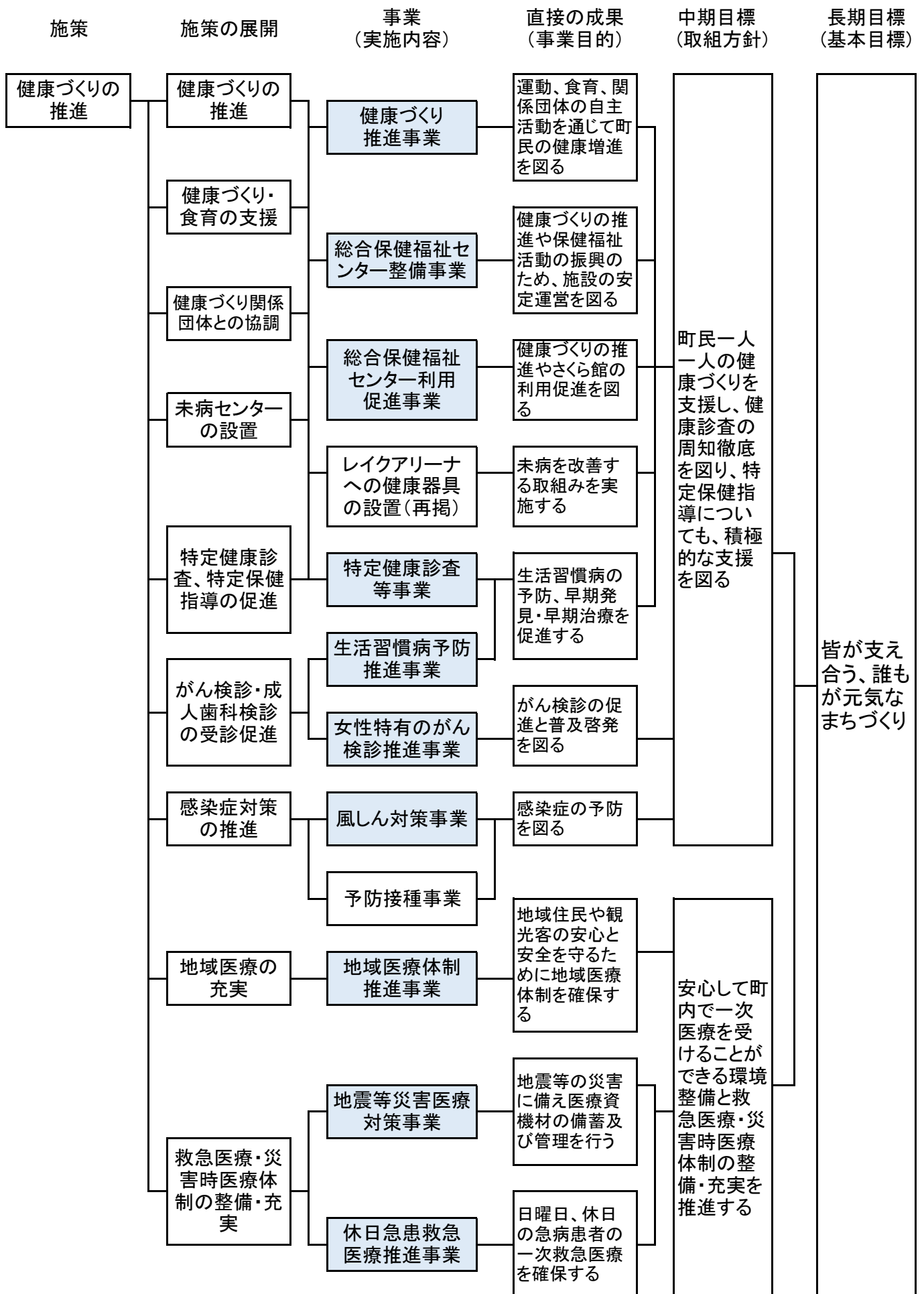
【中期目標(取組方針)】

前期基本計画施策ごとの「今後の取組方針」を示しています

【長期目標(基本目標)】

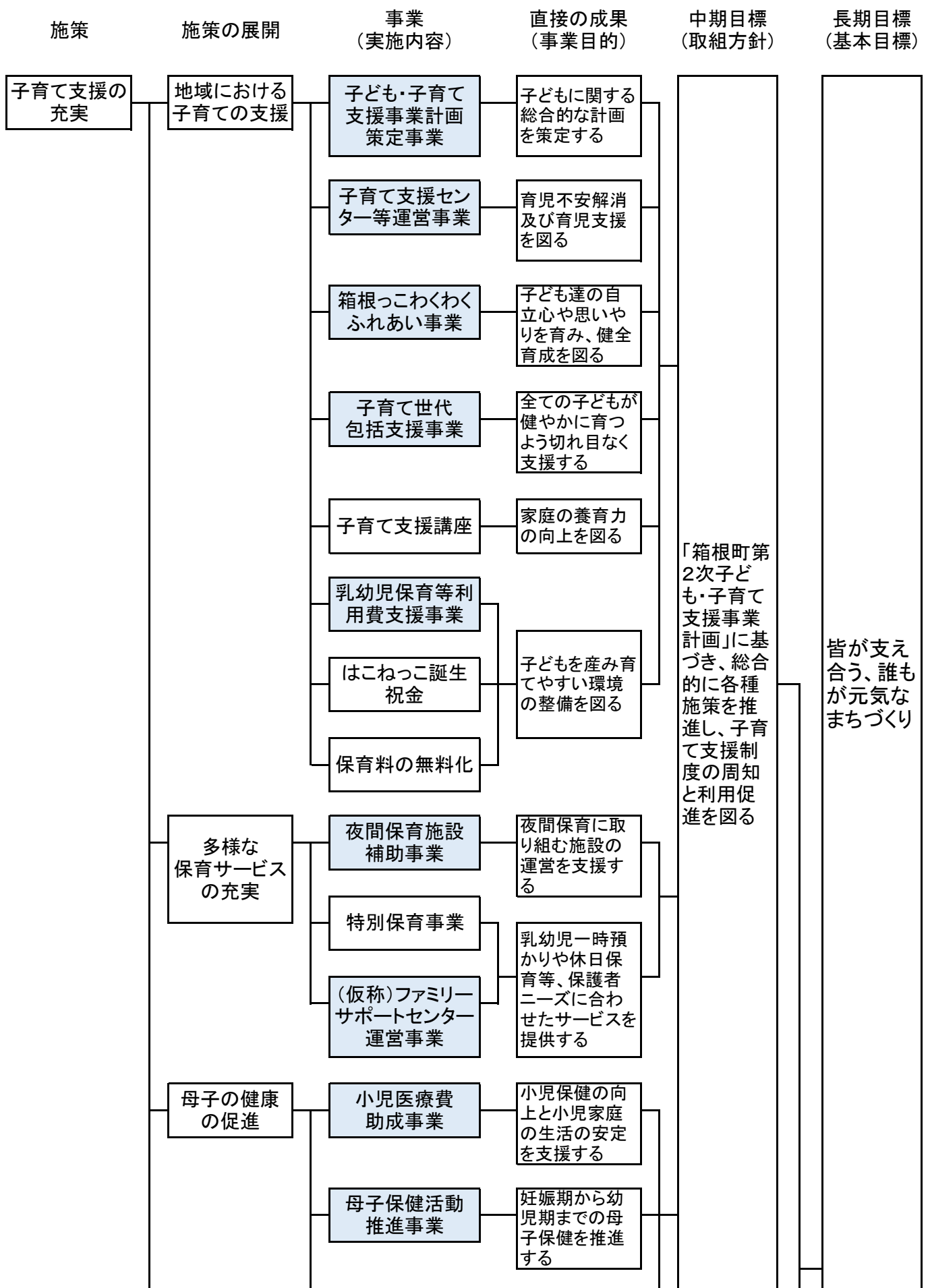
前期基本計画基本目標を示しています

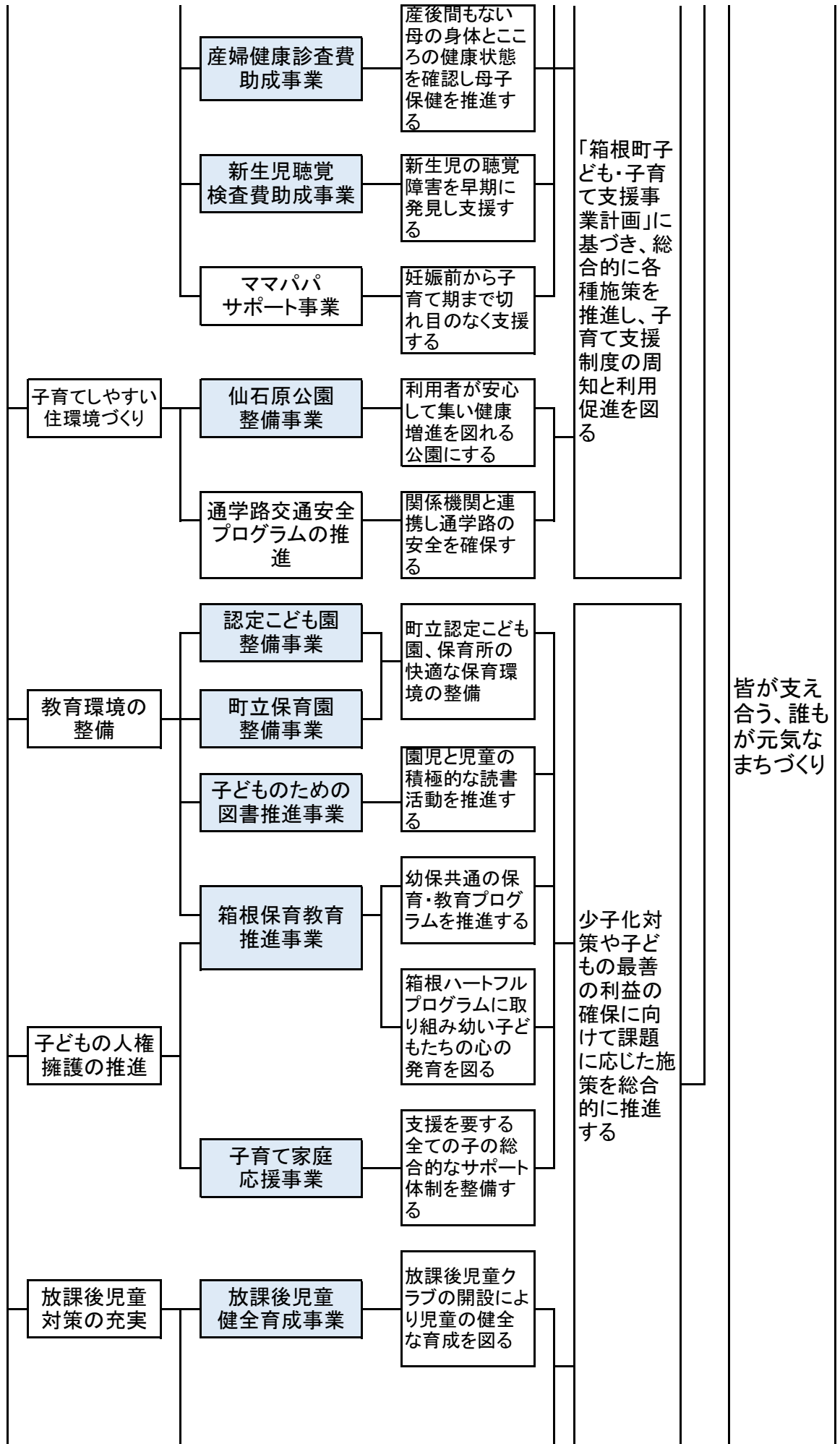
基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり



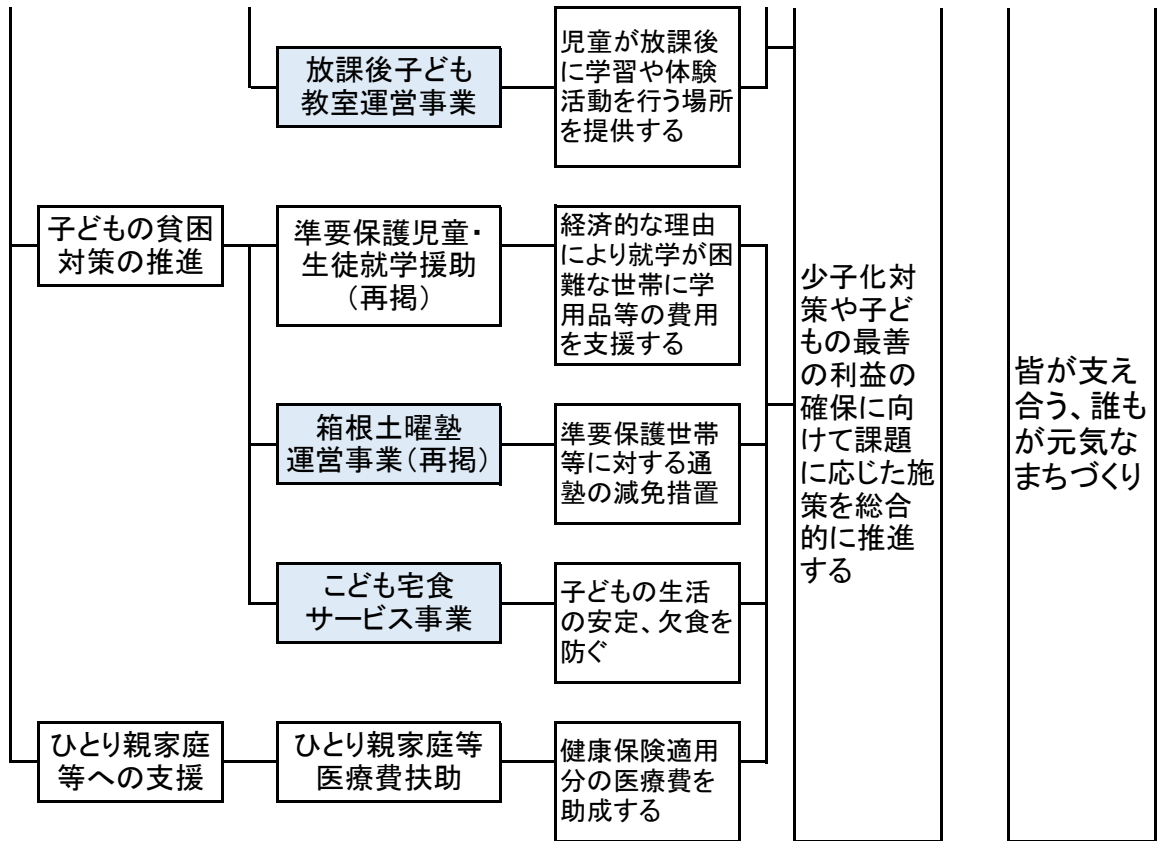


基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

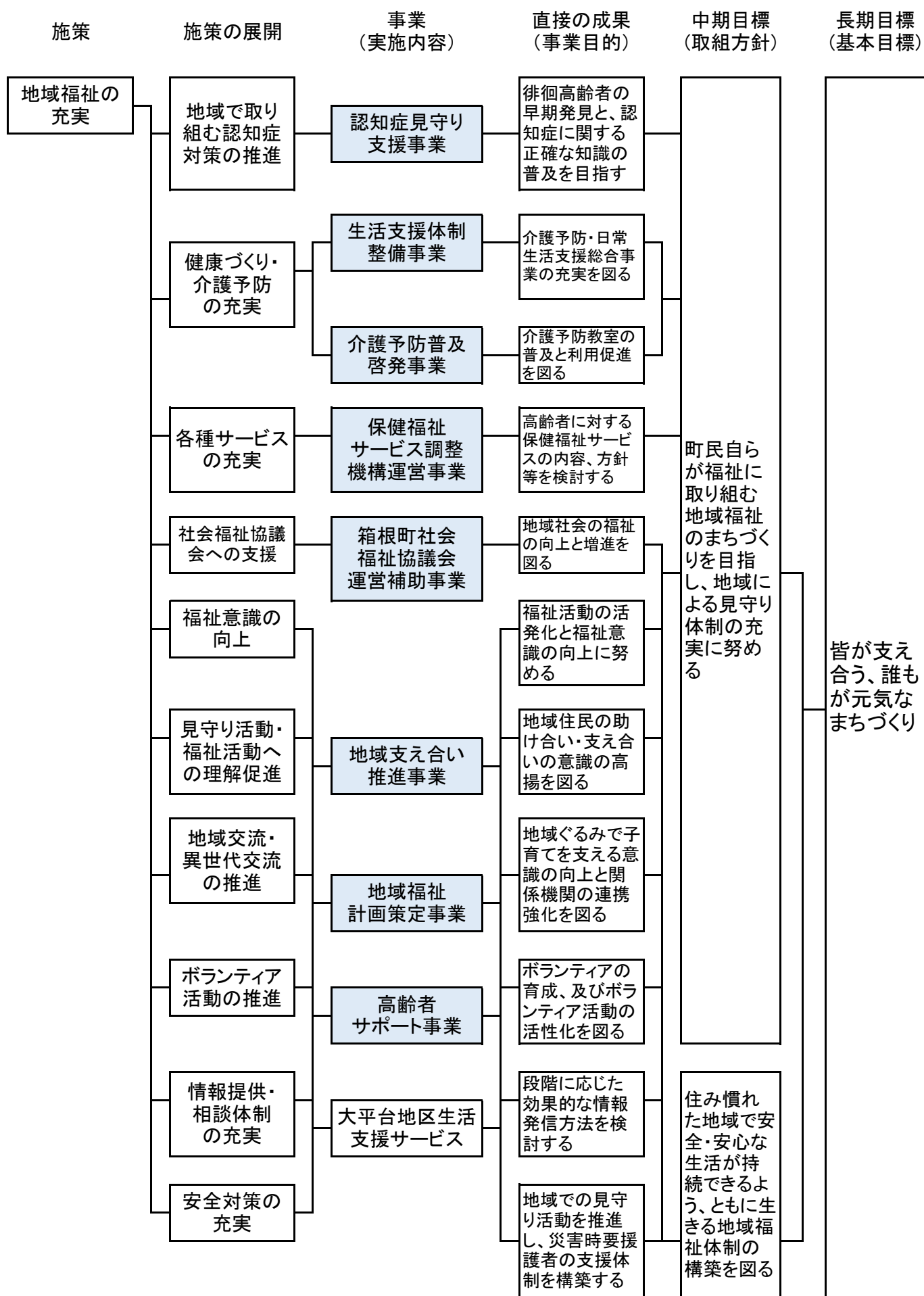




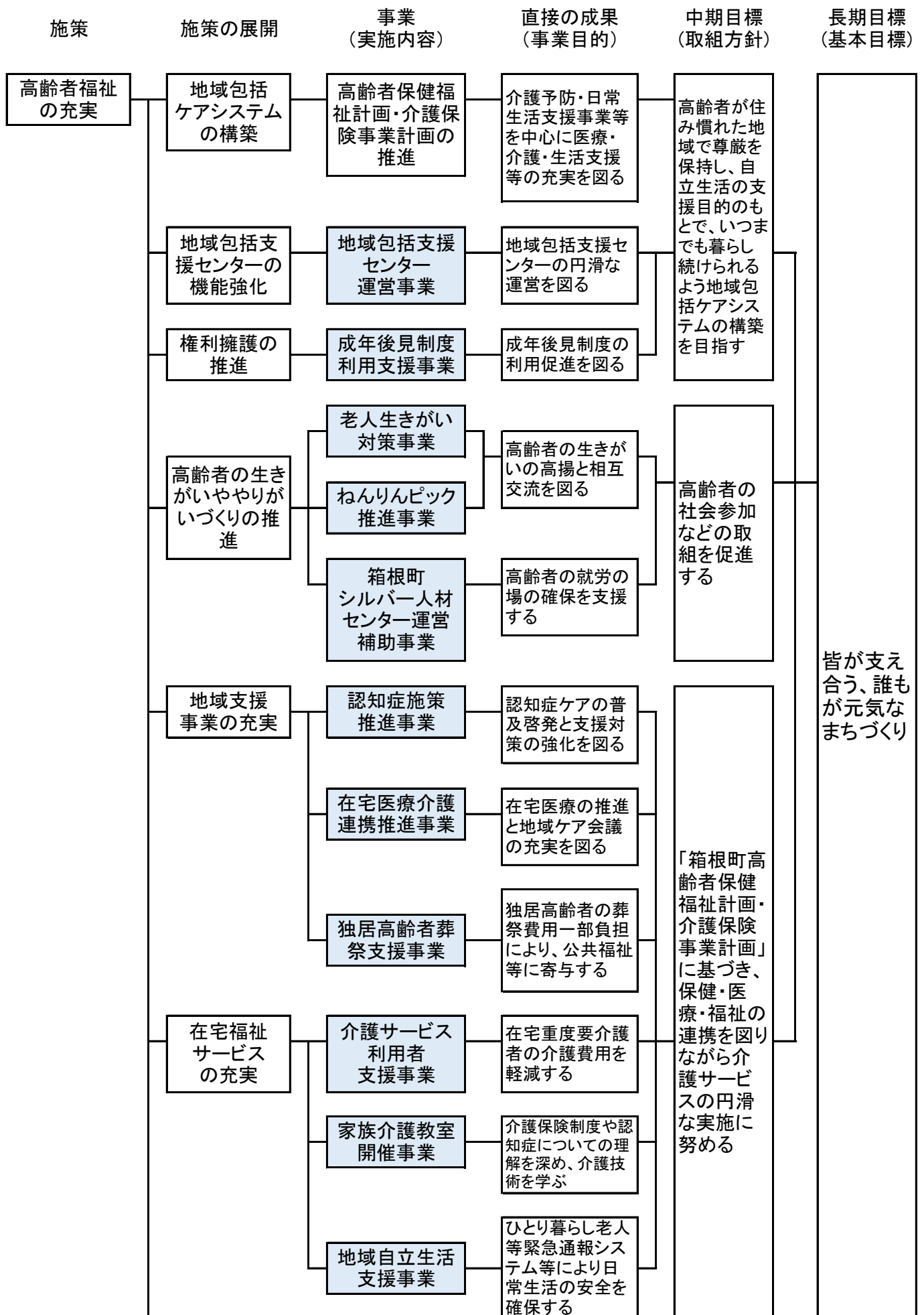
皆が支え  
合う、誰も  
が元気な  
まちづくり

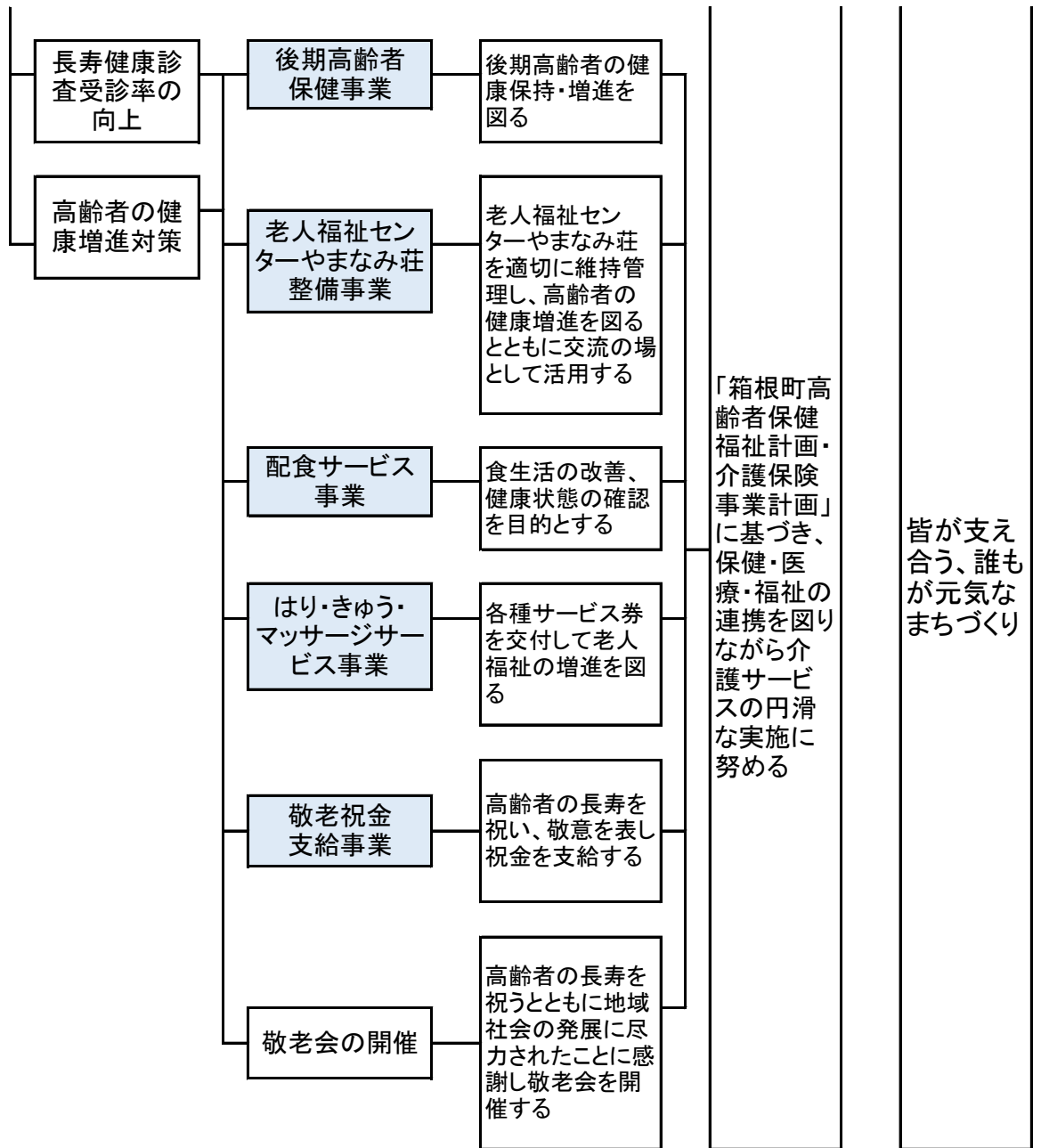


基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

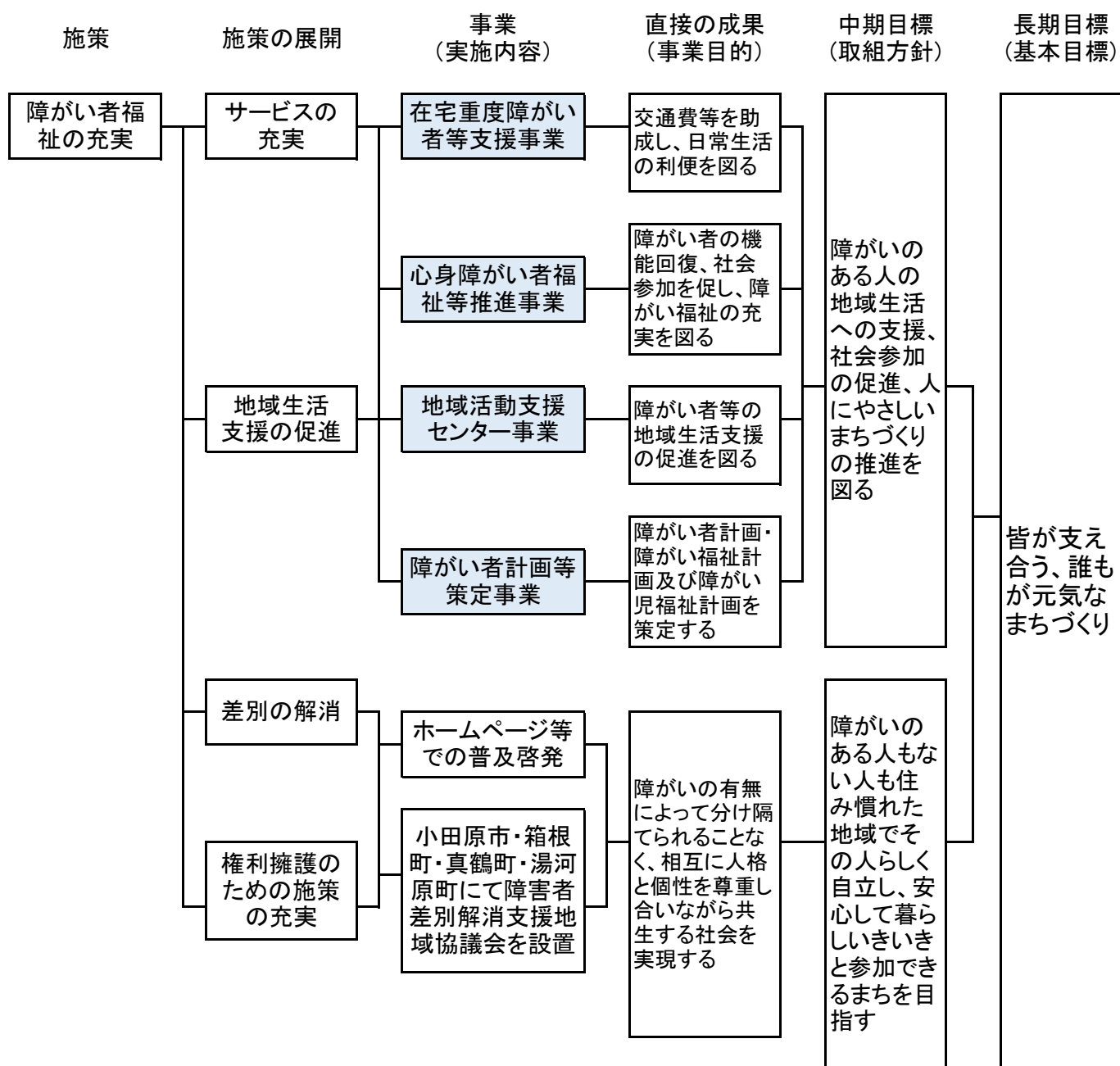


基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

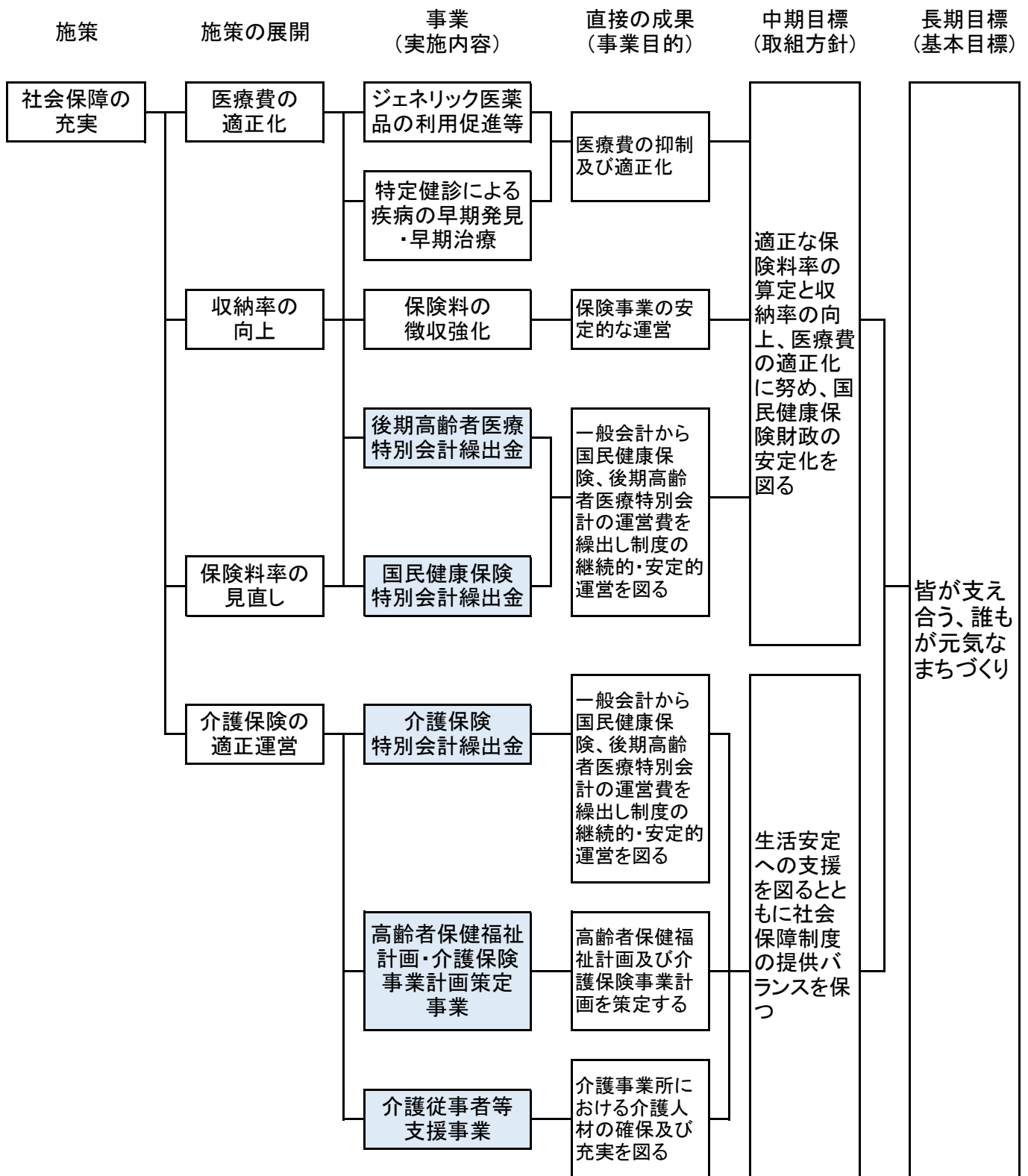




基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

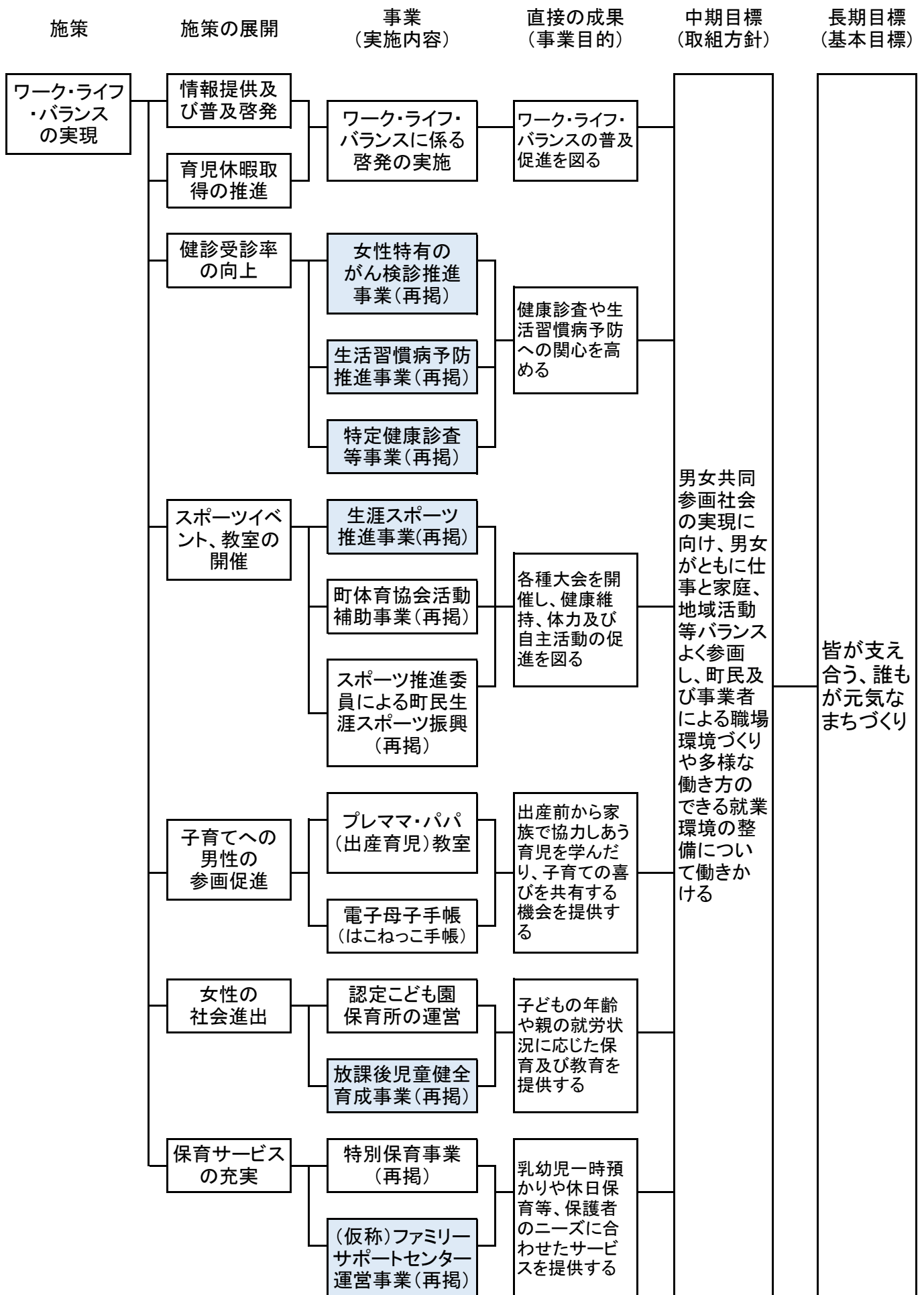


基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

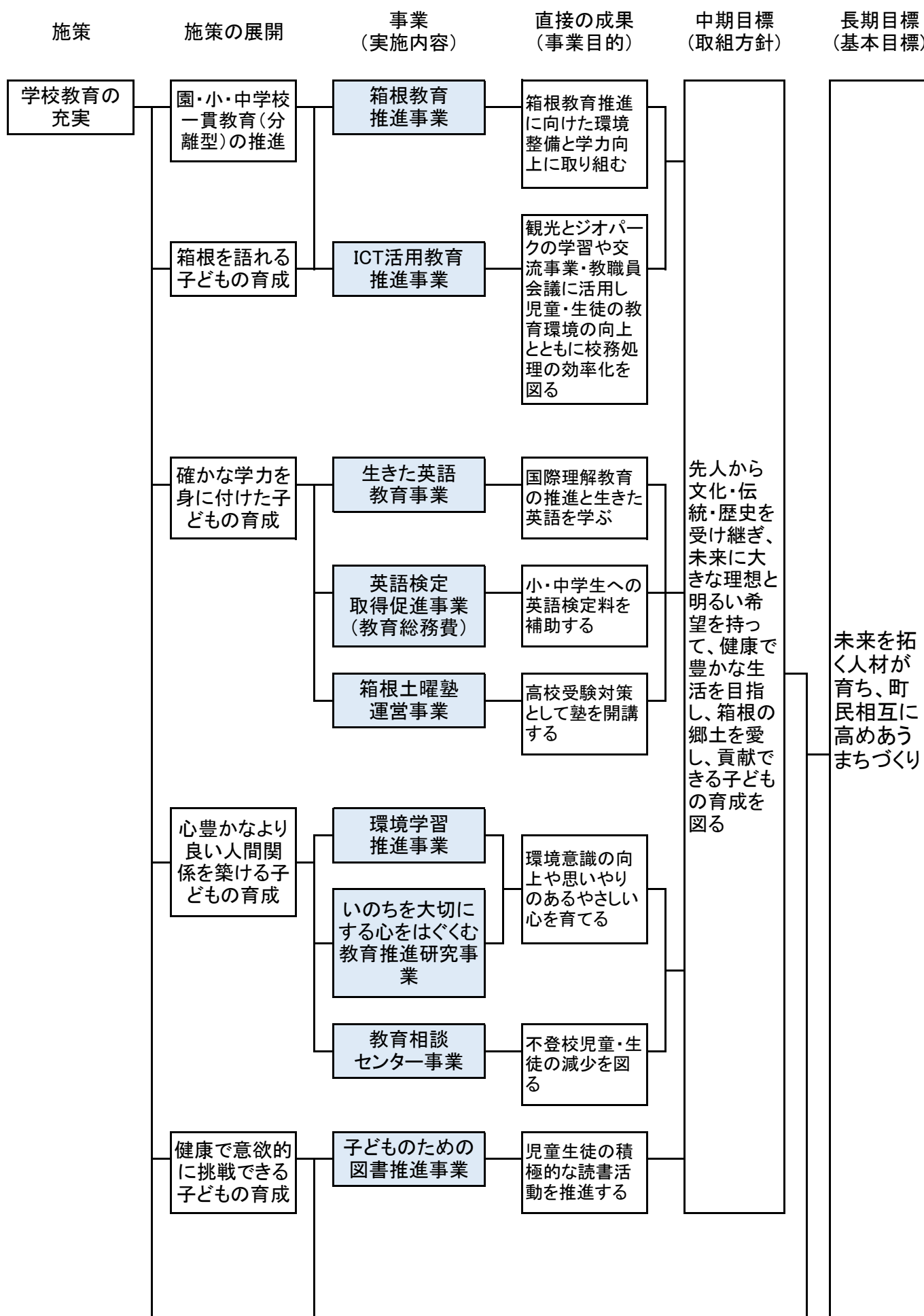


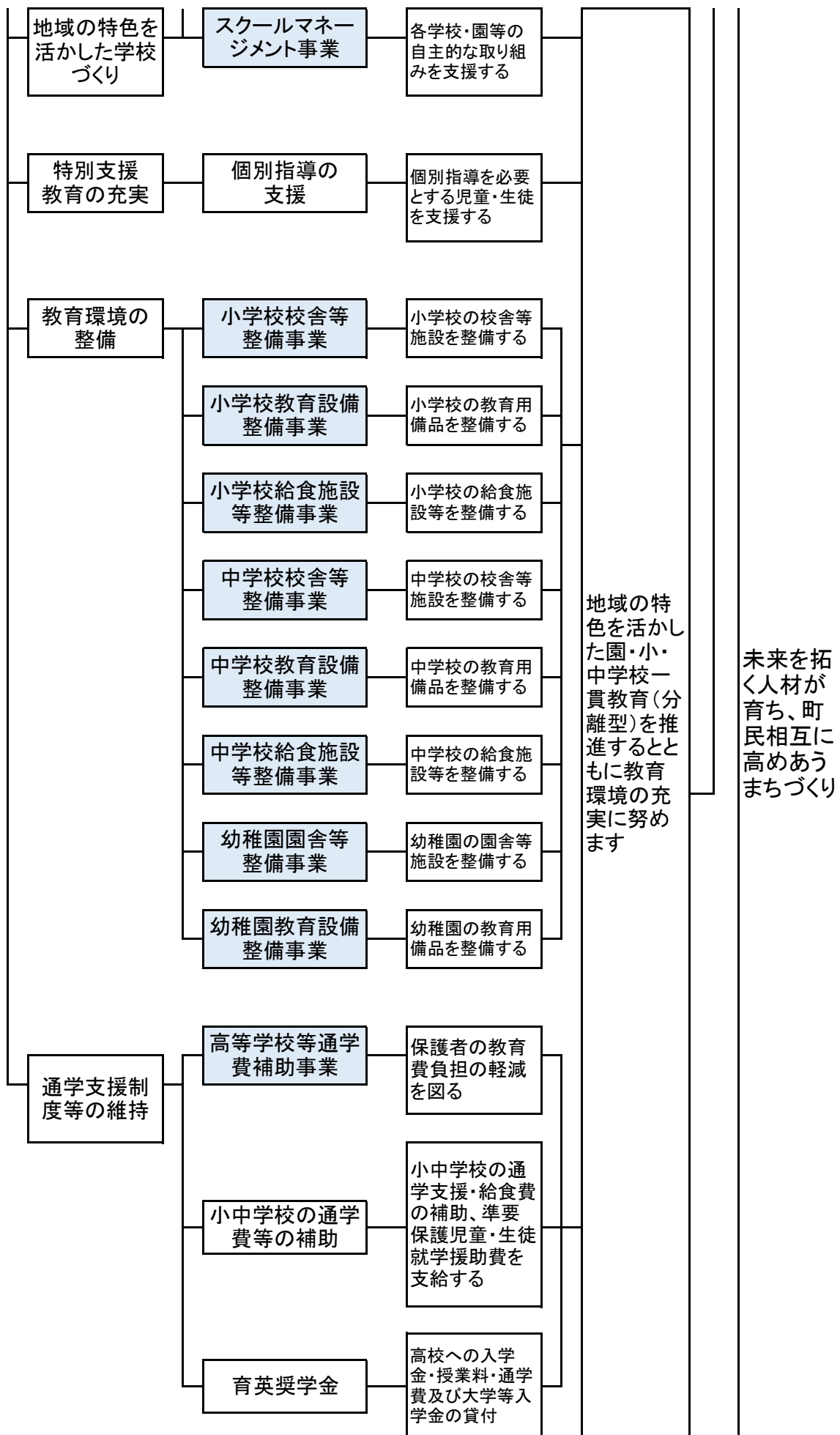


基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

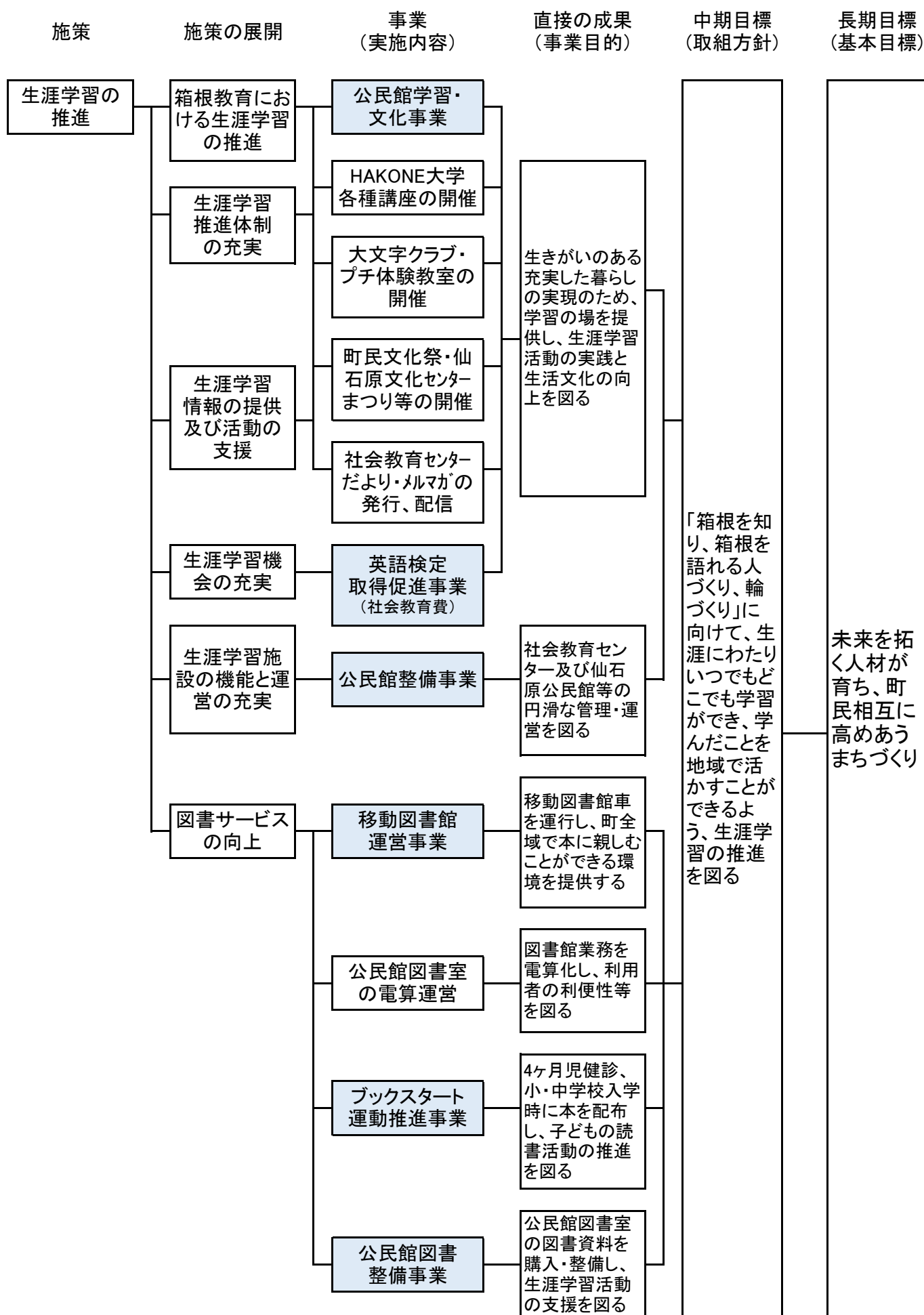


基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

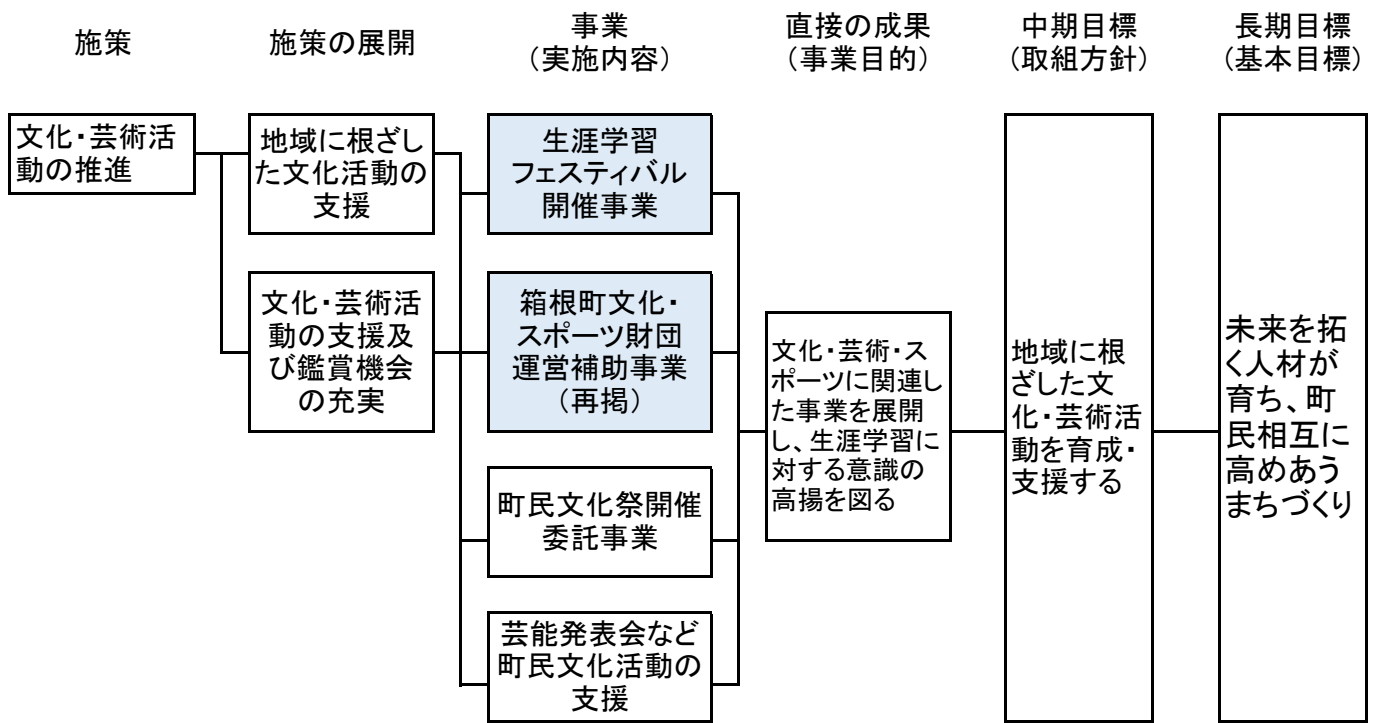




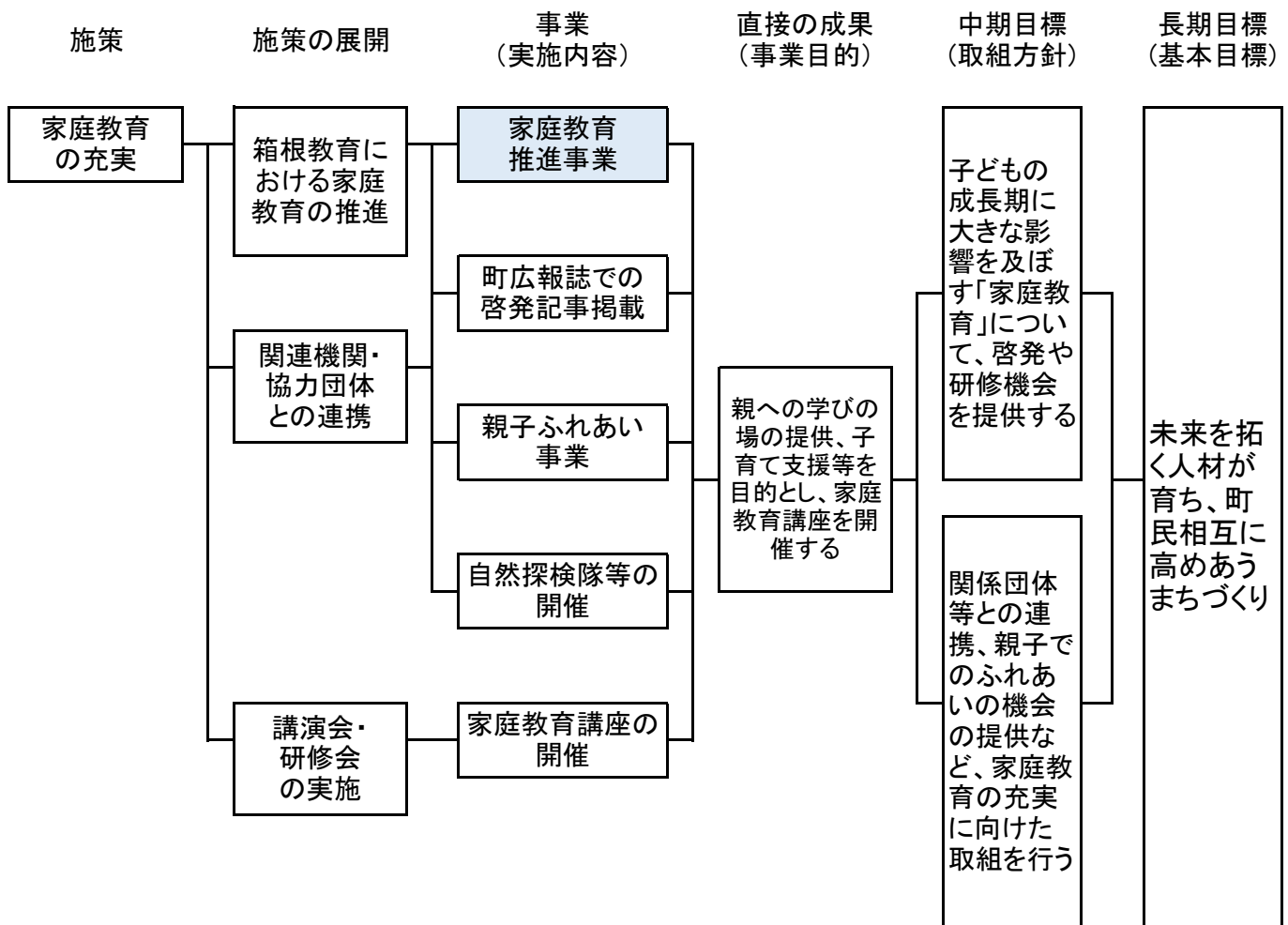
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



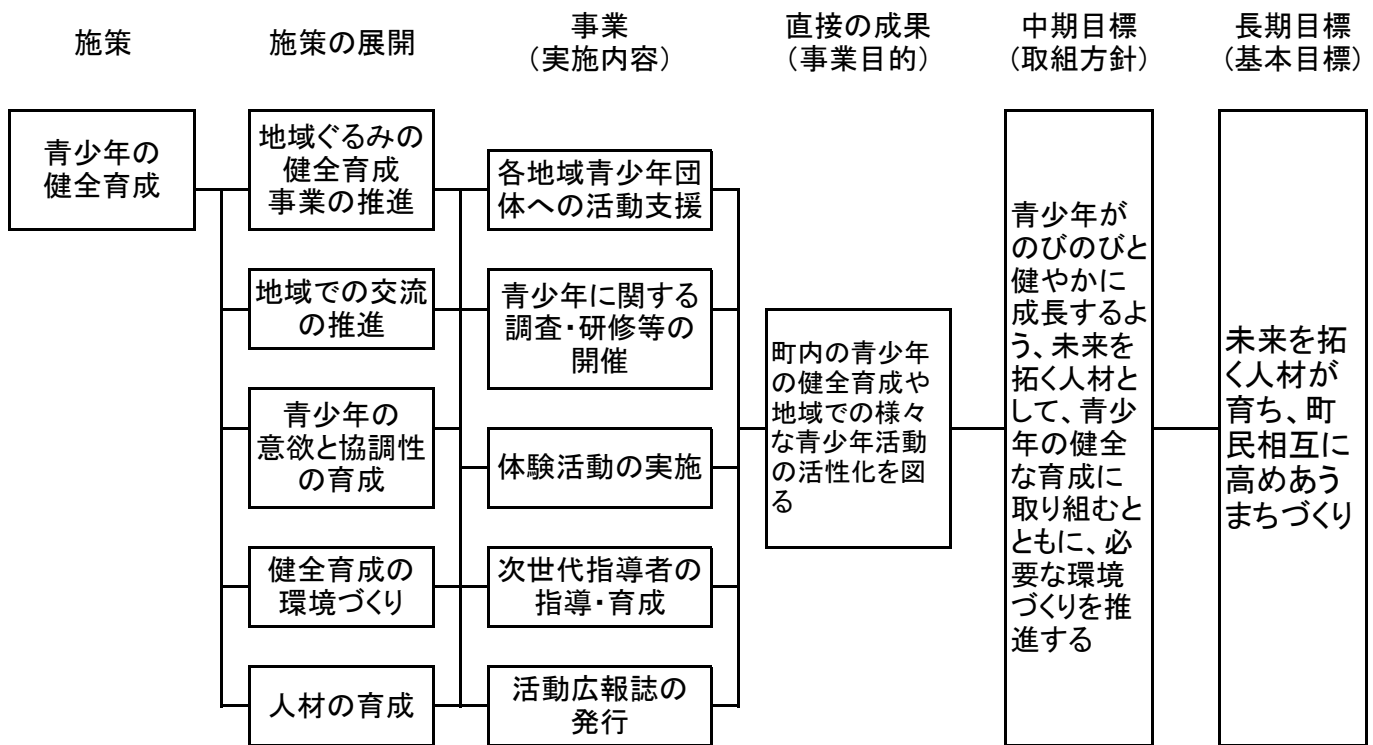
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



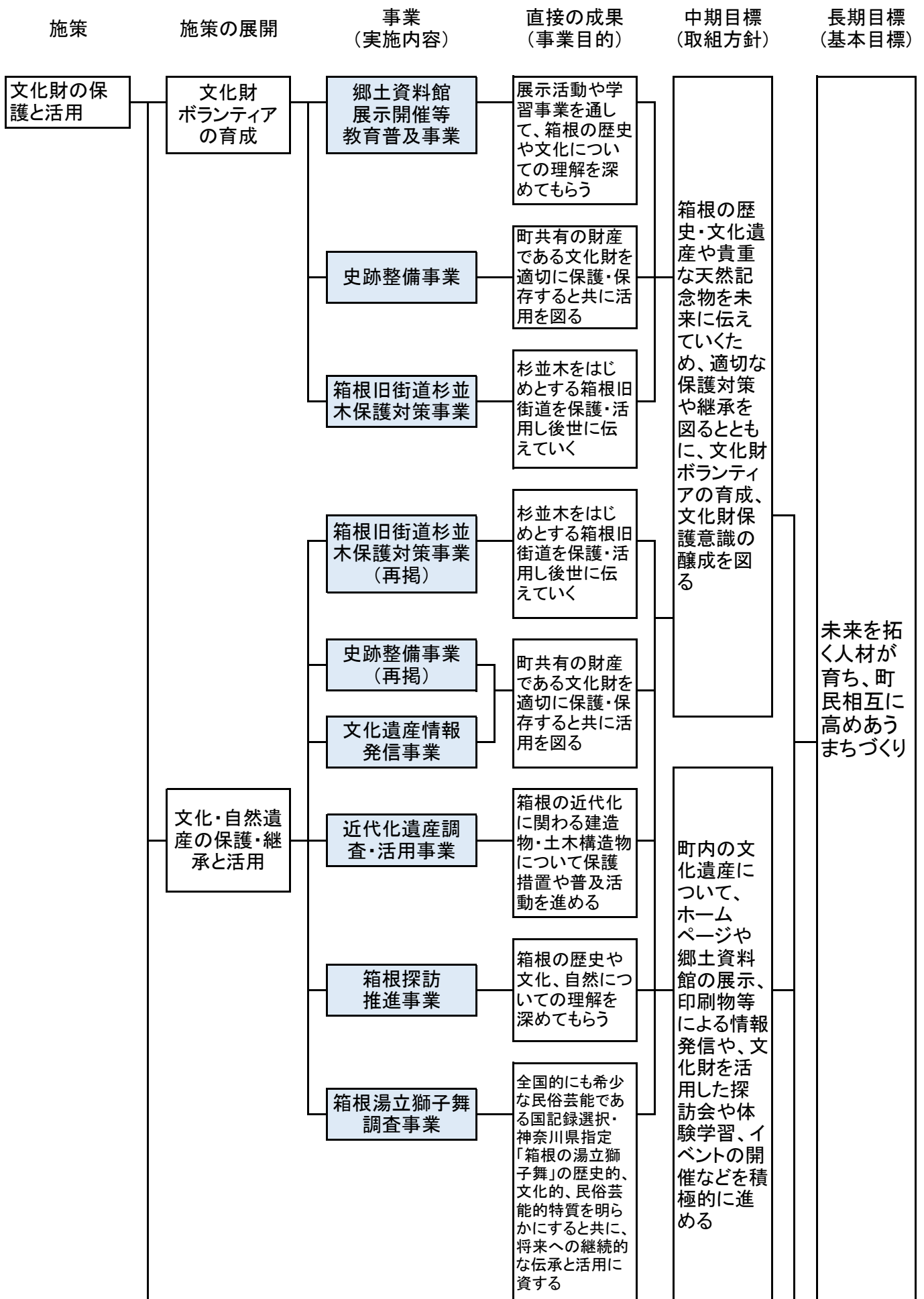
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



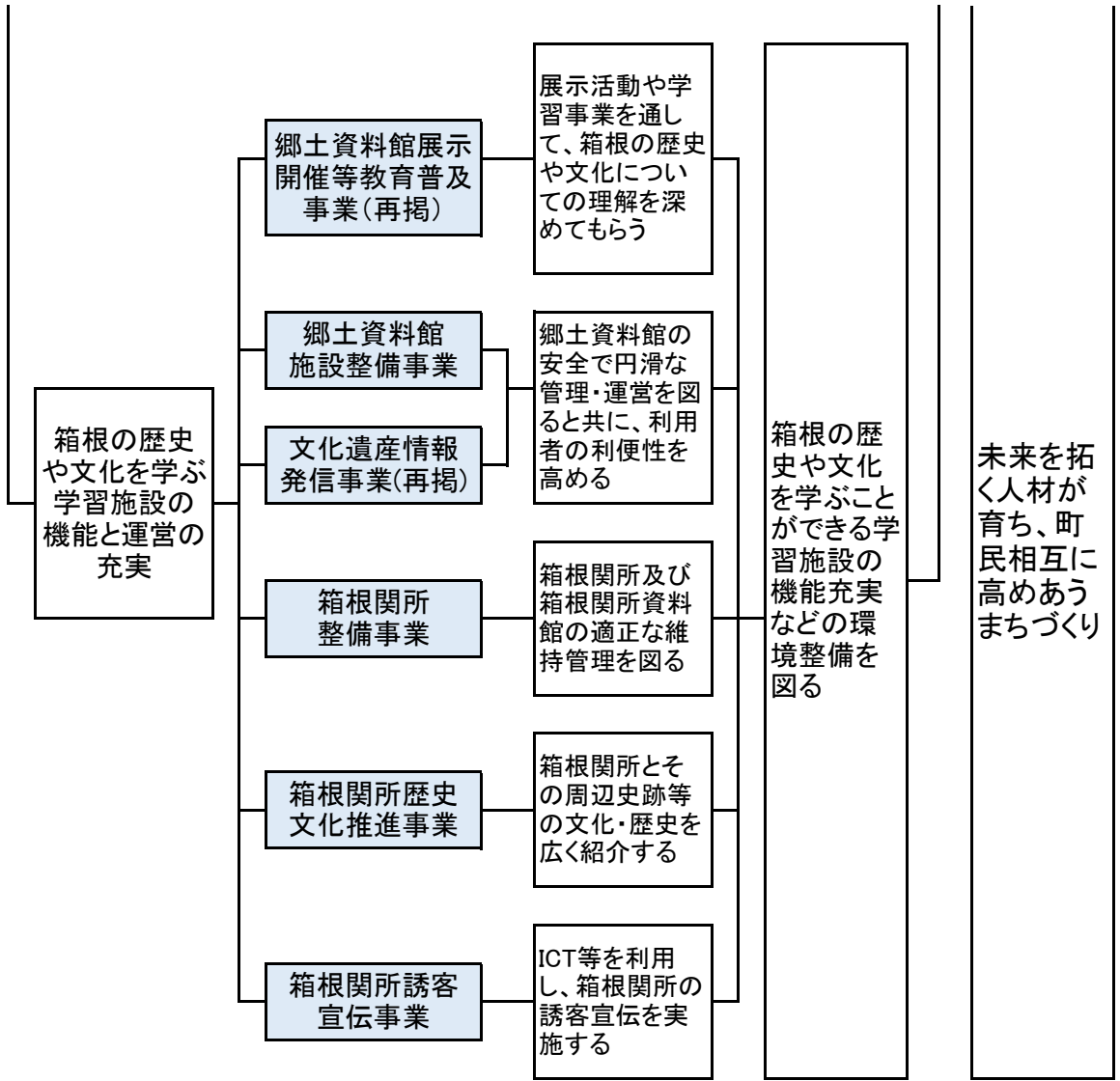
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



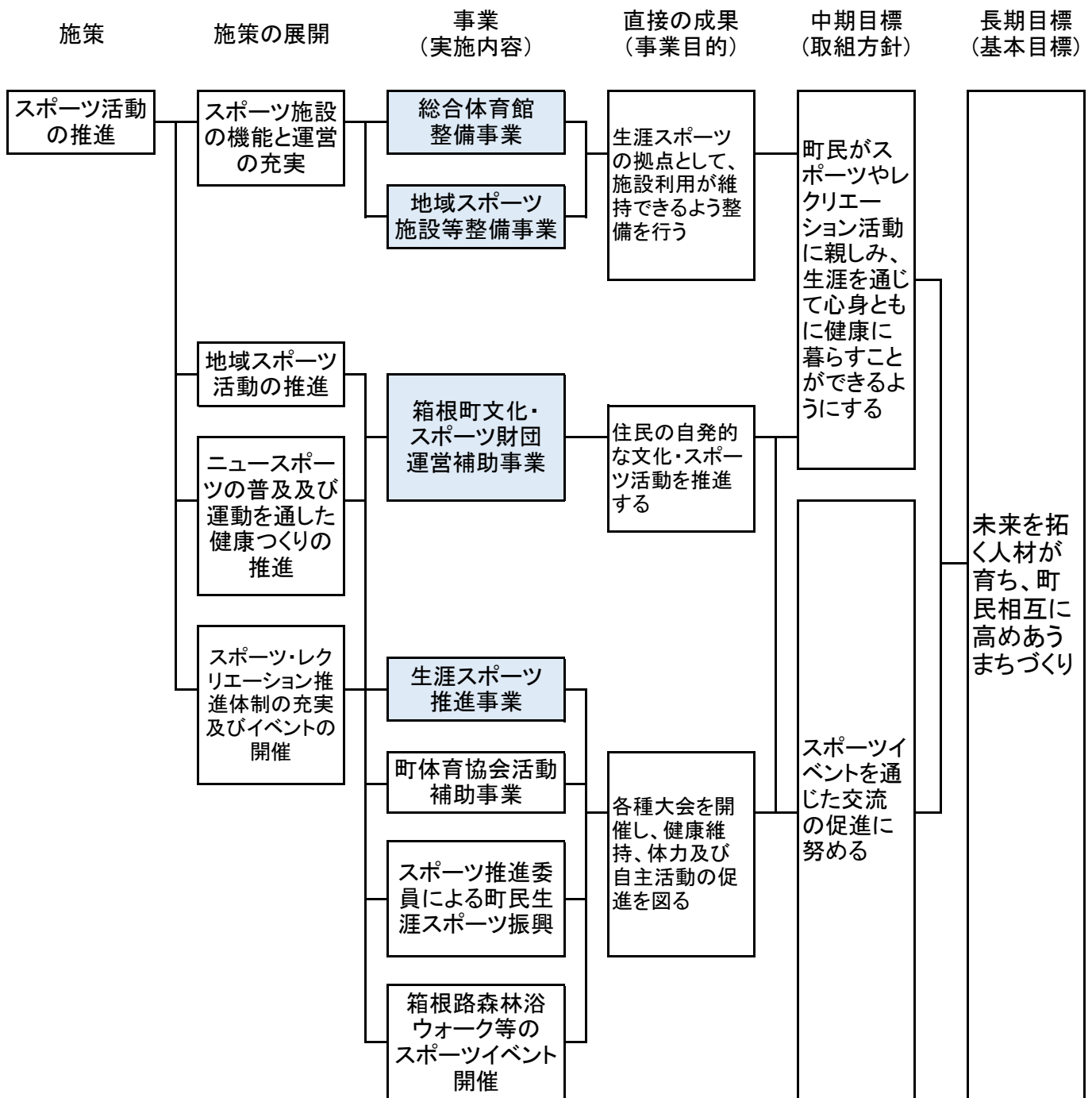
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



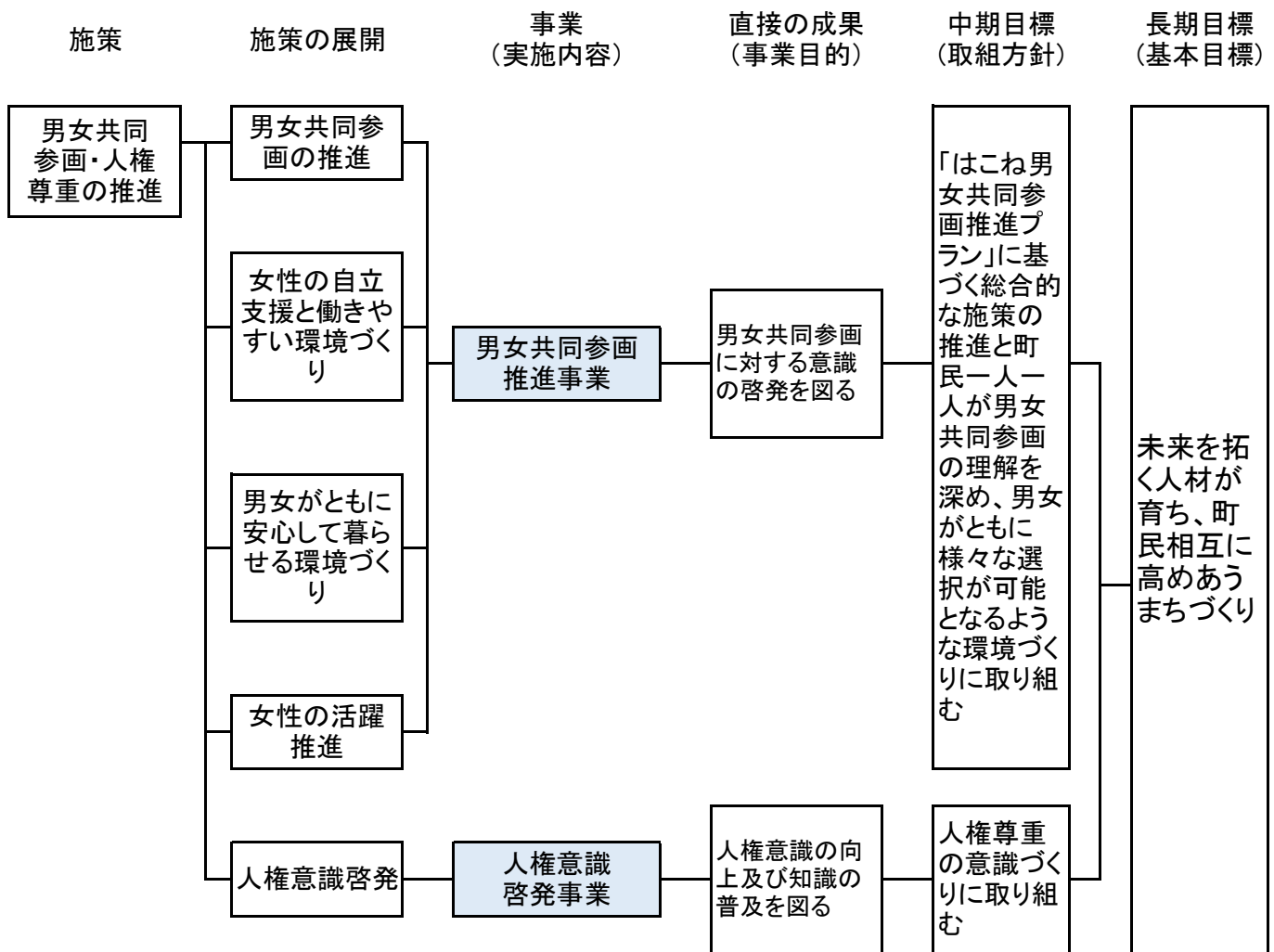




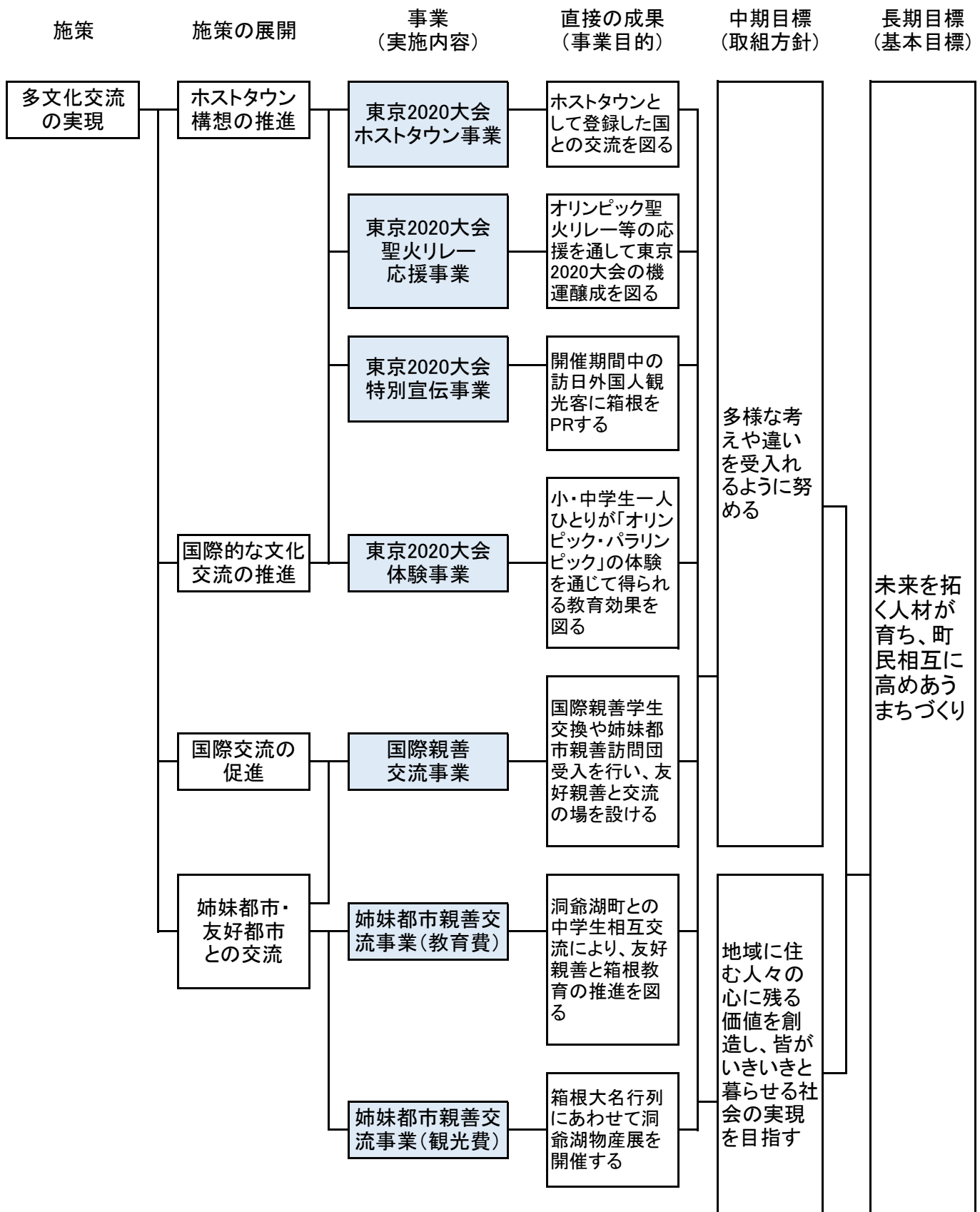
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



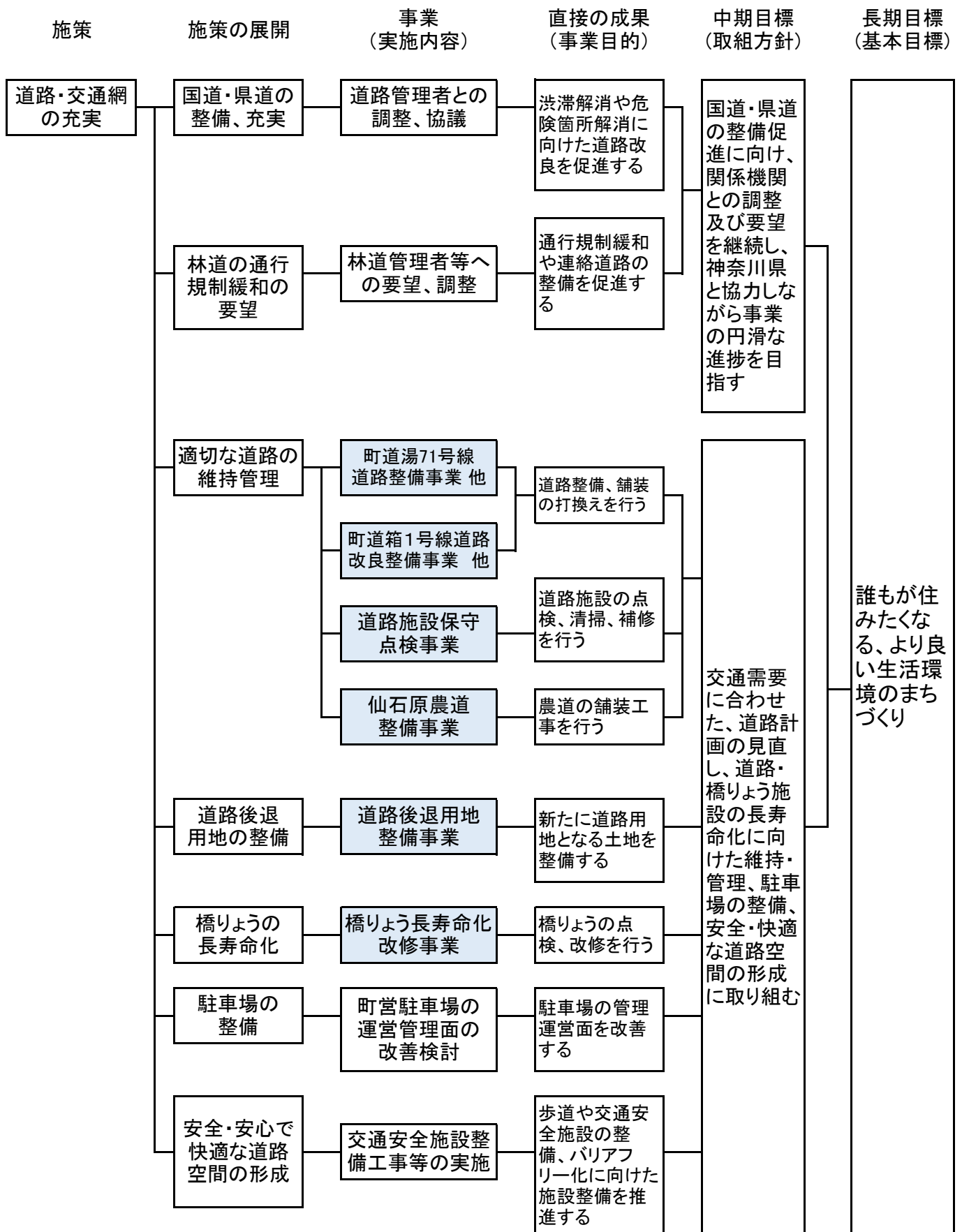
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



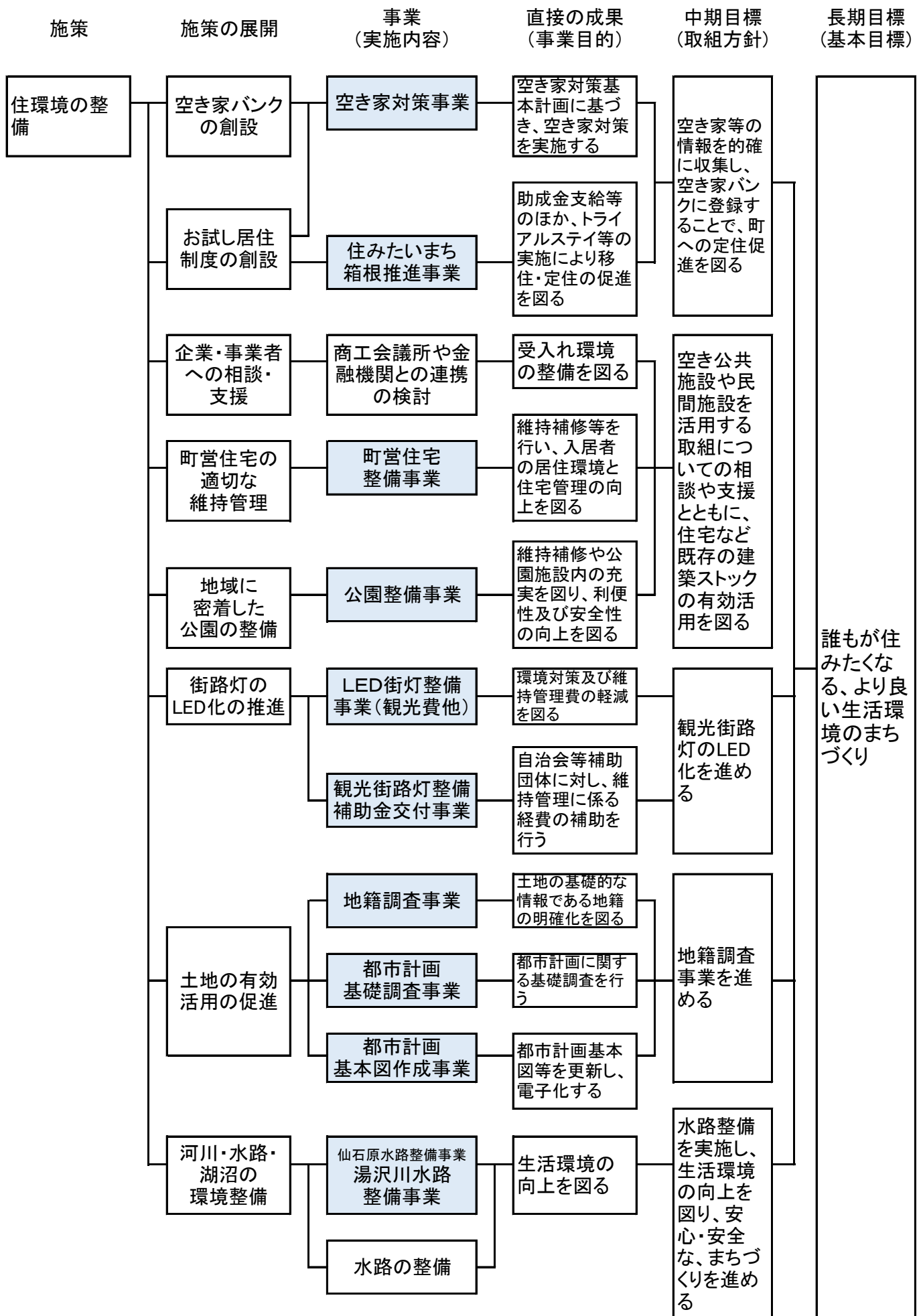
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



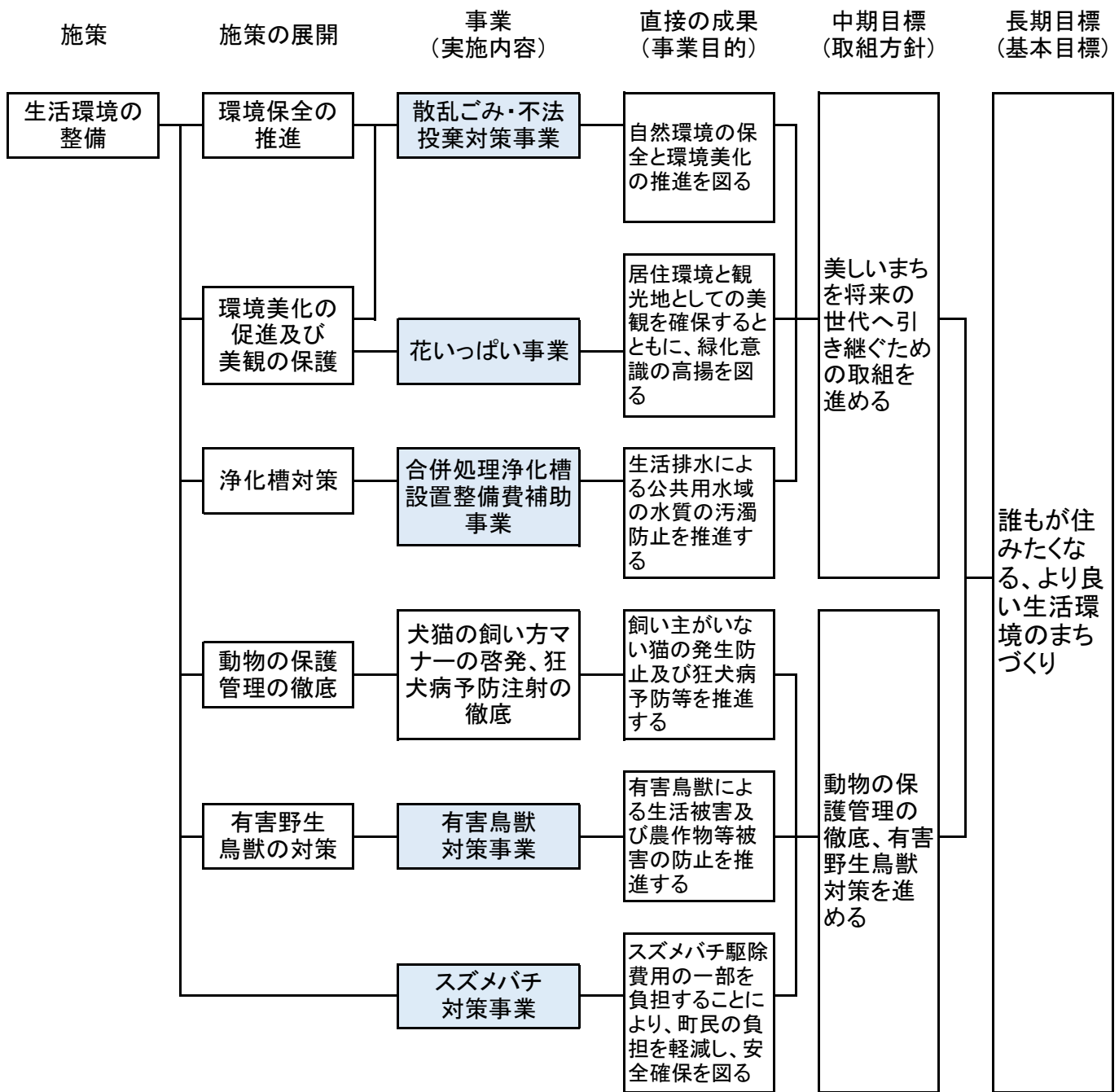
基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり



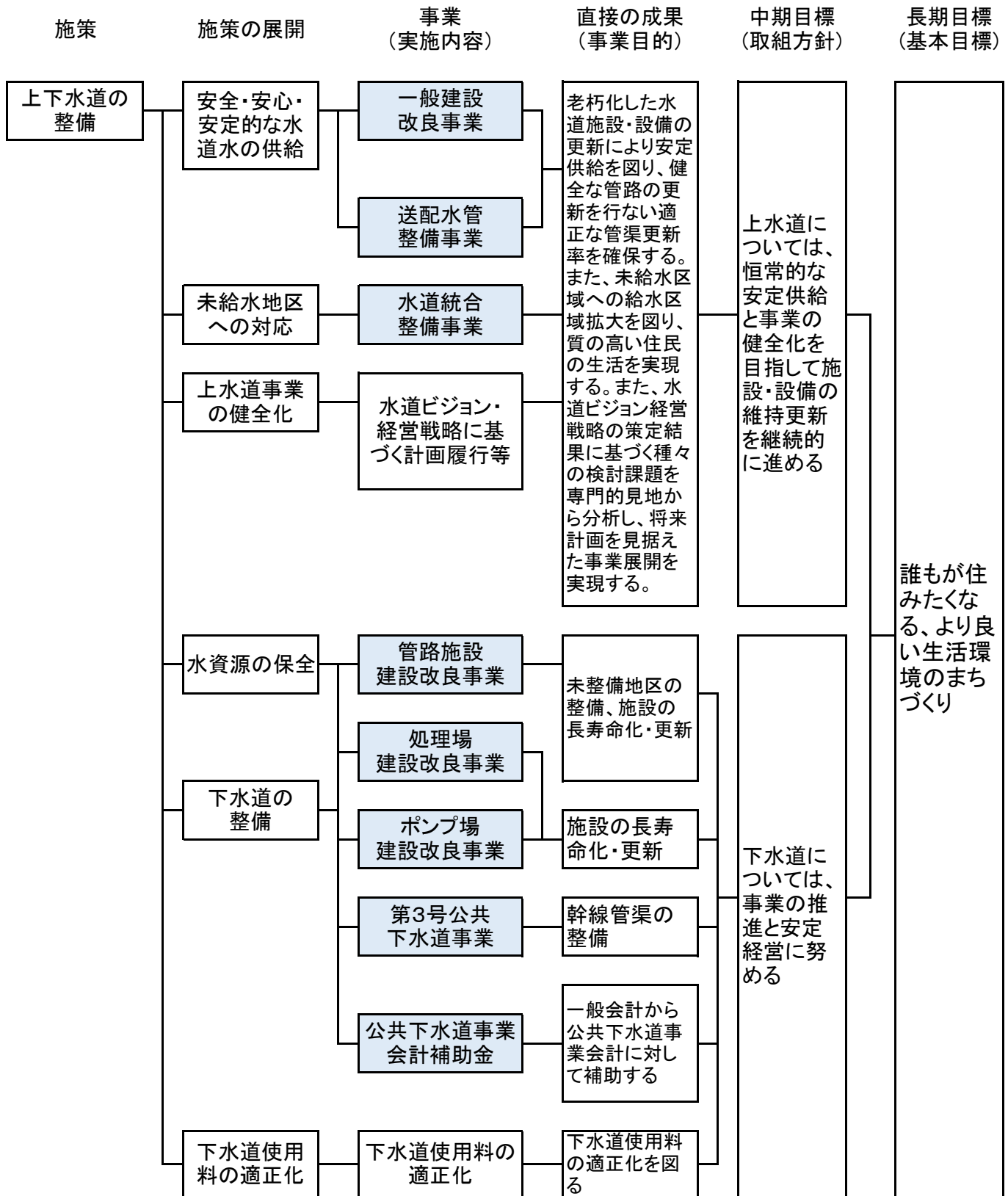
基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり



基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

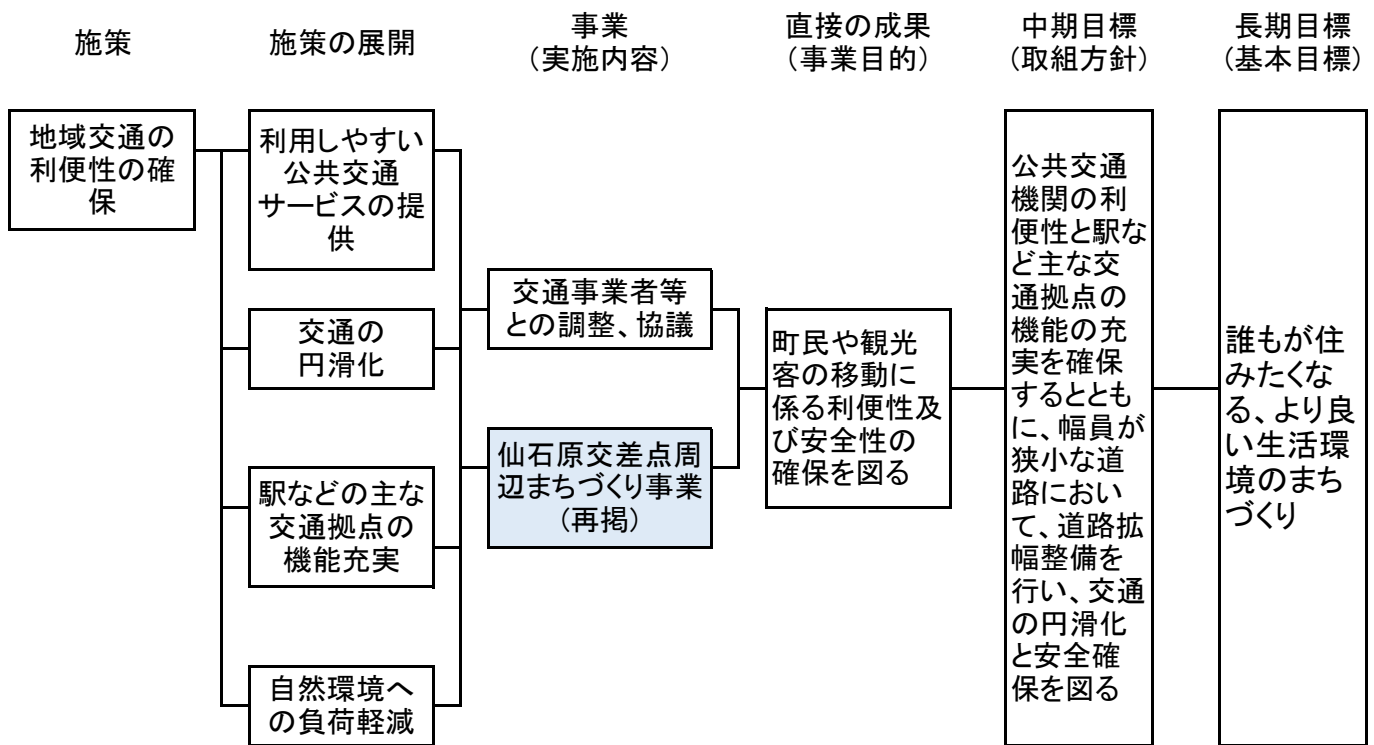


基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

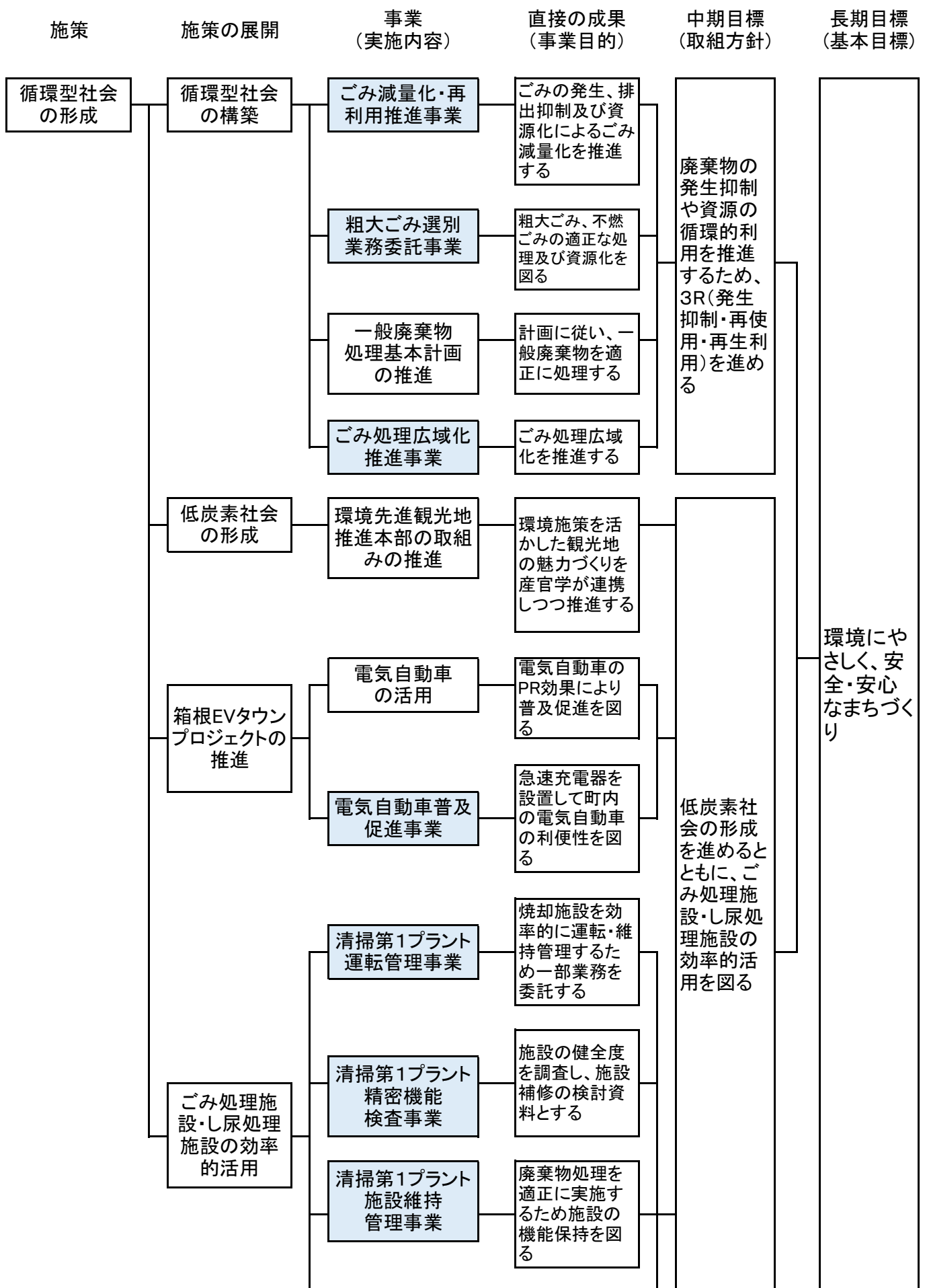


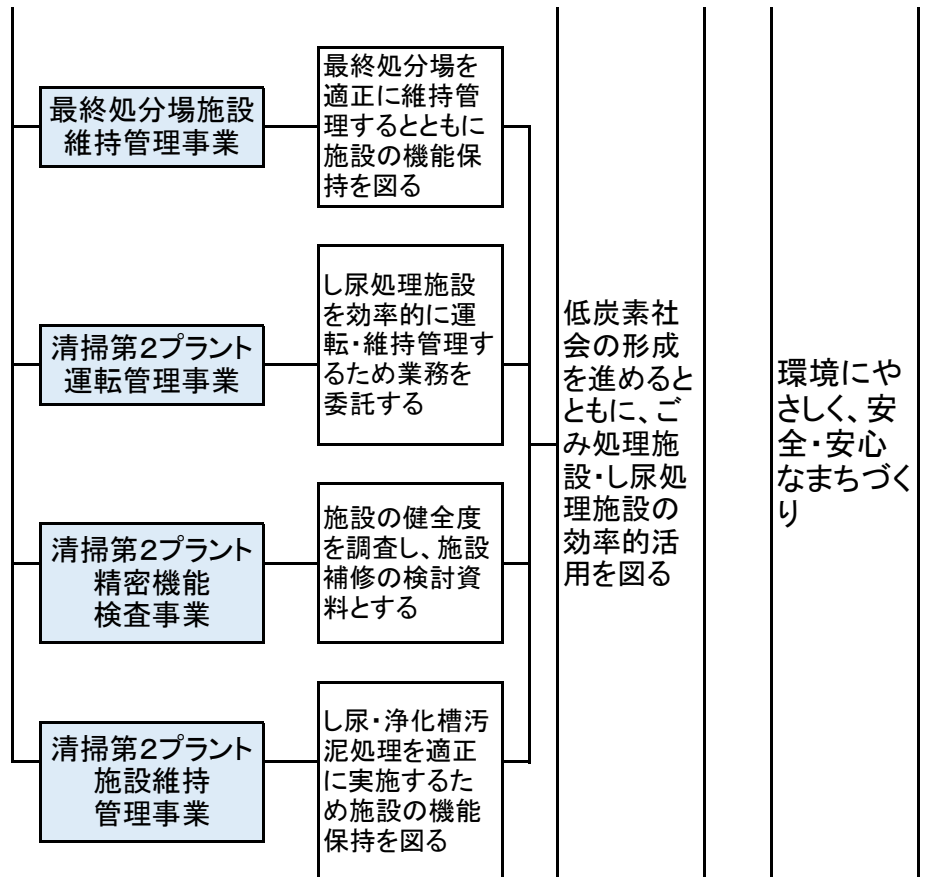


基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

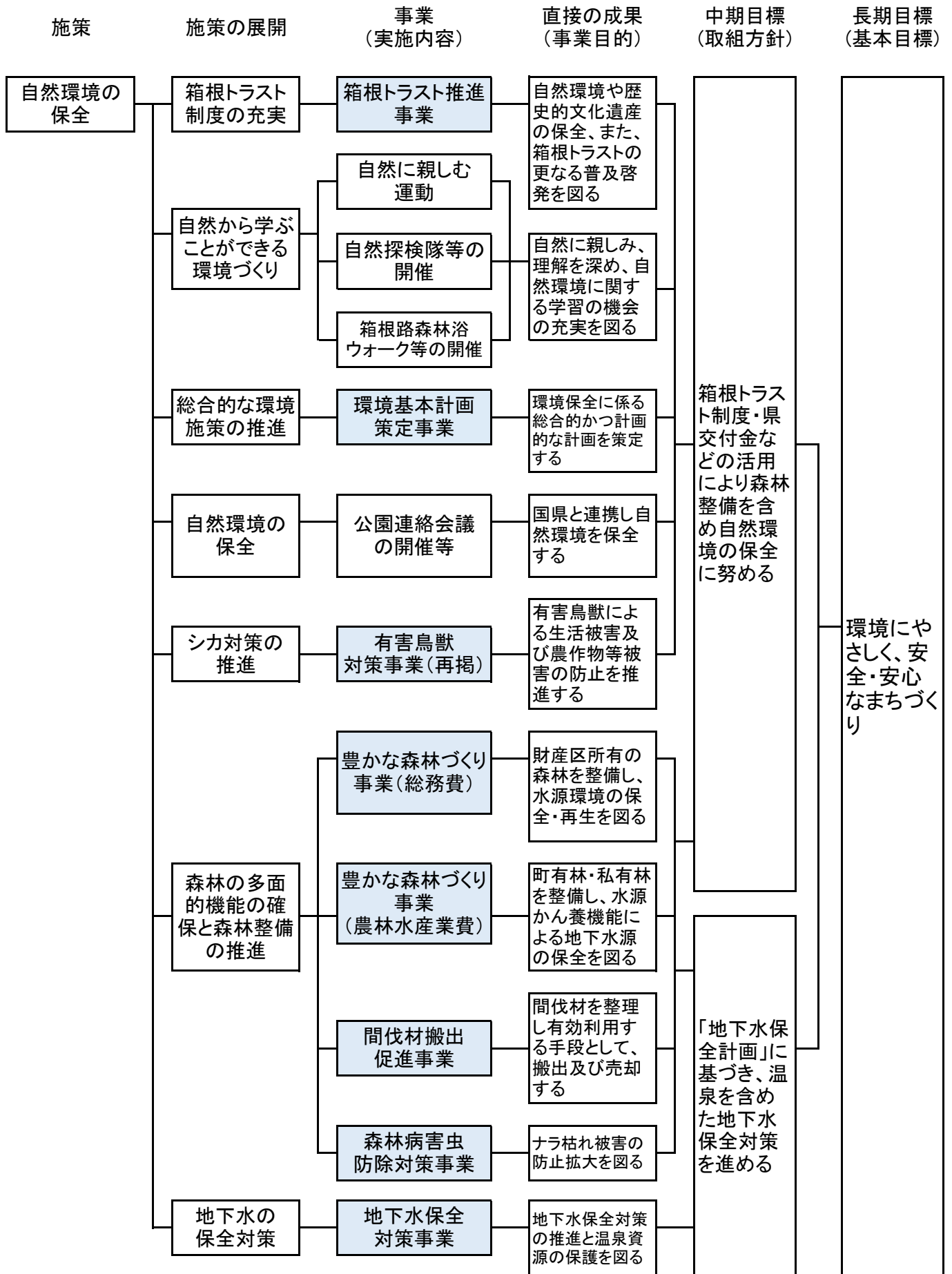


基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

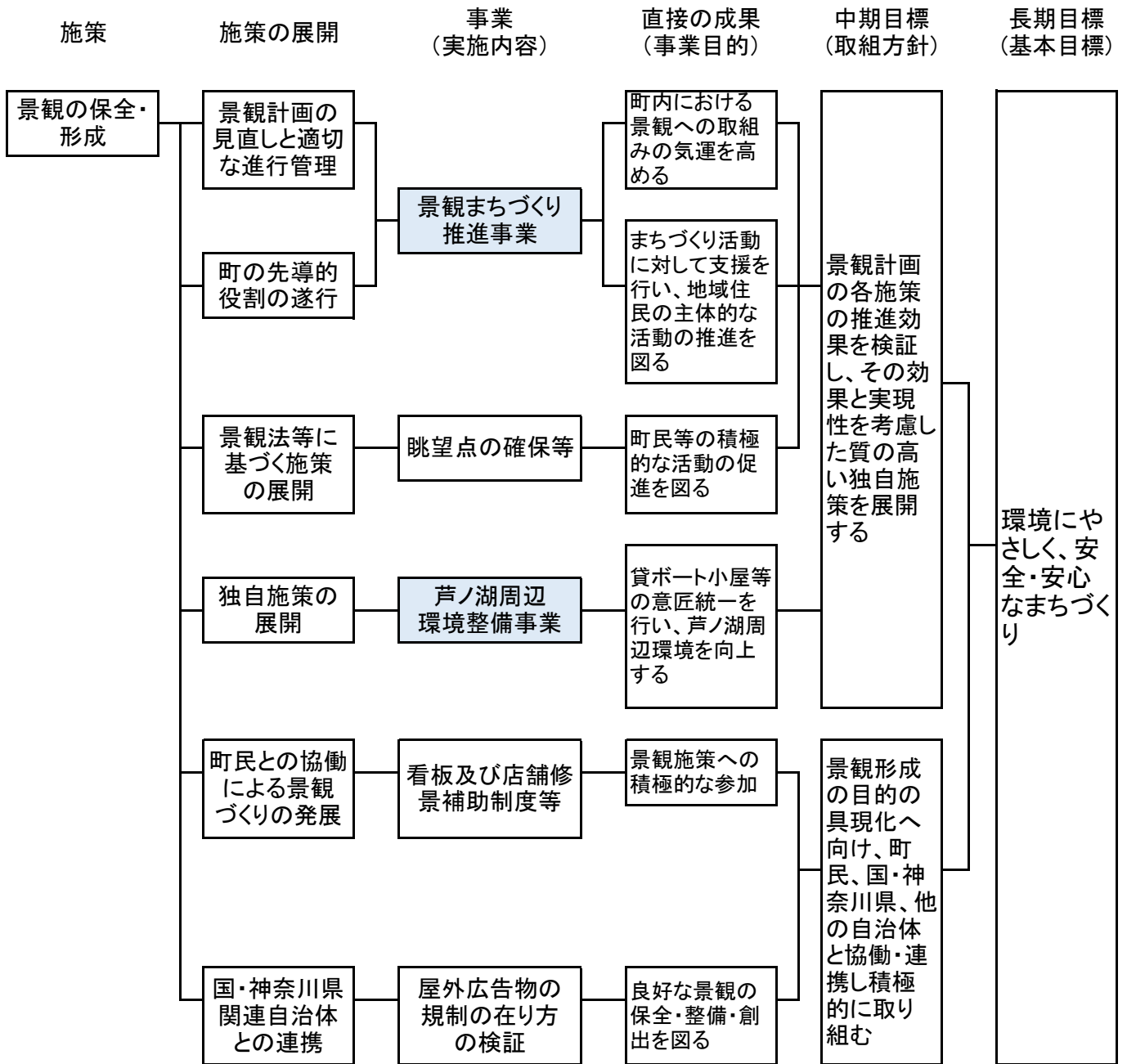




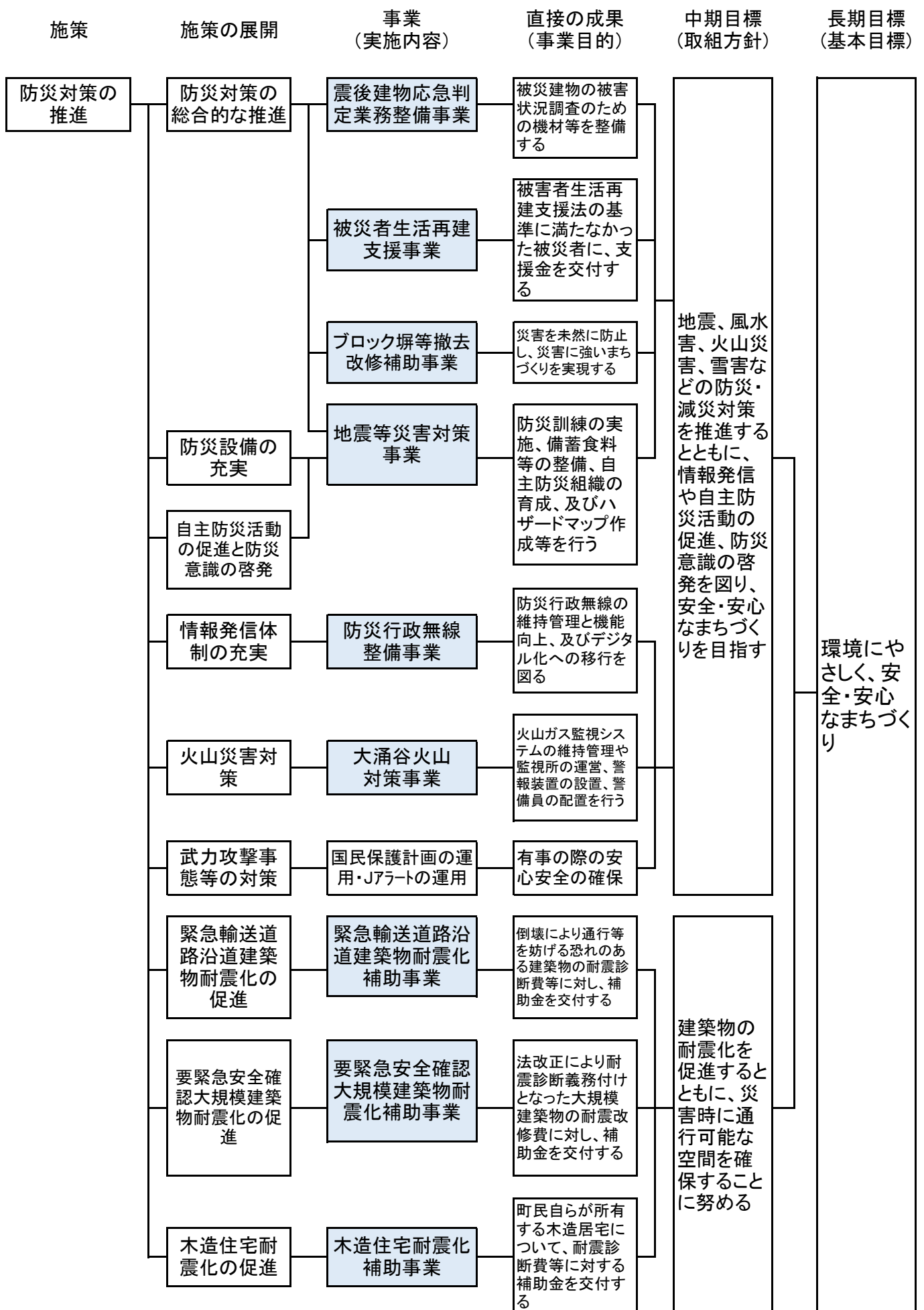
基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり



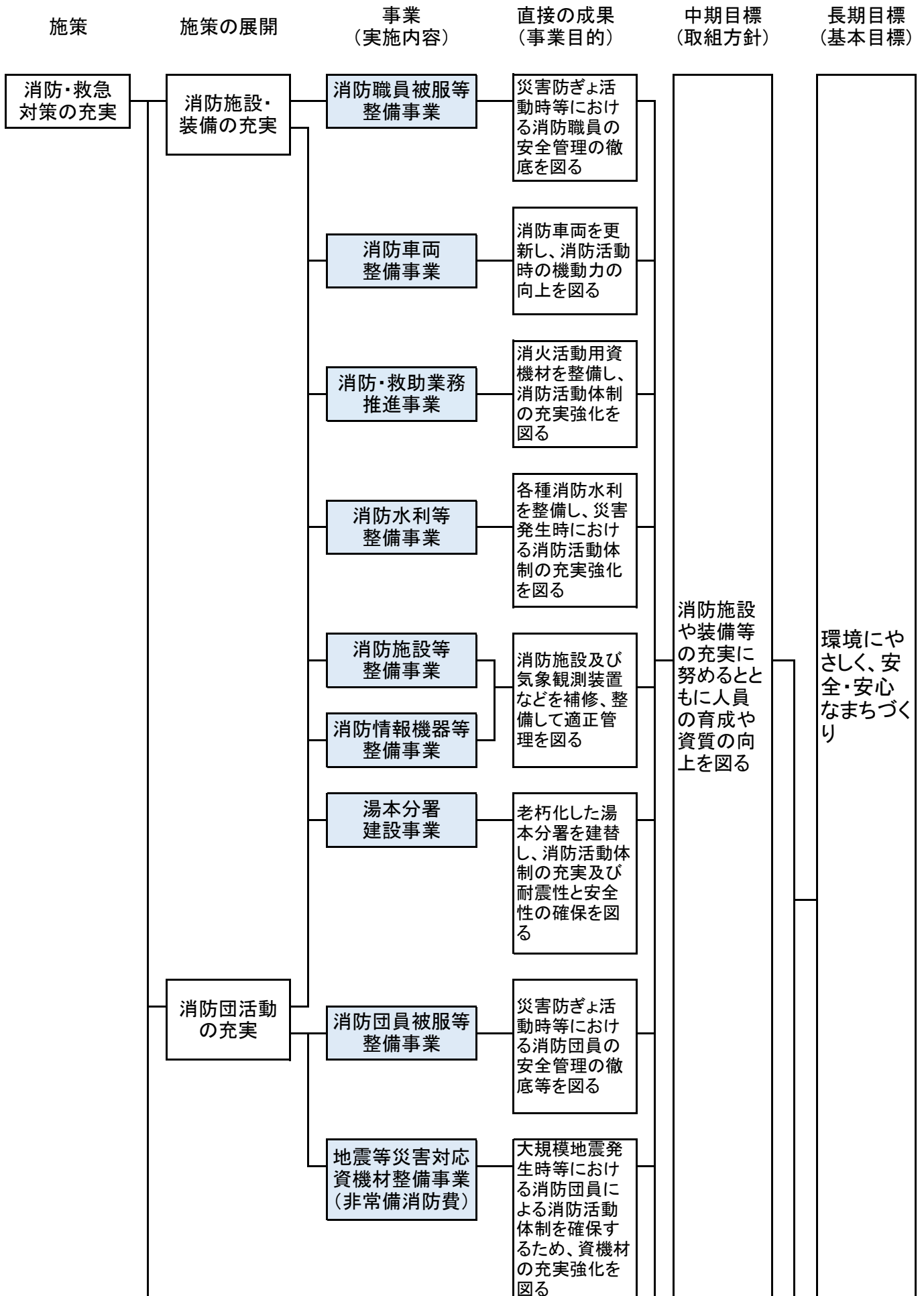
基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

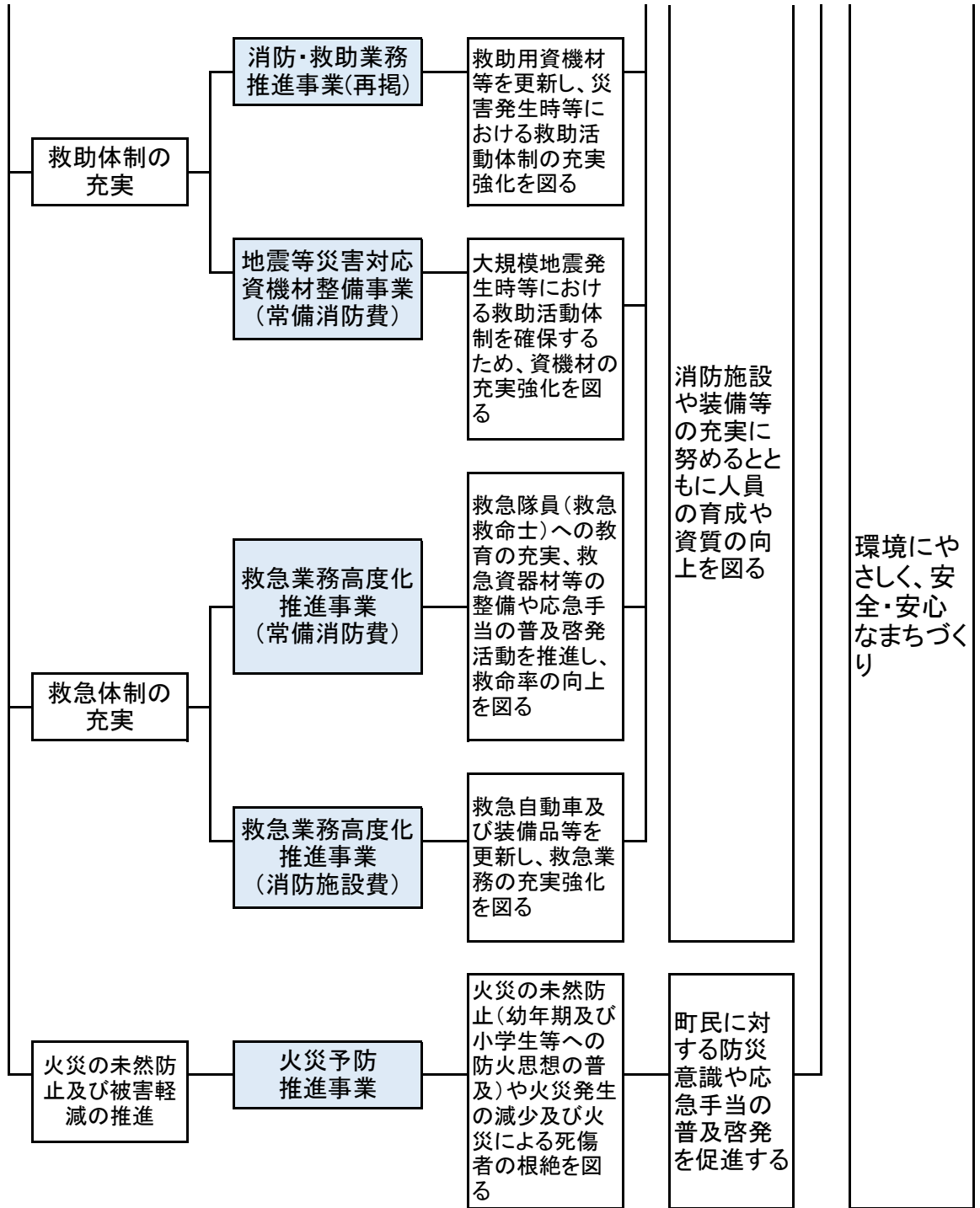


基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり



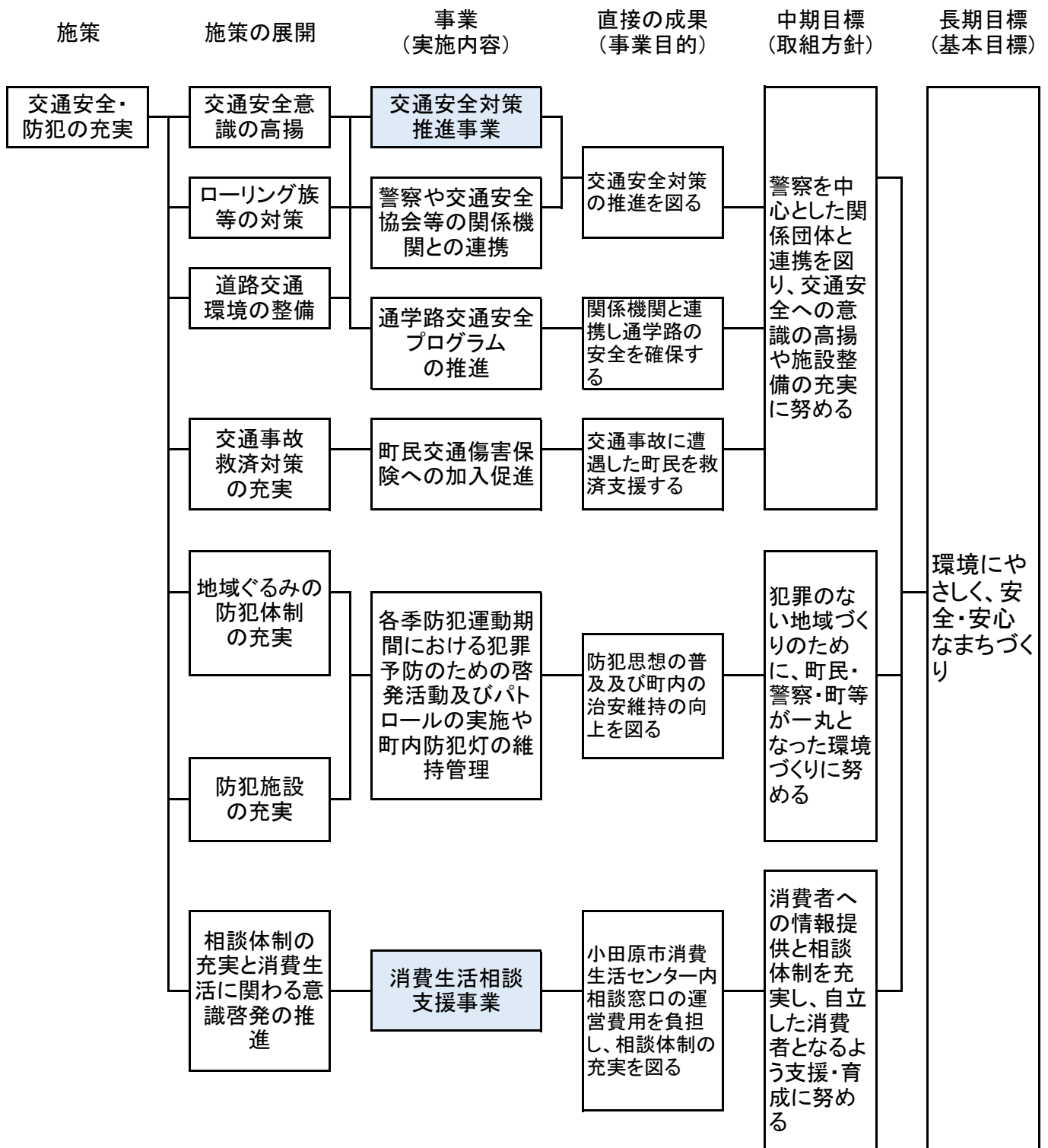
基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり



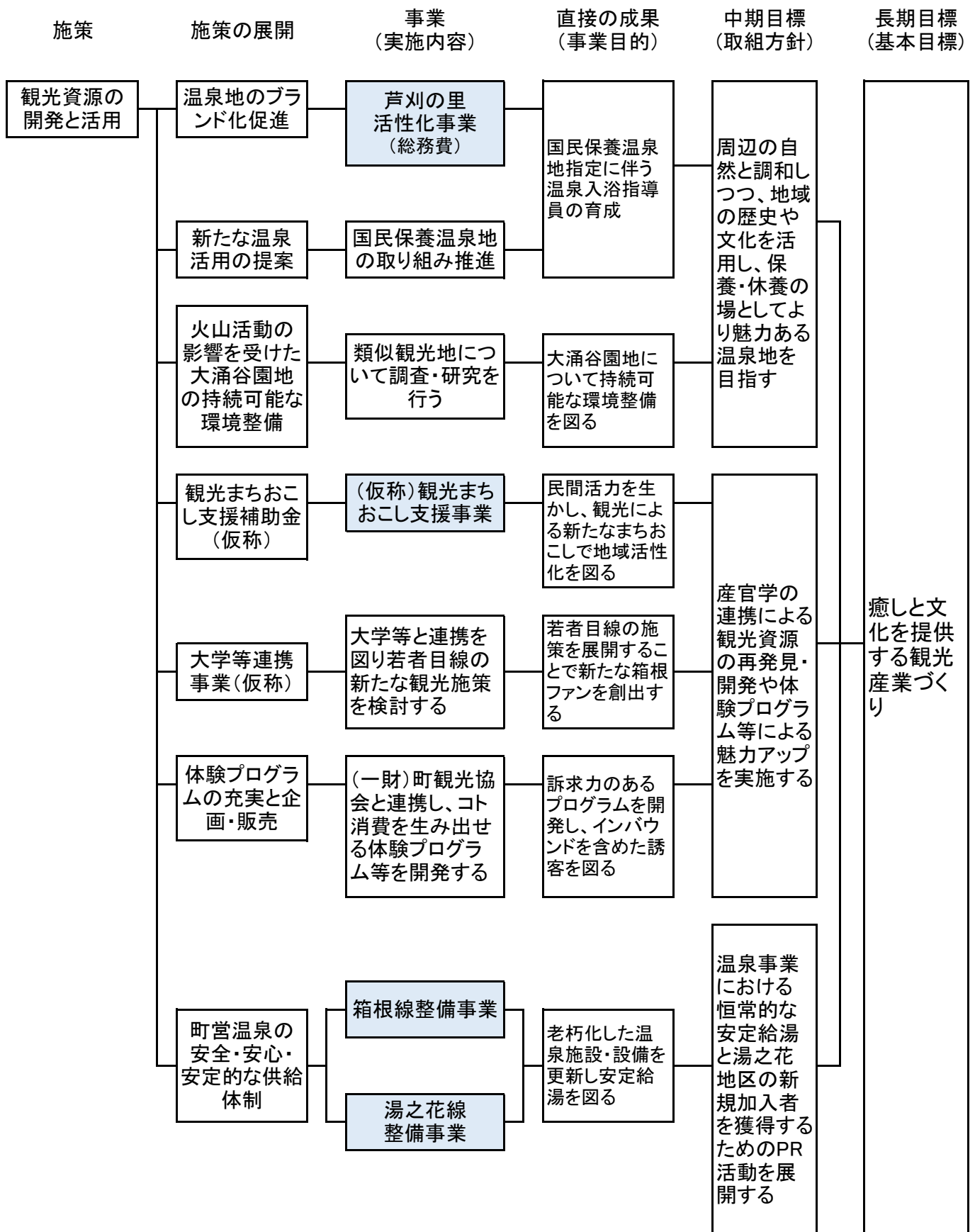




基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

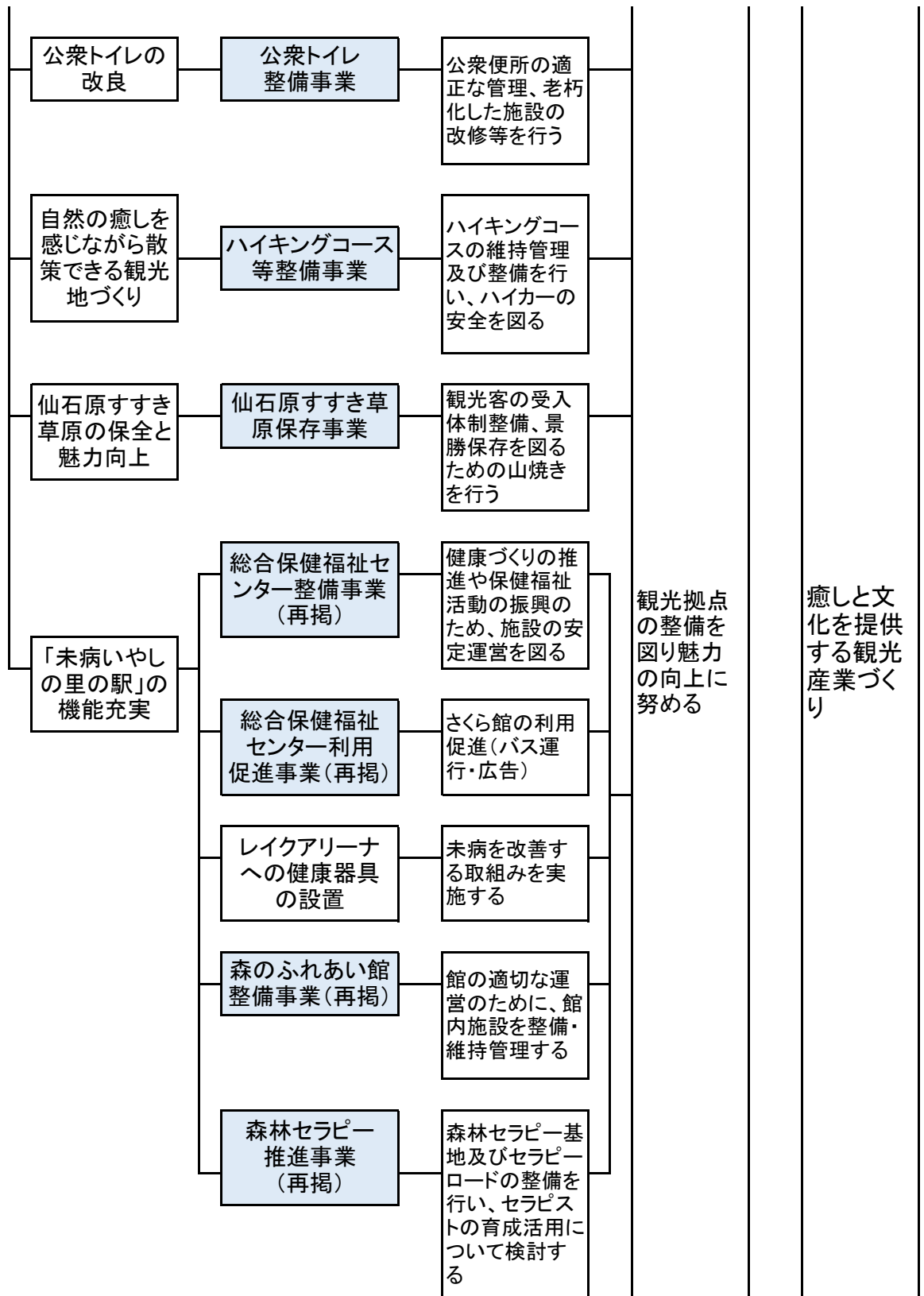


基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

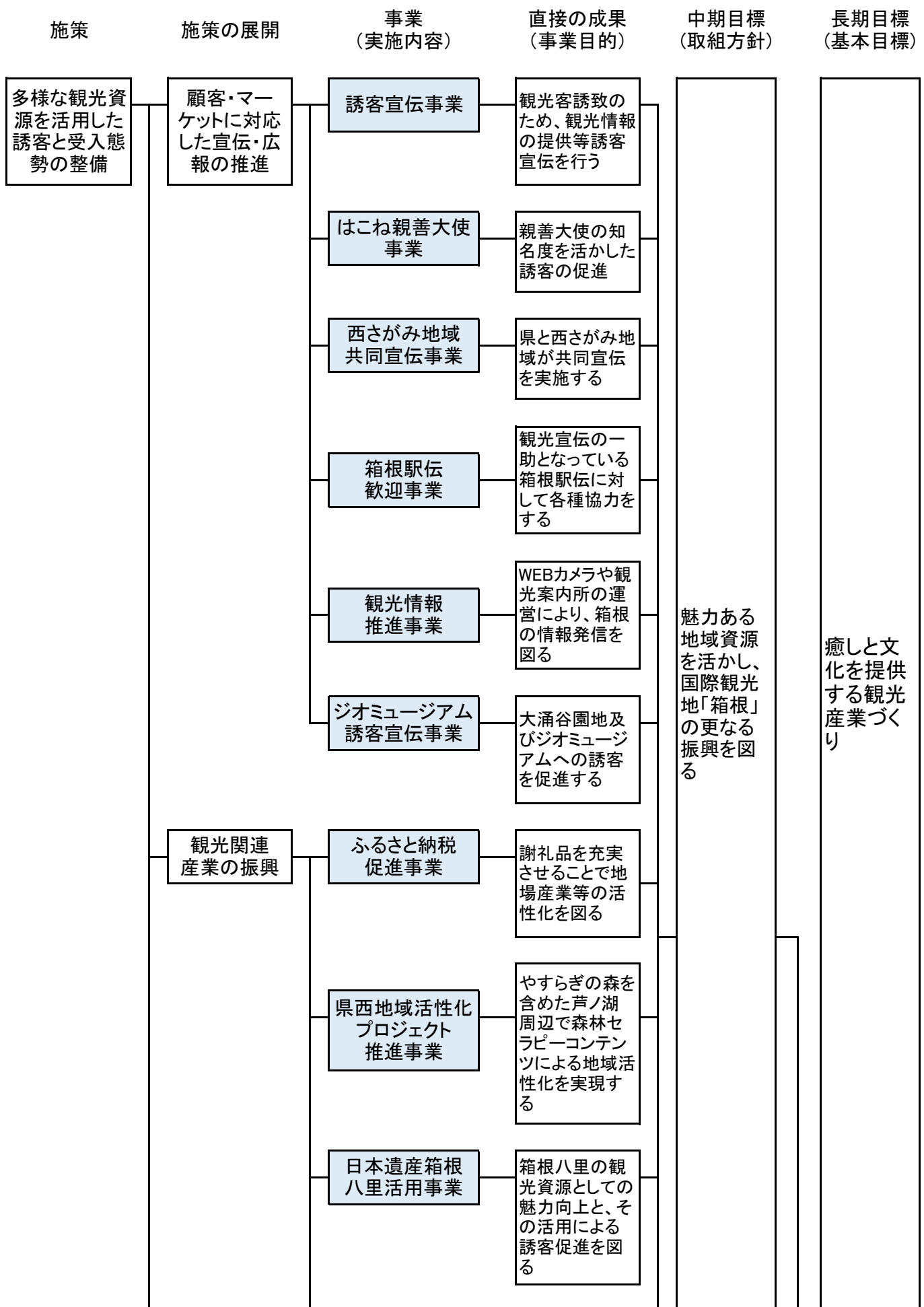


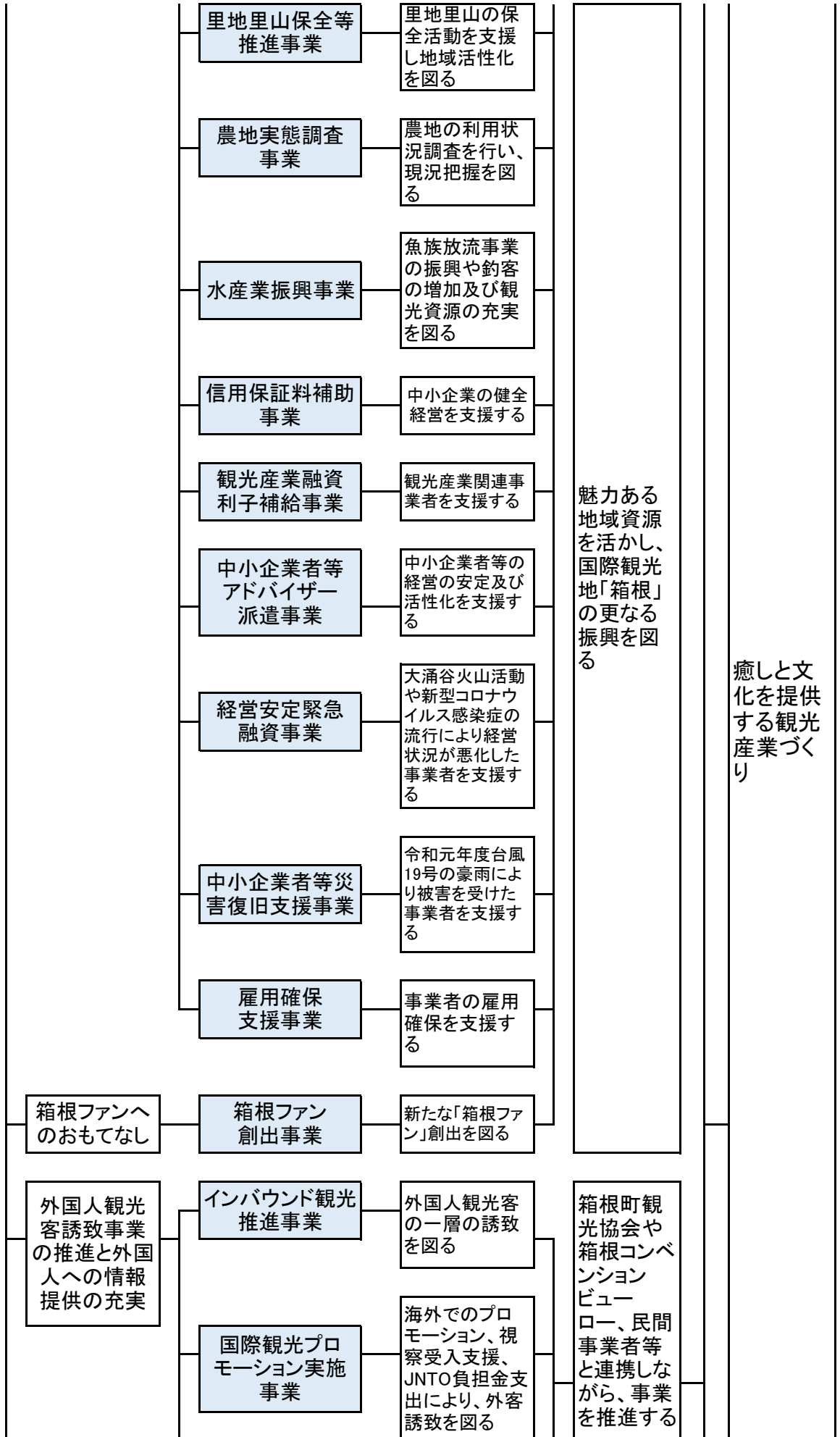
基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

施策	施策の展開	事業 (実施内容)	直接の成果 (事業目的)	中期目標 (取組方針)	長期目標 (基本目標)
観光拠点整備と魅力向上	町立観光施設の内容充実	観光施設整備事業	観光施設の維持管理を行う	観光拠点の整備を図り魅力の向上に努める	癒しと文化を提供する観光産業づくり
		箱根湿生花園の運営	指定管理者とともに、季節の植物の育成展示を主に湿原や仙石原高原の魅力をアピールし、誘客に努める		
		森のふれあい館整備事業	自然への理解向上や国立公園の利用増進を図るため、館内施設の整備及び維持管理を行う		
		森のふれあい館特別展等開催事業	館内展示解説や工作体験、園内の体験活動の充実を図る		
		やすらぎの森整備事業	入園者が快適に過ごせるよう箱根やすらぎの森の維持管理を行う		
		森林セラピー推進事業	森林セラピーの推進を図り、森のふれあい館・やすらぎの森等の活性化を図る		
		箱根ジオミュージアムの運営	体験、イベントなどを通して箱根ジオパークの魅力等を発信していく		
		ジオミュージアム整備事業	入館者の安全性と快適性を保つため、施設の維持管理を行う		

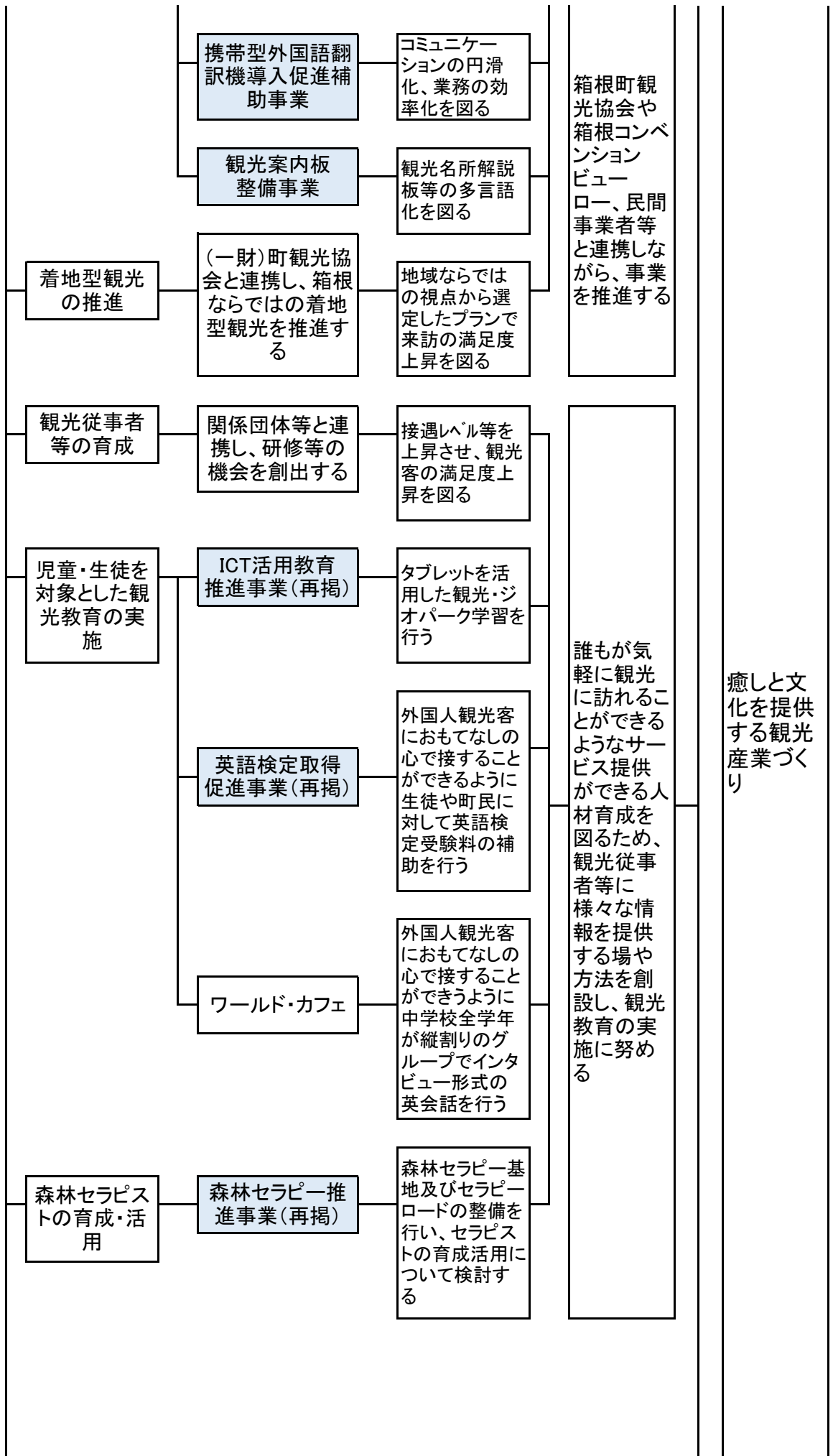


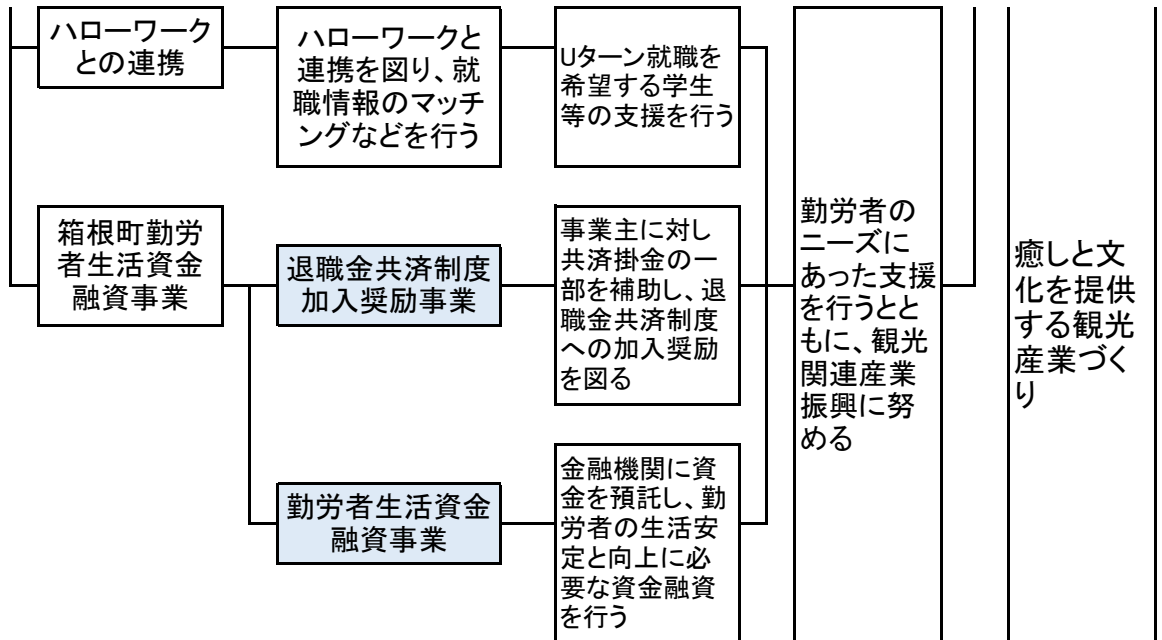
基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり





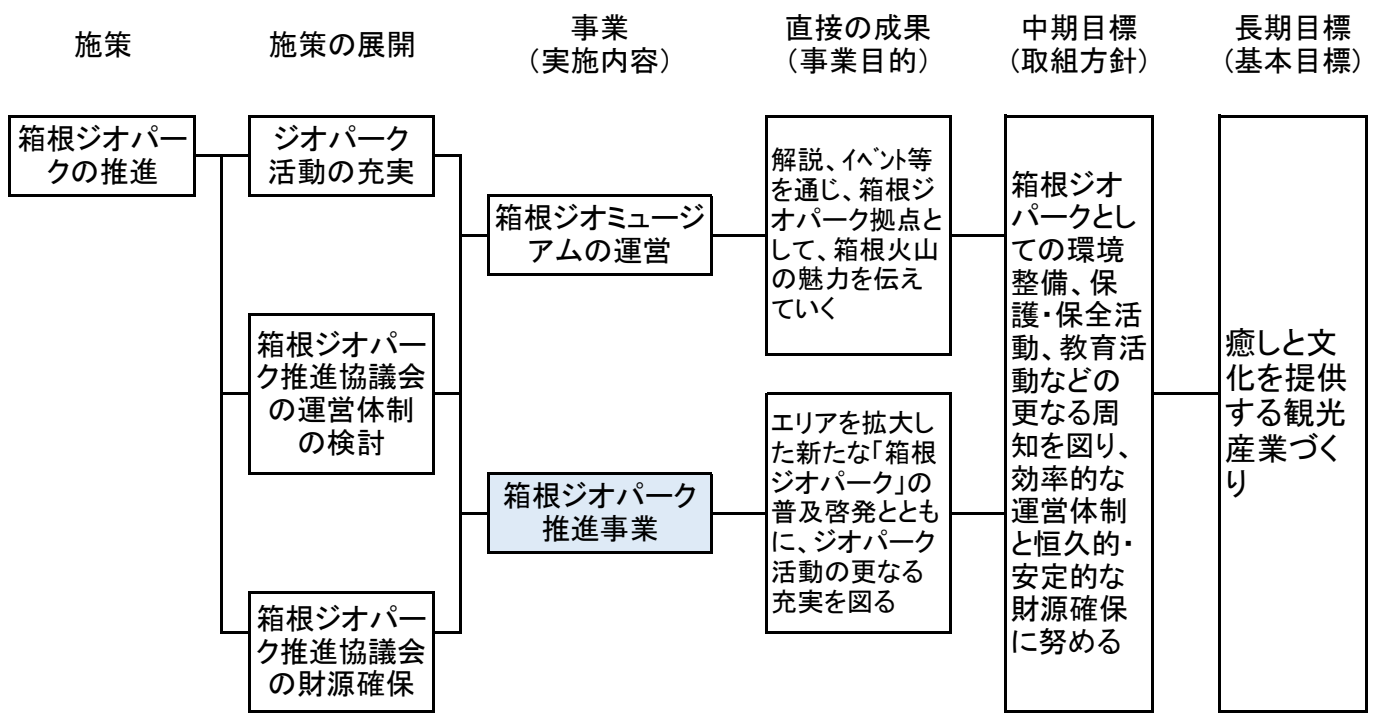
癒しと文化を提供する観光産業づくり



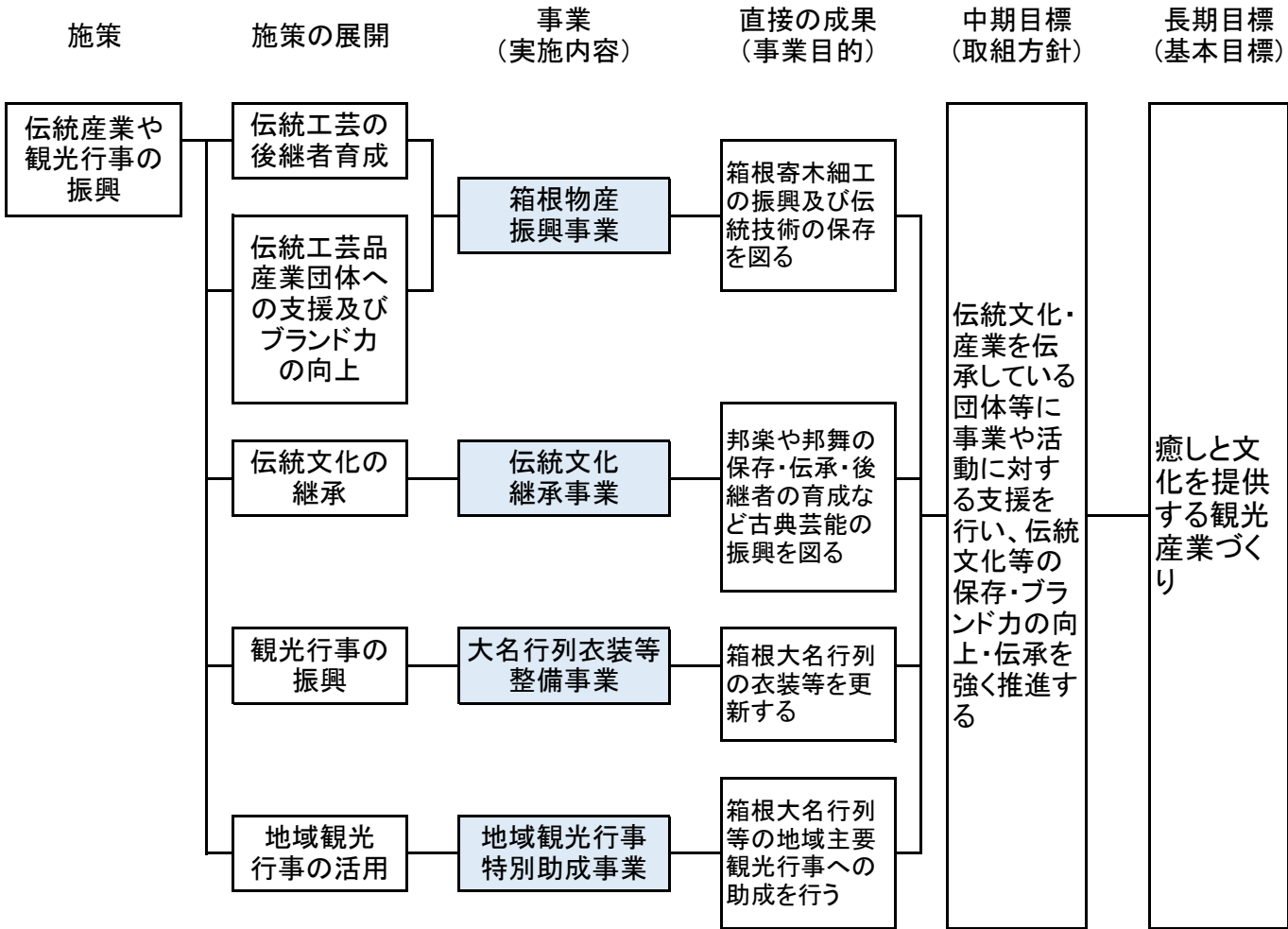




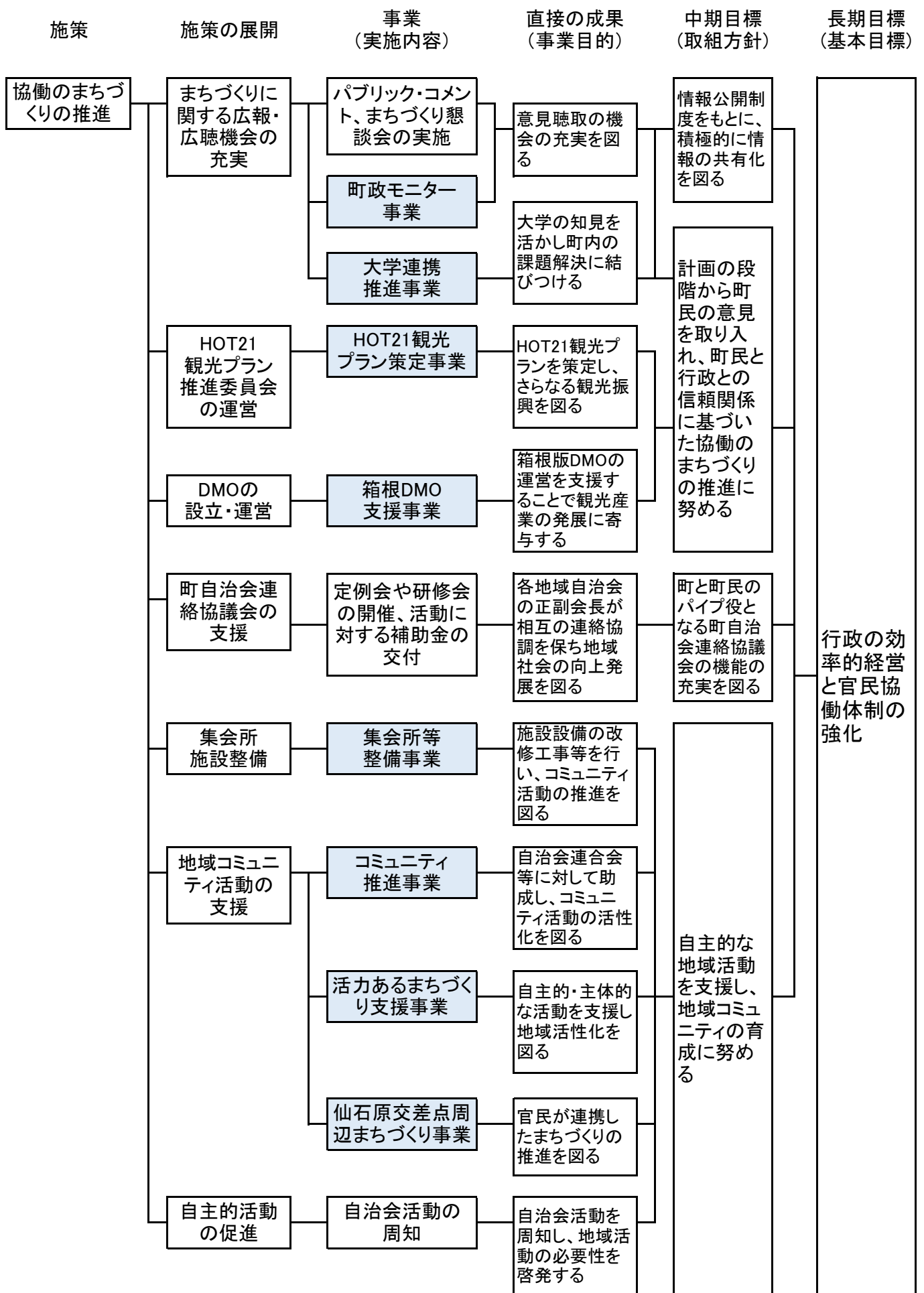
基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり



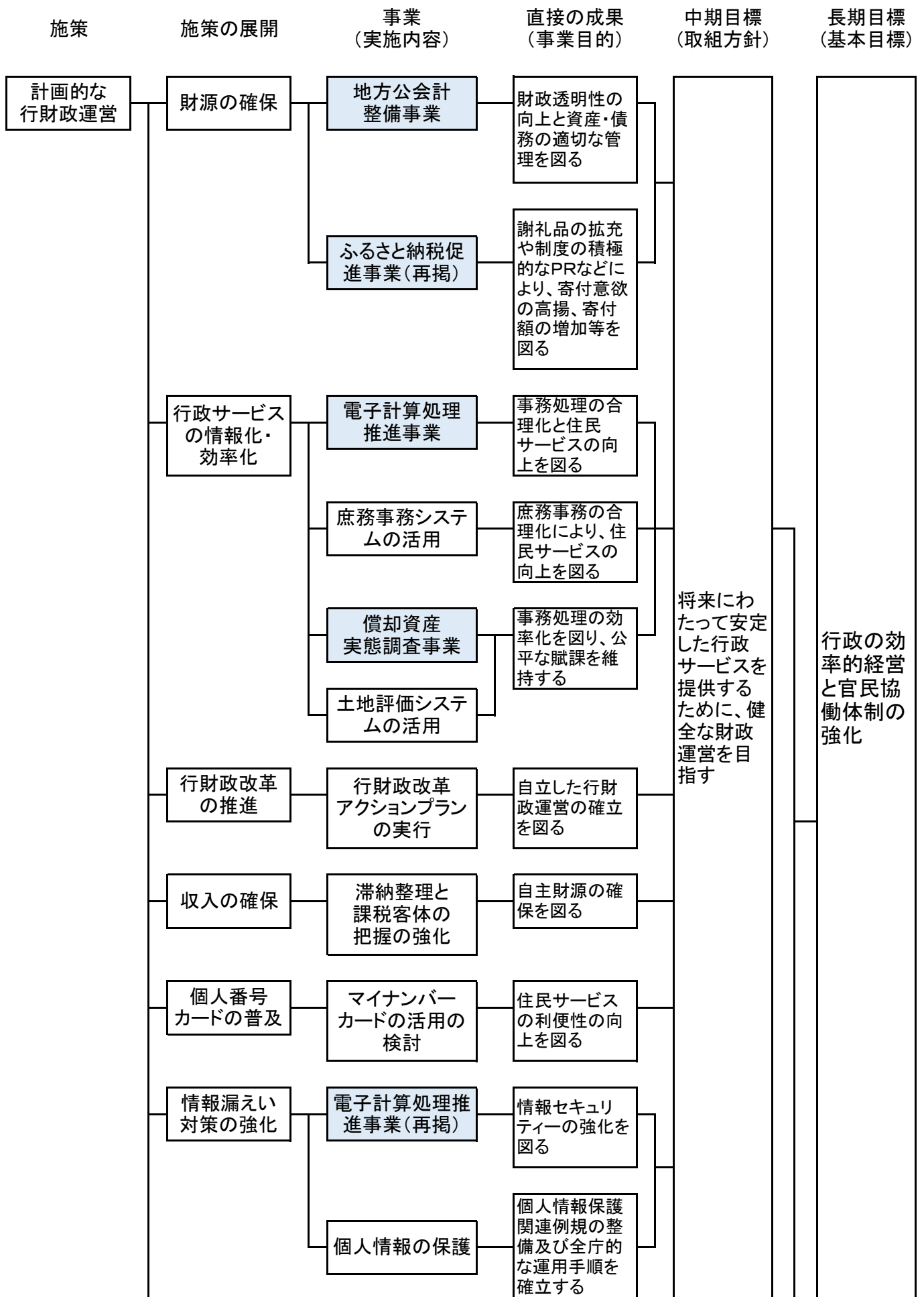
基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

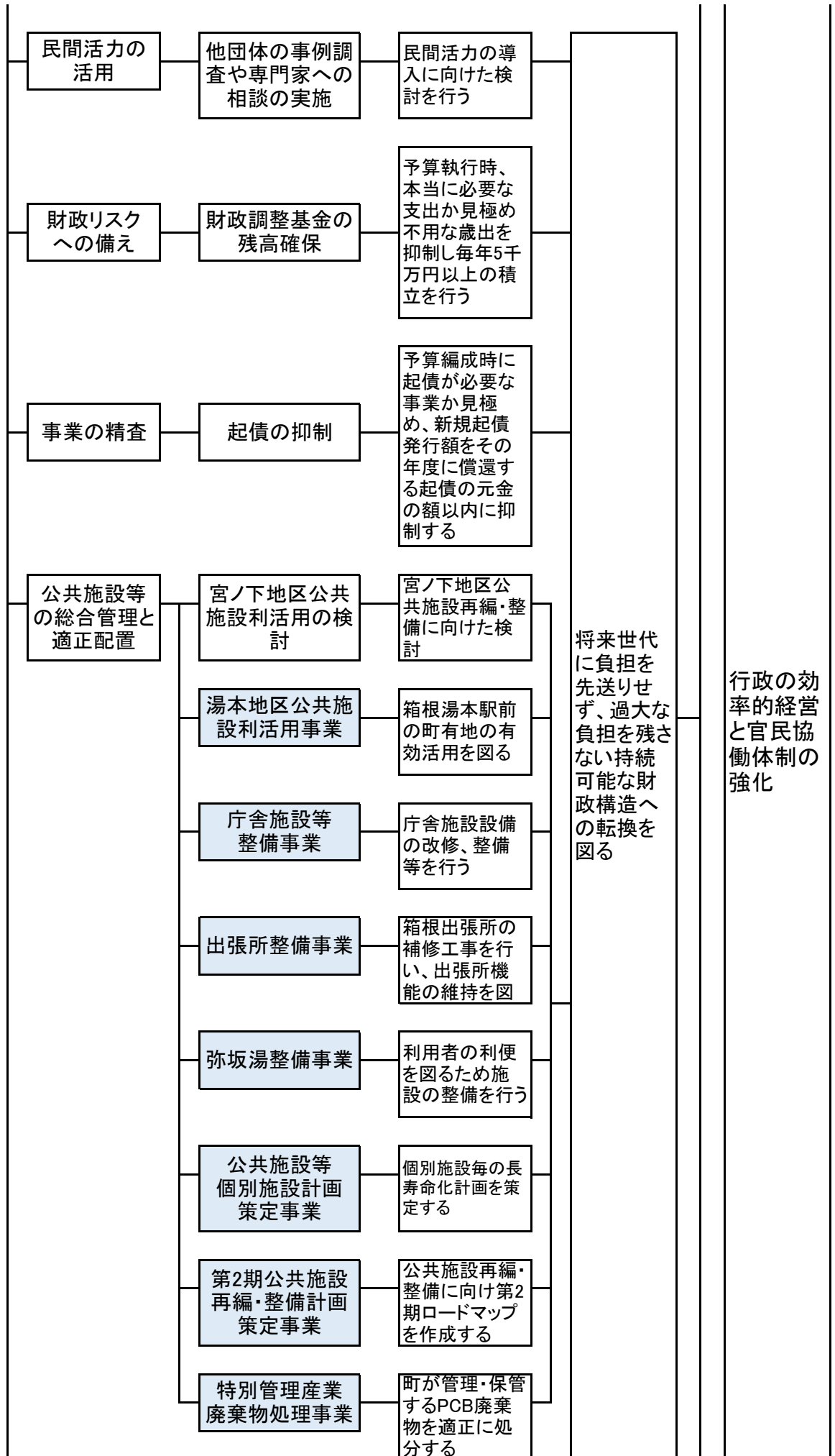


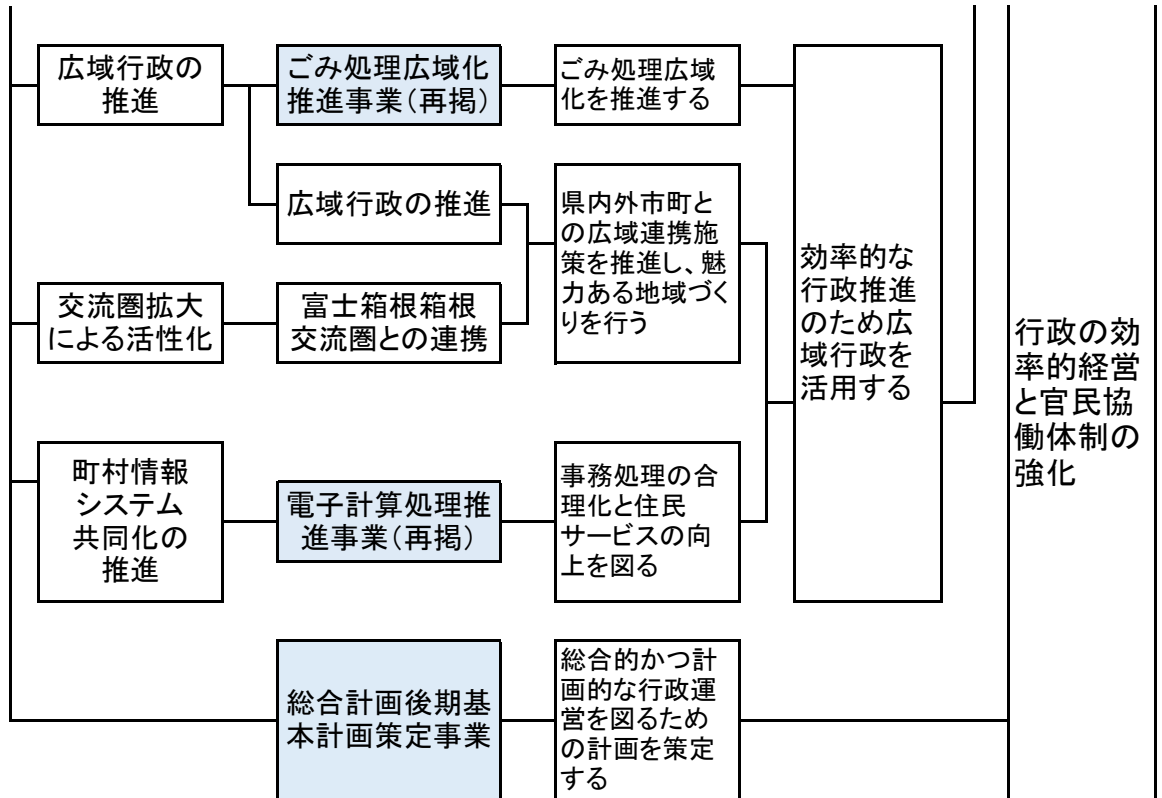
基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化



基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化







## (2) 見直した実施計画事業一覧

## ■新規事業：新たに実施計画に位置付けて実施する事業（24 事業）

区 分	実施計画事業名	頁	
基本目標 1	施策 1	風しん対策事業	15
	施策 2	乳幼児保育等利用費補助事業	20
		新生児聴覚検査費助成事業	22
		産婦健康診査費助成事業	23
	施策 3	高齢者サポート事業	31
施策 4	ねんりんピック推進事業	34	
基本目標 2	施策 8	いのちを大切にする心をはぐくむ教育推進研究事業	54
	施策 13	文化遺産情報発信事業	70
	施策 16	東京2020大会聖火リレー応援事業	80
		東京2020大会特別宣伝事業	80
基本目標 3	施策 17	町道湯 1 号線道路整備事業	84
		町道湯 2 号線道路整備事業	84
		町道宮 187 号線道路整備事業	86
		町道仙 12 号線道路整備事業	86
		町道箱 12 号線道路整備事業	88
		宮ノ下地区駐車場整備事業	89
	施策 18	空き家対策事業	92
		都市計画基礎調査事業	95
		緑の基本計画策定事業	96
基本目標 5	施策 30	はこね親善大使事業	140
		中小企業者等災害復旧支援事業	146
		携帯型外国語翻訳機導入促進補助事業	147
基本目標 6	施策 34	湯本地区公共施設活用事業	162
		出張所整備事業	163

## ■他の事業と統合又は事業名を見直した事業（10 事業）

区 分	実施計画事業名	頁	
基本目標 1	施策 2	(旧)不妊・不育症治療費助成事業 (旧)産後ケア事業 →(新)母子保健活動推進事業	22
	施策 3	(旧)箱根町地域福祉計画策定事業 →(新)地域福祉計画策定事業	31
	施策 5	(旧)箱根町障がい者計画・障がい福祉計画策定事業 →(新)障がい者計画等策定事業	43
基本目標 2	施策 8	(旧)情操教育推進事業 →(新)箱根教育推進事業	50
基本目標 3	施策 19	(旧)野猿対策事業 →(新)有害鳥獣対策事業	99
基本目標 4	施策 26	(旧)消火活動用資機材整備事業 (旧)救助業務推進事業 →(新)消防・救助業務推進事業	125
基本目標 5	施策 30	(旧)里地里山保全等推進事業 →(新)里地里山保全等促進事業	143
基本目標 6	施策 33	(旧)HOT21観光プラン推進事業 →(新)HOT21観光プラン策定事業	156

## ■完了した事業（15事業）

区	分	実施計画事業名
基本目標 1	施策 5	ともしびショップ支援事業
基本目標 2	施策 13	箱根湯立獅子舞調査事業
		箱根関所設置400年記念事業
基本目標 3	施策 17	町道宮11号線道路整備事業
		町道宮16号線道路整備事業
		町道仙18号線道路整備事業
	施策 18	金時公園トイレ整備事業
基本目標 4	施策 19	宮ノ下浄化槽整備事業
	施策 22	一般廃棄物処理基本計画策定事業
基本目標 4	施策 23	仙石原湿原保全事業
	施策 28	芦刈の里活性化事業（観光費）
基本目標 6	施策 34	個人情報保護対策事業
		公有財産整備事業
		（仮称）元箱根老人いこいの家解体事業
		斎場事務広域化推進事業

## ■経常費に移行して実施する事業（4事業）

区	分	実施計画事業名
基本目標 2	施策 8	個別指導支援事業
	施策 9	公民館図書室電算運営事業
基本目標 6	施策 34	庶務事務システム化推進事業
		広域行政推進事業

## ■実施方法等を見直した事業（3事業）

区	分	実施計画事業名
基本目標 3	施策 17	（仮称）道路工事設計積算業務事業
		（仮称）土木工事現場技術業務事業
基本目標 6	施策 33	強羅駅周辺まちづくり事業







箱根町第6次総合計画前期基本計画  
実施計画〔改定版〕

令和2年度(2020年度)～令和4年度(2022年度)

発行：企画観光部 企画課

発行日：令和2年5月

住所：〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256

電話：0460-85-7111(代表)

